

学校屋内プール整備工事（建築） 発注図

阿 賀 野 市

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称（構造）	工事区分表（本工事と他の関連工事との工事区分は下記の通りとする。（○印の付された工事に含む）					
A-01	図面リスト・工事区分表	A-53	スロープ詳細図	参考図26	詳細図	工事区分表		建築 工事	電気 設備工事	機械 設備工事	別途 工事
A-02	建築工事特記仕様書（1）	A-54	底板割付図	参考図27	洗体槽、シャワー、足洗詳細図	1	RC構造体スリーブの取付工事		○	○	
A-03	建築工事特記仕様書（2）	A-55	側溝補強割付図	参考図28	浄化槽詳細図（1）	2	同上補強工事	○			
A-04	建築工事特記仕様書（3）	A-56	基礎伏図	参考図29	浄化槽詳細図（2）	3	床、天井、シャフトの点検口、改め口製作取付工事	○			
A-05	建築工事特記仕様書（4）	A-57	基礎詳細図	参考図30	浄化槽詳細図（3）	4	設備機器用、壁及び天井の切り込み工事		○	○	
A-06	工事概要・案内図	A-58	塗装図（1）	参考図31	浄化槽詳細図（4）	5	同上補強工事	○			
A-07	配置図	A-59	塗装図（2）	参考図32	浄化槽詳細図（5）	6	設備工事用マンホール、ハンドホール製作取付工事	○			
A-08	建物求積図	A-60	コースロープ保管ベンチ図	参考図33	浄化槽詳細図（6）	7	各種設備用機器の床上基礎工事	○			
A-09	仕上表（1）	A-61	シャワーユニット詳細図（1）			8	化粧鏡、大型鏡、衛生器具の供給取付	○ （大型鏡）		○	
A-10	仕上表（2）	A-62	シャワーユニット詳細図（2）			9	同上取付用下地及び補強工事	○			
A-11	1階平面図	A-63	物置平面図・立面図			10	便所、補助手摺供給取付工事			○	
A-12	1階屋上平面図	A-64	物置断面図	S-01	構造関係共通事項	11	同上取付用下地及び補強工事	○			
A-13	屋根伏図	A-65	物置基礎伏図・基礎詳細図	S-02	構造関係共通仕様（鉄骨造）	12	手洗いカウンター供給取付工事	○			
A-14	ビット伏図			S-03	F.T.Pile構法 標準図	13	同上取付用下地及び補強工事	○			
A-15	立面図（1）	G-01	外構平面図	S-04	ボーリング柱伏図	14	車いすトイレバックの供給取付工事			○	
A-16	立面図（2）	G-02	外構詳細図（1）	S-05	基礎伏図	15	EHP及びGHPのスイッチ配線及び室内外間の渡り配線			○	
A-17	1階天井伏図			S-06	ビット基礎梁伏図	16	同上一次側電気配線工事		○		
A-18	1階屋上天井伏図	K-01	仮設計画図（解体工事前）	S-07	1階床伏図	17	壁樋のGL以降配管工事			○	
A-19	矩計図（1）	K-02	仮設計画図（建築工事前）	S-08	RISL床梁伏図	18	機器付属制御盤の供給取付及び二次側電気配線工事			○	
A-20	矩計図（2）	KB-01	仮設橋構造図（1）	S-09	屋根伏図	19	同上一次側電気配線工事		○		
A-21	断面詳細図（1）	KB-02	仮設橋構造図（2）	S-10	軸組図（1）	20	換気扇の供給取付工事			○	
A-22	断面詳細図（2）	法規-01	法チェック図	S-11	軸組図（2）	21	煙突工事一式（耐食排気のトップ）	○			
A-23	1階平面詳細図（1）	D-01	解体工事特記仕様書（1）	S-12	軸組図（3）	22	煙突に接続する煙道工事			○	
A-24	1階平面詳細図（2）	D-02	解体工事特記仕様書（2）	S-13	軸組図（4）	23	消火器及び消火器収納箱	○			
A-25	1階平面詳細図（3）	D-03	水原小学校既存外部倉庫	S-14	基礎リスト	24	工事中の工事及び試運転に関する電力、水道、燃料の費用		○	○	
A-26	1階平面詳細図（4）	D-04	配置図（解体・撤去・プランコ移設）	S-15	基礎梁リスト	25	工事期間中の各種保険及び届け出、安全対策費	○			
A-27	1階屋上平面詳細図			S-16	柱・壁リスト	26	関係官庁への各種申請手続き及びその費用	○	○	○	
A-28	展開図（1）	参考図1	付近見取図・配置図	S-17	大梁リスト	27	各種機器取付後の機器の養生及び管理、清掃、試運転	○	○	○	
A-29	展開図（2）	参考図2	特記仕様書No.1	S-18	小梁・スラブリスト						
A-30	展開図（3）	参考図3	特記仕様書No.2	S-19	鉄骨部材リスト						
A-31	展開図（4）	参考図4	入口付近詳細図	S-20	雑詳細図（1）						
A-32	展開図（5）	参考図5	外構部分詳細図	S-21	雑詳細図（2）						
A-33	1階建具記号図	参考図6	機械室、便所 各伏せ図	S-22	架構配筋図						
A-34	1階屋上建具記号図	参考図7	機械室、便所 立面及び軸組図								
A-35	建具表（1）	参考図8	機械室、便所 断面詳細図								
A-36	建具表（2）	参考図9	大プール平面詳細図								
A-37	家具・カーテン・サイン記号図	参考図10	大プール各部詳細図								
A-38	家具図（1）	参考図11	大プールストランド孔位置詳細図								
A-39	家具図（2）	参考図12	大プールブロック配置及び配筋図								
A-40	サイン詳細図	参考図13	小プール平面詳細図								
A-41	部分詳細図（1）	参考図14	大プール各部詳細図								
A-42	部分詳細図（2）	参考図15	小プール各部詳細図								
A-43	部分詳細図（3）	参考図16	小プールストランド孔配置図								
A-44	部分詳細図（4）	参考図17	小プールブロック配置及び配筋図								
A-45	煙突詳細図	参考図18	ブロック配筋詳細図								
A-46	断熱材仕様図	参考図19	各種ブロック詳細図								
A-47	仕様書	参考図20	屋外幹線（電力）給排水本管図								
A-48	全体平面図	参考図21	給排水設備工事								
A-49	断面詳細図	参考図22	配線及び照明（二次側）図								
A-50	部品詳細図（1）	参考図23	循環戸過棧詳細図								
A-51	部品詳細図（2）	参考図24	平面図								
A-52	部品詳細図（3）	参考図25	プール断面図								

			阿 賀 野 市			工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）		区分 実施設計		図面番号 A-01	
						図面名称 図面リスト		縮尺 A3- ----- A1- -----		（意） 構 電 機	

[illegible]

[illegible]

4 樹脂製建具	ガラス ※複層ガラス ・単板ガラス ・三重ガラス (16.3.3)																				
	表面色 標準色 (※ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) (16.3.4)																				
	水切り ※図示 (16.3.5)																				
	防虫網 (16.2.3)																				
	網の種類 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンス(SUS316)製形式 ・外部可動式 ・固定式 ・図示 (16.4.2)(表16.4.1)																				
	※適用する (適用箇所は建具表による) ・適用しない (16.4.2)(表16.2.1)																				
	外部に面する建具の耐風圧性 (16.4.2)(表16.2.1)																				
	・ S-4 ・ S-5 ・ S-6																				
	鋼板類の厚さ (1 枚の戸の有効開口幅950mm又は有効高さ2,400mmを超える場合) ※下表以外は表16.4.2による (16.4.4)(表16.4.2)																				
	<table><tr><th>区 分</th><th>使用箇所</th><th>厚さ(mm)</th></tr><tr><td>窓</td><td>枠類 外部の下枠、水切り板</td><td>2.3</td></tr><tr><td>出入口</td><td>枠類 外部に面するスイングドアの建具</td><td>2.3</td></tr><tr><td></td><td>戸 中骨</td><td>2.3</td></tr></table>	区 分	使用箇所	厚さ(mm)	窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3	出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3		戸 中骨	2.3								
区 分	使用箇所	厚さ(mm)																			
窓	枠類 外部の下枠、水切り板	2.3																			
出入口	枠類 外部に面するスイングドアの建具	2.3																			
	戸 中骨	2.3																			
(上表によるほか、建具製作所の仕様による性能など資料を提出し、監督員の承諾を受ける。)																					
・図示																					
⑦ 鋼製軽量建具 (標準型鋼製軽量建具を含む)	簡易気密型ドアットの性能の適用 (16.5.2)																				
・適用する (適用箇所は建具表による)																					
8 ステンレス建具	簡易気密型ドアットの性能の適用 (16.4.2)(表16.4.3)																				
・適用する (適用箇所は建具表による)																					
外部に面する建具の耐風圧性 (16.6.2)(表16.2.1)																					
・ S-4 ・ S-5 ・ S-6																					
表面仕上げ ※H L仕上げ ・鏡面仕上げ (16.6.4)																					
曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ (16.6.5)																					
9 木製建具	かまち戸の樹種 かまち () 鏡板 () (16.7.2)																				
ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニ紙程度 ・鳥の子 (表16.7.3)																					
ふすまの縁の仕上げ ・塗り縁 ・生地縁 (表16.7.10)																					
⑩ 建具用金物	マスターキー ※製作する (3 本) ・製作しない (16.8.4)																				
鍵枚数量 錠前 1組に2枚とする ・錠前 1組に 枚とする																					
かざ箱 市販品 形式 ・ 3 0 組用 ・ 6 0 組用 ・ 1 2 0 組用 ○20組用 (16.9.2)(16.9.3)(表16.9.1～4)																					
11 自動ドア開閉装置	<table><tr><th>引き戸用駆動装置の種類</th><th>引き戸用検出装置の種類</th><th>防 錆</th></tr><tr><td>・SSLD-1</td><td>・光線 (反射) センサー</td><td>・電波センサー</td></tr><tr><td>・SSLD-2</td><td>・熱線センサー</td><td>・超音波センサー</td></tr><tr><td>・SSLD-1</td><td>・音波センサー</td><td>・押しボタン式</td></tr><tr><td>・SSLD-2</td><td>・光電センサー</td><td>・多機能タイプ</td></tr></table>	引き戸用駆動装置の種類	引き戸用検出装置の種類	防 錆	・SSLD-1	・光線 (反射) センサー	・電波センサー	・SSLD-2	・熱線センサー	・超音波センサー	・SSLD-1	・音波センサー	・押しボタン式	・SSLD-2	・光電センサー	・多機能タイプ					
引き戸用駆動装置の種類	引き戸用検出装置の種類	防 錆																			
・SSLD-1	・光線 (反射) センサー	・電波センサー																			
・SSLD-2	・熱線センサー	・超音波センサー																			
・SSLD-1	・音波センサー	・押しボタン式																			
・SSLD-2	・光電センサー	・多機能タイプ																			
凍結防止措置 ※行わない ・行う () (16.9.3)																					
※適用する (適用建具及び適用位置は図示による) (16.10.1)																					
⑫ 自閉式上吊り引戸装置	シャッターの種類 (16.11.2)																				
13 重量シャッター	・管理用シャッター ・外壁用防火シャッター																				
・屋内用防火シャッター ・防災シャッター																					
管理用シャッター及び外壁防火シャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.11.2)																					
開閉機能 ※上部電動式 (手動併用) ・上部手動式 (16.11.2)(表16.11.1)																					
一般重量シャッターのシャッターケース ※設ける ・設けない (16.11.2)																					
開閉形式 ※手動式 ・上部電動式 (手動併用) (16.12.2)																					
外部に面するシャッターの耐風圧強度 () N/m ² (16.12.2)																					
スラット (16.12.3)(16.12.4)(表16.12.2)																					
<table><tr><th>材 質</th><th>めっき付着量</th><th>厚さ(mm)</th><th>形 状</th></tr><tr><td>・塗装溶融亜鉛めっき</td><td>※Z06又はF06</td><td>・ 0.5</td><td>※インターロック形</td></tr><tr><td>鋼板及び鋼帯</td><td>・</td><td>・ 0.6</td><td>・オーバーラップ形</td></tr><tr><td>・塗装溶融55%亜鉛-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯</td><td>※AZ90</td><td>・ 0.8</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・ 1.0</td><td></td></tr></table>		材 質	めっき付着量	厚さ(mm)	形 状	・塗装溶融亜鉛めっき	※Z06又はF06	・ 0.5	※インターロック形	鋼板及び鋼帯	・	・ 0.6	・オーバーラップ形	・塗装溶融55%亜鉛-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.8			・	・ 1.0	
材 質	めっき付着量	厚さ(mm)	形 状																		
・塗装溶融亜鉛めっき	※Z06又はF06	・ 0.5	※インターロック形																		
鋼板及び鋼帯	・	・ 0.6	・オーバーラップ形																		
・塗装溶融55%亜鉛-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯	※AZ90	・ 0.8																			
	・	・ 1.0																			
ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンス製SUS304(厚さ1.5mm) (表16.12.2)																					
シャッターケース 厚さ (mm) ・ 0.4 ・ 0.8 ・ (表16.12.2)																					
(16.13.2)(16.13.3)																					
15 オーバーヘッドドア	<table><tr><th>セクション材料</th><th>開閉方式</th><th>収納形式</th><th>ガイドレール</th></tr><tr><td>※スチールタイプ</td><td>※バランス</td><td>・スタンダード形</td><td>※溶融亜鉛メッキ鋼板</td></tr><tr><td>・アルミニウムタイプ</td><td>・チェーン式</td><td>・ローヘッド形</td><td>・ステンス鋼板(SUS304)</td></tr><tr><td>・ファイバーグラスタイプ</td><td>・電動式</td><td>・ハリフト形</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>・ハイパフォーマ</td><td></td></tr></table>	セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール	※スチールタイプ	※バランス	・スタンダード形	※溶融亜鉛メッキ鋼板	・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンス鋼板(SUS304)	・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハリフト形				・ハイパフォーマ	
セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール																		
※スチールタイプ	※バランス	・スタンダード形	※溶融亜鉛メッキ鋼板																		
・アルミニウムタイプ	・チェーン式	・ローヘッド形	・ステンス鋼板(SUS304)																		
・ファイバーグラスタイプ	・電動式	・ハリフト形																			
		・ハイパフォーマ																			
耐風圧性能による区分 ・ 5 0 ・ 7 5 ・ 1 0 0 ・ 1 2 5 (16.13.2)																					
下記以外は、建具表による (16.14.2)																					
・合わせガラス																					
特性による種類 ・Ⅰ類 ・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類																					
⑬ ガラス	①強化ガラス																				
<table><tr><th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th></tr><tr><td>・フロート強化ガラス</td><td>・Ⅰ類</td></tr><tr><td>・型板ガラス</td><td>・Ⅲ類 (曲面はⅠ類)</td></tr></table>		材料板ガラスによる種類	特性による種類	・フロート強化ガラス	・Ⅰ類	・型板ガラス	・Ⅲ類 (曲面はⅠ類)														
材料板ガラスによる種類	特性による種類																				
・フロート強化ガラス	・Ⅰ類																				
・型板ガラス	・Ⅲ類 (曲面はⅠ類)																				
①複層ガラス																					
<table><tr><th>種 類</th><th>断熱性、日射遮へい性による区分</th></tr><tr><td>・断熱複層ガラス</td><td>・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6</td></tr><tr><td>・日射熱遮へい複層ガラス</td><td>・ G ・ S</td></tr></table>	種 類	断熱性、日射遮へい性による区分	・断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6	・日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S															
種 類	断熱性、日射遮へい性による区分																				
・断熱複層ガラス	・ T 1 ・ T 2 ・ T 3 ・ T 4 ・ T 5 ・ T 6																				
・日射熱遮へい複層ガラス	・ G ・ S																				
・熱線吸収板ガラス																					
<table><tr><th>材料板ガラスによる種類</th><th>特性による種類</th><th>色 調</th></tr><tr><td>・熱線吸収フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ブルー ・グレー</td></tr><tr><td>・熱線吸収納入り磨き板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ブロンズ ・グリーン</td></tr></table>	材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調	・熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ブルー ・グレー	・熱線吸収納入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ブロンズ ・グリーン												
材料板ガラスによる種類	特性による種類	色 調																			
・熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種	・ブルー ・グレー																			
・熱線吸収納入り磨き板ガラス	・ 2 種	・ブロンズ ・グリーン																			
・熱線反射ガラス																					
<table><tr><th>種 類</th><th>材料板ガラスの種類</th><th>日射遮へい性</th><th>耐久性</th></tr><tr><td>※熱線反射ガラス</td><td>・フロート板ガラス</td><td>・ 1 種</td><td>・ A 類</td></tr><tr><td>・高性能熱線反射ガラス</td><td>・熱線吸収板ガラス</td><td>・ 2 種</td><td>・ B 類</td></tr><tr><td></td><td>・強化ガラス</td><td>・ 3 種</td><td></td></tr><tr><td></td><td>・倍強度ガラス</td><td></td><td></td></tr></table>	種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性	※熱線反射ガラス	・フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類	・高性能熱線反射ガラス	・熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類		・強化ガラス	・ 3 種			・倍強度ガラス			
種 類	材料板ガラスの種類	日射遮へい性	耐久性																		
※熱線反射ガラス	・フロート板ガラス	・ 1 種	・ A 類																		
・高性能熱線反射ガラス	・熱線吸収板ガラス	・ 2 種	・ B 類																		
	・強化ガラス	・ 3 種																			
	・倍強度ガラス																				
・倍強度ガラス																					
<table><tr><th>材料板ガラスによる種類の名称</th><th>色 調</th></tr><tr><td>※フロート倍強度ガラス</td><td></td></tr><tr><td>・熱線吸収倍強度ガラス</td><td>・グレー ・ブルー ・ブロンズ ・</td></tr></table>	材料板ガラスによる種類の名称	色 調	※フロート倍強度ガラス		・熱線吸収倍強度ガラス	・グレー ・ブルー ・ブロンズ ・															
材料板ガラスによる種類の名称	色 調																				
※フロート倍強度ガラス																					
・熱線吸収倍強度ガラス	・グレー ・ブルー ・ブロンズ ・																				

⑬ 器具工事	⑬ ガラス留め材 (16.14.2)(表9.7.1)																							
	<table><tr><th>建具の種類</th><th>材 種</th></tr><tr><td>アルミニウム製</td><td>①シーリング材 ※ガラスシフト (FIX部はシーリング材)</td></tr><tr><td>鋼製及び軽量鋼製</td><td>※シーリング材</td></tr><tr><td>ステンレス製</td><td>※シーリング材</td></tr></table>	建具の種類	材 種	アルミニウム製	①シーリング材 ※ガラスシフト (FIX部はシーリング材)	鋼製及び軽量鋼製	※シーリング材	ステンレス製	※シーリング材															
	建具の種類	材 種																						
	アルミニウム製	①シーリング材 ※ガラスシフト (FIX部はシーリング材)																						
	鋼製及び軽量鋼製	※シーリング材																						
	ステンレス製	※シーリング材																						
	(16.14.5)																							
	<table><tr><th>寸 法(mm)</th><th>表面形状</th><th>性 能 等</th></tr><tr><th>呼び寸法</th><th>厚さ</th><th>色 調</th><th>パターン</th><th>防火性能</th><th>耐火性能</th></tr><tr><td></td><td></td><td>※クリア</td><td></td><td>※無し</td><td>※無し</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・</td><td></td><td>・</td><td>・</td></tr></table>	寸 法(mm)	表面形状	性 能 等	呼び寸法	厚さ	色 調	パターン	防火性能	耐火性能			※クリア		※無し	※無し			・		・	・		
	寸 法(mm)	表面形状	性 能 等																					
	呼び寸法	厚さ	色 調	パターン	防火性能	耐火性能																		
		※クリア		※無し	※無し																			
		・		・	・																			
壁用金属枠及び補強材																								
<table><tr><th>壁用金属枠の種類</th><th>規格及び補強材等</th></tr><tr><td>※アルミニウム製</td><td>・ 標仕16.2.3の7mm製建具の材料による</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td></tr></table>	壁用金属枠の種類	規格及び補強材等	※アルミニウム製	・ 標仕16.2.3の7mm製建具の材料による	・	・																		
壁用金属枠の種類	規格及び補強材等																							
※アルミニウム製	・ 標仕16.2.3の7mm製建具の材料による																							
・	・																							
化粧地目モルタルの色 ※モルタル色 ・																								
シーリング材料																								
下記以外は標仕表9.7.1による (16.14.5)(9.7.2)(表9.7.1)																								
<table><tr><th>被着体の組合せ</th><th>シーリング材の種類</th><th>記号</th><th>主成分による区分</th><th>耐久性による区分</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	被着体の組合せ	シーリング材の種類	記号	主成分による区分	耐久性による区分																			
被着体の組合せ	シーリング材の種類	記号	主成分による区分	耐久性による区分																				
<table><tr><th>名 称</th><th>種 類</th><th>張 り 面</th><th>性 能 値</th></tr><tr><td>※ガラス飛散防止フィルム</td><td>第2種</td><td>※内張り ・ 外張り</td><td>飛散防止率 95%以上</td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名 称	種 類	張 り 面	性 能 値	※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・ 外張り	飛散防止率 95%以上	・															
名 称	種 類	張 り 面	性 能 値																					
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・ 外張り	飛散防止率 95%以上																					
・																								
品質 JIS A 5759による																								
せっこうボード面及びその他のボード面の継ぎ目処理工法の場合 (18.2.7)(表18.2.7)																								
種別 ※A種 ・ B種 (施工箇所：)																								
2回目の錆止め塗料塗り (18.3.3)																								
①鉄骨等の製作工場 ・ 工事現場																								
鉄工面耐候性塗料塗りの上塗り塗料 (18.7.2)																								
・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級																								
亜鉛メッキ鋼面耐候性塗料塗りの上塗り塗料 (18.7.3)																								
・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級																								
コンクリート面及び押出成形シート板面耐候性塗料塗りの種別 (18.7.4)																								
①A種 ②B種 ③C種																								
※ 塗装工事は、以下のいずれかの施工業者 (元請業者又は一時下請業者に限る) による施工とする。																								
○ 新潟県内に主たる事業所を置く事業者であり、かつ以下のいずれかの資格を有する者が所属している事業者。なお、当該資格を有する者が本工事の施工に関与することとする。契約後、証する資料の写しを提出し監督員の確認を受けること。																								
<table><tr><td>・ 建築仕上げ改修施工管理技術者 (一財)建築保全センター)</td></tr><tr><td>・ 登録建設塗装基幹技能者 (一社)日本塗装工業会)</td></tr></table>	・ 建築仕上げ改修施工管理技術者 (一財)建築保全センター)	・ 登録建設塗装基幹技能者 (一社)日本塗装工業会)																						
・ 建築仕上げ改修施工管理技術者 (一財)建築保全センター)																								
・ 登録建設塗装基幹技能者 (一社)日本塗装工業会)																								
○ (一社)日本塗装工業会の会員																								
(19.2.2)																								
<table><tr><th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>色 柄</th><th>厚さ(mm)</th></tr><tr><td>※発泡層のないもの</td><td>※ F S ・ T S</td><td>※無地 ・ マーブル柄</td><td>※2.0 ・ 2.5 ○3.0</td></tr><tr><td>・発泡層のあるもの</td><td>・ H S ・ K S</td><td>※柄物 ・ 無地</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	種 類	JISの記号	色 柄	厚さ(mm)	※発泡層のないもの	※ F S ・ T S	※無地 ・ マーブル柄	※2.0 ・ 2.5 ○3.0	・発泡層のあるもの	・ H S ・ K S	※柄物 ・ 無地		・											
種 類	JISの記号	色 柄	厚さ(mm)																					
※発泡層のないもの	※ F S ・ T S	※無地 ・ マーブル柄	※2.0 ・ 2.5 ○3.0																					
・発泡層のあるもの	・ H S ・ K S	※柄物 ・ 無地																						
・																								
工法 ※熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所) (19.2.3)																								
(19.2.2)																								
<table><tr><th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>厚さ(mm)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>※コンパシジョンニル床タイル</td><td>K T</td><td>※2.0</td><td></td></tr><tr><td>・単層ビニル床タイル</td><td>T T</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・複層ビニル床タイル</td><td>F T</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・置敷きビニル床タイル</td><td>F O A</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>・薄型置敷きビニル床タイル</td><td>F O B</td><td>・</td><td></td></tr></table>	種 類	JISの記号	厚さ(mm)	備 考	※コンパシジョンニル床タイル	K T	※2.0		・単層ビニル床タイル	T T	・		・複層ビニル床タイル	F T	・		・置敷きビニル床タイル	F O A	・		・薄型置敷きビニル床タイル	F O B	・	
種 類	JISの記号	厚さ(mm)	備 考																					
※コンパシジョンニル床タイル	K T	※2.0																						
・単層ビニル床タイル	T T	・																						
・複層ビニル床タイル	F T	・																						
・置敷きビニル床タイル	F O A	・																						
・薄型置敷きビニル床タイル	F O B	・																						
視覚障害者用床タイル (19.2.2)																								
<table><tr><th>適用箇所</th><th>種 類</th><th>寸 法 (mm)</th><th>形 状</th></tr><tr><td>屋 内</td><td>①強化ビニル系</td><td>※300×300 ・</td><td>ブロッケン JIS T 9251</td></tr><tr><td></td><td>・レジンコンクリート系</td><td>※300×300 ・</td><td>による</td></tr><tr><td></td><td>②磁器又はせっ器タイル</td><td>③300×300</td><td></td></tr><tr><td>屋 外</td><td>・コンクリート系</td><td>※300×300×60 ・ 300×300×30</td><td>色彩は黄色を原則とする</td></tr><tr><td></td><td>・磁器又はせっ器タイル</td><td>・</td><td></td></tr></table>	適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状	屋 内	①強化ビニル系	※300×300 ・	ブロッケン JIS T 9251		・レジンコンクリート系	※300×300 ・	による		②磁器又はせっ器タイル	③300×300		屋 外	・コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする		・磁器又はせっ器タイル	・	
適用箇所	種 類	寸 法 (mm)	形 状																					
屋 内	①強化ビニル系	※300×300 ・	ブロッケン JIS T 9251																					
	・レジンコンクリート系	※300×300 ・	による																					
	②磁器又はせっ器タイル	③300×300																						
屋 外	・コンクリート系	※300×300×60 ・ 300×300×30	色彩は黄色を原則とする																					
	・磁器又はせっ器タイル	・																						
厚さ(mm) ※1.5 ・ ・ (19.2.2)																								
高さ(mm) ※60 ・ 75 ・ 100 (19.2.2)																								
(19.2.2)																								
<table><tr><th>種 類</th><th>厚さ(mm)</th><th>性 能</th></tr><tr><td>・コンパシジョンニル床タイル</td><td>※2.0 ・</td><td>体積抵抗値(JIS K 6911による)</td></tr><tr><td>・セグメントニル床タイル</td><td>※4.0又は4.5</td><td>1.0×10⁹ Ω以下、又は、</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>漏洩抵抗値(JIS A 1454による)</td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>1.0×10¹⁰ Ω未満</td></tr></table>	種 類	厚さ(mm)	性 能	・コンパシジョンニル床タイル	※2.0 ・	体積抵抗値(JIS K 6911による)	・セグメントニル床タイル	※4.0又は4.5	1.0×10 ⁹ Ω以下、又は、	・	・	漏洩抵抗値(JIS A 1454による)	・	・	1.0×10 ¹⁰ Ω未満									
種 類	厚さ(mm)	性 能																						
・コンパシジョンニル床タイル	※2.0 ・	体積抵抗値(JIS K 6911による)																						
・セグメントニル床タイル	※4.0又は4.5	1.0×10 ⁹ Ω以下、又は、																						
・	・	漏洩抵抗値(JIS A 1454による)																						
・	・	1.0×10 ¹⁰ Ω未満																						
・織じゅうたん (19.3.2)(表19.3.1)																								
<table><tr><th>種 別</th><th>織 り 方</th><th>バイル形状</th><th>帯 電 性</th><th>色 ・ 柄等</th></tr><tr><td>・ A 種</td><td>・ウルトカーベット</td><td>・カットバイル</td><td>人体帯電圧 ※3kV以下</td><td>※単一色(無地)</td></tr><tr><td>・ B 種</td><td>・ダブドゥーカーベット</td><td>・ループバイル</td><td>・柄物(標準品)</td><td></td></tr><tr><td>・ C 種</td><td>・7mmスリットカーベット</td><td>・カット、ループ併用</td><td>・</td><td></td></tr></table>	種 別	織 り 方	バイル形状	帯 電 性	色 ・ 柄等	・ A 種	・ウルトカーベット	・カットバイル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色(無地)	・ B 種	・ダブドゥーカーベット	・ループバイル	・柄物(標準品)		・ C 種	・7mmスリットカーベット	・カット、ループ併用	・					
種 別	織 り 方	バイル形状	帯 電 性	色 ・ 柄等																				
・ A 種	・ウルトカーベット	・カットバイル	人体帯電圧 ※3kV以下	※単一色(無地)																				
・ B 種	・ダブドゥーカーベット	・ループバイル	・柄物(標準品)																					
・ C 種	・7mmスリットカーベット	・カット、ループ併用	・																					
・タフテッドカーベット (19.3.2)(表19.3.2)																								
<table><tr><th>バイル形状</th><th>バイル長(mm)</th><th>工 法</th><th>帯 電 性</th></tr><tr><td>・カットバイル</td><td>※5.0～7.0</td><td>※全面接着工法</td><td>人体帯電圧 ※3kV以下</td></tr><tr><td>・ダブルループバイル</td><td>※4.0～6.0</td><td>・グリップ工法</td><td>・</td></tr><tr><td>・イレールバイル</td><td>※4.0</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・カット、ループ併用</td><td>・</td><td></td><td></td></tr></table>	バイル形状	バイル長(mm)	工 法	帯 電 性	・カットバイル	※5.0～7.0	※全面接着工法	人体帯電圧 ※3kV以下	・ダブルループバイル	※4.0～6.0	・グリップ工法	・	・イレールバイル	※4.0			・カット、ループ併用	・						
バイル形状	バイル長(mm)	工 法	帯 電 性																					
・カットバイル	※5.0～7.0	※全面接着工法	人体帯電圧 ※3kV以下																					
・ダブルループバイル	※4.0～6.0	・グリップ工法	・																					
・イレールバイル	※4.0																							
・カット、ループ併用	・																							
・タイルカーベット (19.3.3)																								
<table><tr><th>種 別</th><th>バイル形状</th><th>電気抵抗値(Ω)</th><th>寸 法</th><th>層 厚</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td>※第一種</td><td>※ループバイル</td><td>※適用しない</td><td>※500角</td><td>※6.5mm</td><td>・</td></tr><tr><td>・</td><td>・カットバイル</td><td>・10⁴Ω以下</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr></table>	種 別	バイル形状	電気抵抗値(Ω)	寸 法	層 厚	施 工 箇 所	※第一種	※ループバイル	※適用しない	※500角	※6.5mm	・	・	・カットバイル	・10 ⁴ Ω以下	・	・	・						
種 別	バイル形状	電気抵抗値(Ω)	寸 法	層 厚	施 工 箇 所																			
※第一種	※ループバイル	※適用しない	※500角	※6.5mm	・																			
・	・カットバイル	・10 ⁴ Ω以下	・	・	・																			

⑮ 内装工事	7 合成樹脂塗料 (19.4.2)(19.4.3)(表19.4.4～表19.4.8)																																							
	<table><tr><th>種 別</th><th>仕 上 げ の 種 類</th></tr><tr><td>・弾性ウレタン塗り床材</td><td>※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</td></tr><tr><td>・エポキシ樹脂塗り床材</td><td>※薄膜流しのべ工法 (※平滑 ・ 防滑)</td></tr><tr><td></td><td>・厚膜流しのべ工法 (※平滑 ・ 防滑)</td></tr><tr><td></td><td>・樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑)</td></tr><tr><td></td><td>・薄膜型塗床工法</td></tr></table>	種 別	仕 上 げ の 種 類	・弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ	・エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流しのべ工法 (※平滑 ・ 防滑)		・厚膜流しのべ工法 (※平滑 ・ 防滑)		・樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑)		・薄膜型塗床工法																											
	種 別	仕 上 げ の 種 類																																						
	・弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ																																						
	・エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流しのべ工法 (※平滑 ・ 防滑)																																						
		・厚膜流しのべ工法 (※平滑 ・ 防滑)																																						
		・樹脂モルタル工法 (※平滑 ・ 防滑)																																						
		・薄膜型塗床工法																																						
	材 質 ウレタン樹脂系塗料 (※標準色 ・)																																							
	仕上種別 ※平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ																																							
塗布量 グラウ塗のうえ主剤2回塗りとし、総塗布量は0.5Kg/m ² 以上とする。																																								
材 質 水性アクリル系塗料 (※標準色 ・)																																								
仕上種別 コーティング (0-5 剛毛塗り)																																								
塗布量 主剤2回りとし、総塗布量は0.25Kg/m ² 以上とする。																																								
(19.5.2～19.5.7)(表19.5.4)																																								
<table><tr><th>品 名</th><th>樹 種</th><th>種 別</th><th>工 法</th><th>現場塗装仕上げ</th></tr><tr><td>・フローリングボード1等</td><td>※なら</td><td></td><td>・根太張り工法</td><td>・行う</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td></td><td>・直張り工法</td><td>・行わない</td></tr><tr><td>・フローリングボード2等</td><td>※なら</td><td></td><td>・接着工法</td><td>・行う</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td></td><td>・</td><td>・行わない</td></tr><tr><td>・天然木化粧複合フローリング</td><td>※なら</td><td>・ A 種</td><td></td><td>・行う</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>・ B 種</td><td></td><td>・行わない</td></tr><tr><td></td><td>・</td><td>※ C 種</td><td></td><td></td></tr></table>	品 名	樹 種	種 別	工 法	現場塗装仕上げ	・フローリングボード1等	※なら		・根太張り工法	・行う		・		・直張り工法	・行わない	・フローリングボード2等	※なら		・接着工法	・行う		・		・	・行わない	・天然木化粧複合フローリング	※なら	・ A 種		・行う		・	・ B 種		・行わない		・	※ C 種		
品 名	樹 種	種 別	工 法	現場塗装仕上げ																																				
・フローリングボード1等	※なら		・根太張り工法	・行う																																				
	・		・直張り工法	・行わない																																				
・フローリングボード2等	※なら		・接着工法	・行う																																				
	・		・	・行わない																																				
・天然木化粧複合フローリング	※なら	・ A 種		・行う																																				
	・	・ B 種		・行わない																																				
	・	※ C 種																																						
畳の種類 (19.6.2)(表19.6.1)																																								
・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 (・KT-I ・ KT-II ※KT-III ・ KT-K ・ KT-N)																																								
(19.7.2)(表19.7.1)																																								
<table><tr><th>種 類</th><th>JISの記号</th><th>厚さ(mm) ・ 規格等</th></tr><tr><td>・硬質木毛羽シタ板</td><td>HW</td><td>・15 ・ 20 ・ 25</td></tr><tr><td>・普通木毛羽シタ板</td><td>NW</td><td>・15 ・ 20 ・ 25</td></tr><tr><td>①けい酸カルシウム板</td><td>O.8FK</td><td>②6 タイプ2(無糸綿)</td></tr><tr><td>・ロックウール化粧吸音板</td><td>DR</td><td>※ワットタイプ(※9.0 ・ 12.0 ・)</td></tr><tr><td></td><td></td><td>・凹凸タイプ(※12.0 ・ 15.0) (個個)不燃)</td></tr><tr><td>①せっこうボード</td><td>GB-R</td><td>・9.5 (準不燃) ②12.5 (不燃)</td></tr><tr><td>①不燃複層せっこうボード</td><td>GB-N C</td><td>③9.5 (不燃) ・ 化粧無(下地張り用)</td></tr><tr><td></td></tr></table>	種 類	JISの記号	厚さ(mm) ・ 規格等	・硬質木毛羽シタ板	HW	・15 ・ 20 ・ 25	・普通木毛羽シタ板	NW	・15 ・ 20 ・ 25	①けい酸カルシウム板	O.8FK	②6 タイプ2(無糸綿)	・ロックウール化粧吸音板	DR	※ワットタイプ(※9.0 ・ 12.0 ・)			・凹凸タイプ(※12.0 ・ 15.0) (個個)不燃)	①せっこうボード	GB-R	・9.5 (準不燃) ②12.5 (不燃)	①不燃複層せっこうボード	GB-N C	③9.5 (不燃) ・ 化粧無(下地張り用)																
種 類	JISの記号	厚さ(mm) ・ 規格等																																						
・硬質木毛羽シタ板	HW	・15 ・ 20 ・ 25																																						
・普通木毛羽シタ板	NW	・15 ・ 20 ・ 25																																						
①けい酸カルシウム板	O.8FK	②6 タイプ2(無糸綿)																																						
・ロックウール化粧吸音板	DR	※ワットタイプ(※9.0 ・ 12.0 ・)																																						
		・凹凸タイプ(※12.0 ・ 15.0) (個個)不燃)																																						
①せっこうボード	GB-R	・9.5 (準不燃) ②12.5 (不燃)																																						
①不燃複層せっこうボード	GB-N C	③9.5 (不燃) ・ 化粧無(下地張り用)																																						

[illegible]

■工事名フリガナ

ガッコウオクナイプールセイビコウジ

学校屋内プール整備工事

■発注者住所〒959-2025

新潟県阿賀野市岡山町10番15号

フリガナアガノシアガノシチョウ

氏名阿賀野市阿賀野市長

■敷地概要地名地番新潟県阿賀野市岡山町1096-2他4筆

(住居表示)

都市計画区域の内外の別等○都市計画区域内(○市街化区域○市街化調整区域●非線引き都市計画区域内)○準都市計画区域内○都市計画区域及び準都市計画区域外

防火地域○防火地域○準防火地域●指定なし

その他の区域、地域、地区又は街区(●法第22条区域)○指定なし

高度地区●指定なし

日影規制(隣地の規制)●指定なし

道路(m)道路幅員6.5m(役所水小線)

最大幅員の接道長さ144.79m(役所水小線)

敷地状況

敷地面積31,942.26㎡(CAD測定による)

用途地域第二種中高層住居専用地域

面積

指定容積率200%

指定建蔽率60%

■建物概要

1. 主要用途(08370)

水泳場(屋内プール)

物置

2. 階数地下0階地上1階

3. 建物の高さ最高の高さ・・・(地盤面より)8.70m

■建物別概要

名 称	申請部分		申請以外の部分			
用 途	水泳場	物置	学校	体育館		
	鉄筋コンクリート造	軽量鉄骨(プレハブ)	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造		
	耐火建築物	その他	耐火建築物	耐火建築物		
	地上1階	地上1階	地上4階	地上1階		

■建物別面積表

名 称	申請部分		申請以外の部分		合計
建築面積	1,758.46㎡	62.1㎡	4,334.28㎡	2,174.01㎡	8,328.85㎡
延べ床面積	1,450.56㎡	62.1㎡	8,098.56㎡	1,957.24㎡	11,568.46㎡
容積率対象床面積	1,450.56㎡	62.1㎡	8,077.17㎡	1,957.24㎡	11,547.07㎡
容積率	36.14%				
建蔽率	26.08%				

■共通事項

1. 共通事項

1) 図面、特記仕様書及び現場説明書に記載されている事項以外は、下記に準ずる

「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 建築工事標準仕様書」(R7年版)

「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 電気設備工事標準仕様書」(R7年版)

「国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 機械設備工事標準仕様書」(R7年版)

2. 設計図書順位

1) 現場説明書(質疑応答書含む) 2) 特記仕様書 3) 設計図 4) 標準仕様書 5) 公共規格及びこれに準ずる規格

3. 質疑

設計図書に関する質疑は工事請負契約の前に質疑応答により確かめておく事、

質疑応答書に明記なき事項は監督員(以下発注者)の指示に従い施工の事。

4. 明記なき事項

設計図書に明記なき事項でも技術上、納まり上、当然必要として発注者が指示した場合は、

その指示に従い請け負い金額の範囲内で施工の事。

5. 別途工事との取り合い

請負者は、併行して行われる別途工事に対して工事進行為速やかに行われる様、相互連絡協議のうえ円滑化を図る。

6. 官公署その他手続き

工事中必要な諸届、諸手続は請負者の責任において行う事とする。但し、下記の手続きは設計者が行う。

1) 建築物確認申請 2) 建築物計画変更確認申請 3) 建築物完了検査申請

7. 発生材の処理

引き渡しを要しないもの(関係法令に従い適切に処理する)とする。

8. 設計変更

設計変更が生じたときは、原則として、あらかじめ見積書を提出して、発注者に協議し、承認された上、変更工事に着手すること。

その場合は特記なき限り各工事種目とも契約時の単価により承認する数量で請負金額の増減を行う。

但し、納まり等軽微な変更と発注者が判断した場合は金額の増減は行わない。

9. 既設部分との取り合い

既設建物及び工作物等と今回工事取り合い部分、その他斫り及び工事の都合等により、破損・損傷させた箇所は、

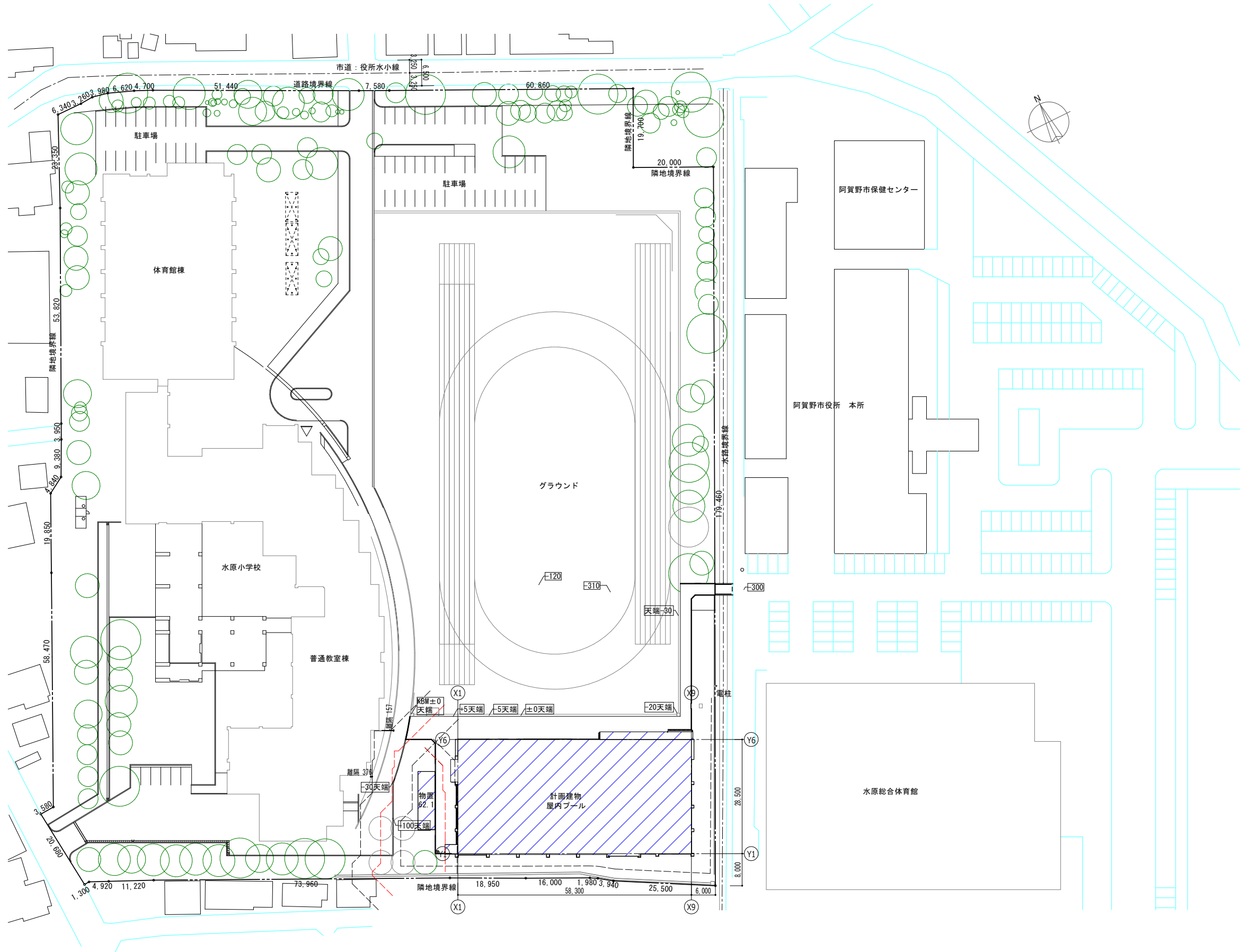
今回の工事仕上げ及び旧工事仕上げ同材にて完全に補修しなければならない。

■案内図

■提出図書

本工事の施工に伴う提出図書は、下記に定める他、必要に応じて係員と協議の上、作成

提出図書	部数	提出時期	備考
☒ 工事請負契約書	2部	契約時	
☒ 工事着手届	1部	契約時	
☒ 工事工程表(バーチャート)	2部	契約後速やかに	
☒ 工事工程表(ネットワーク)	3部	着工前	
☒ 現場打ち合わせ用図面	6部	契約後速やかに	A3版2ツ折文字入製本
☒ 現場代理人及び主任技術者届	1部	契約後速やかに	経歴書添付
☒ 工事施工体系図	2部	契約後速やかに	
☒ 協力業者名簿	2部	契約後速やかに	
☒ メーカーリスト	2部	契約後速やかに	
☒ 仮設計画書	2部	契約後速やかに	
☒ 施工図、製作図	2部	実施15日前までに	各工事毎
☒ 工事工程報告書	2部	1カ月毎	進捗表、日報、天気、気温
☒ 工事日誌	1部	完成時	
☒ 工事写真 カラー	1部	完成時	
☒ 資材納品書	1部	完成時	
☒ 指示、承認図書等	1部	完成時	
☒ 主要資材整理表	1部	完成時	設計数量と搬入数量の対比
☒ 打ち合わせ議事録	2部	その都度	
☒ 変更工事見積書	2部	その都度	
☒ 出来高承認願	1部	その都度	
☒ 官公署届出書類控	1部	その都度	
☒ 材料試験報告書	1部	試験後10日以内	
☒ 工事完成届	1部	完成時	
☒ 工事完成引渡書	2部	完成時	
☒ 工事完成図(設計図の訂正)	2部	完成時より10日以内	A3版2ツ折文字入製本
☒ 工事完成図データ	2部	完成時より10日以内	CD(DXF PDF)
☒ 工事施工図	1部	完成時より10日以内	A3版2ツ折文字入製本
☒ 工事施工データ	2部	完成時より10日以内	CD(DXF PDF)
☒ 工事完成写真 カラー	2部	完成時	黒表紙金文字入製本
☒ 工事完成写真データ	2部	完成時	CD
☒ 工事保証書	1部	完成時	
☒ 鍵リスト	1部	完成時	
☒ 産業廃棄物処理証明書	1部	完成時	コピーを提出

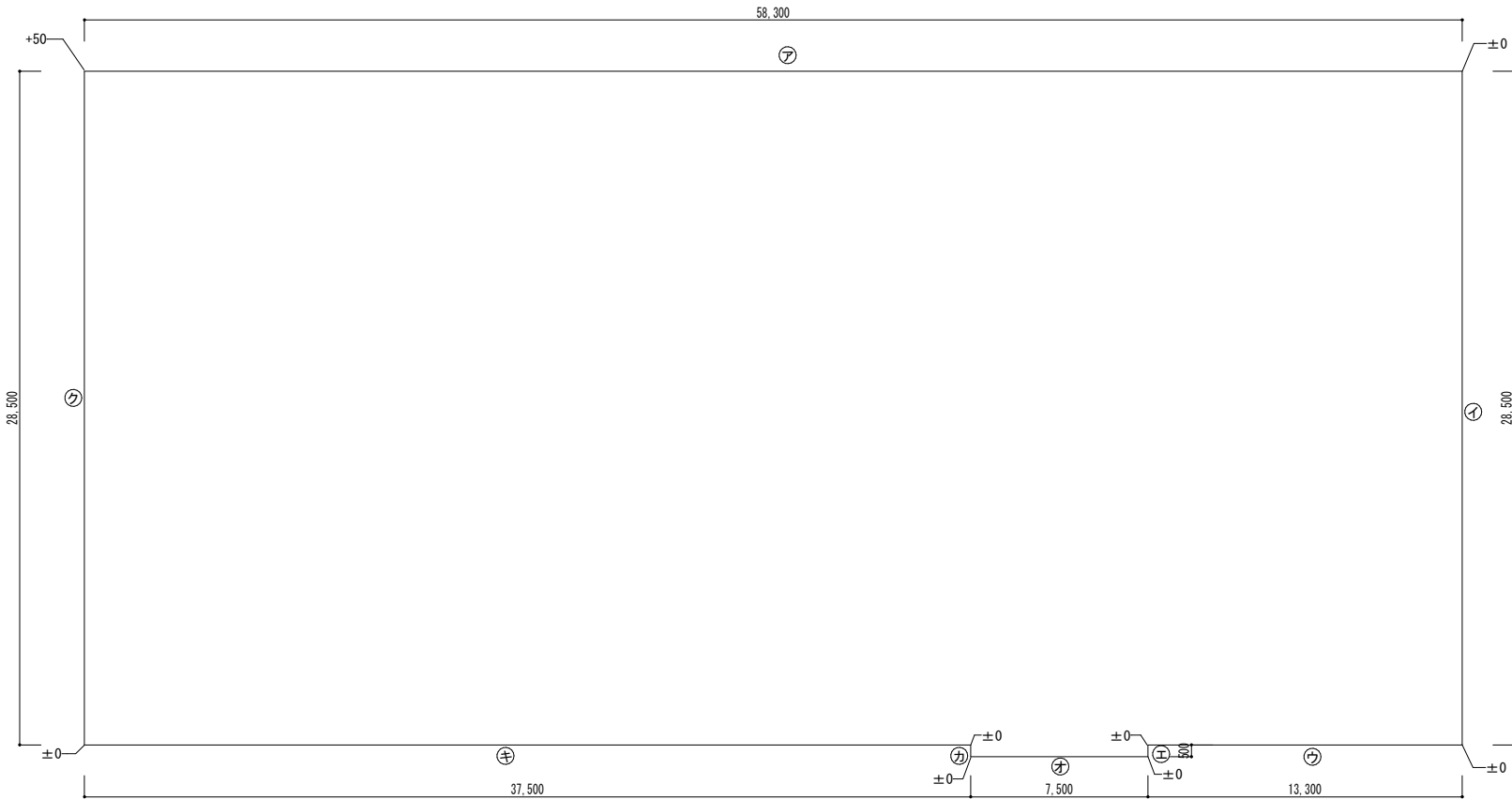
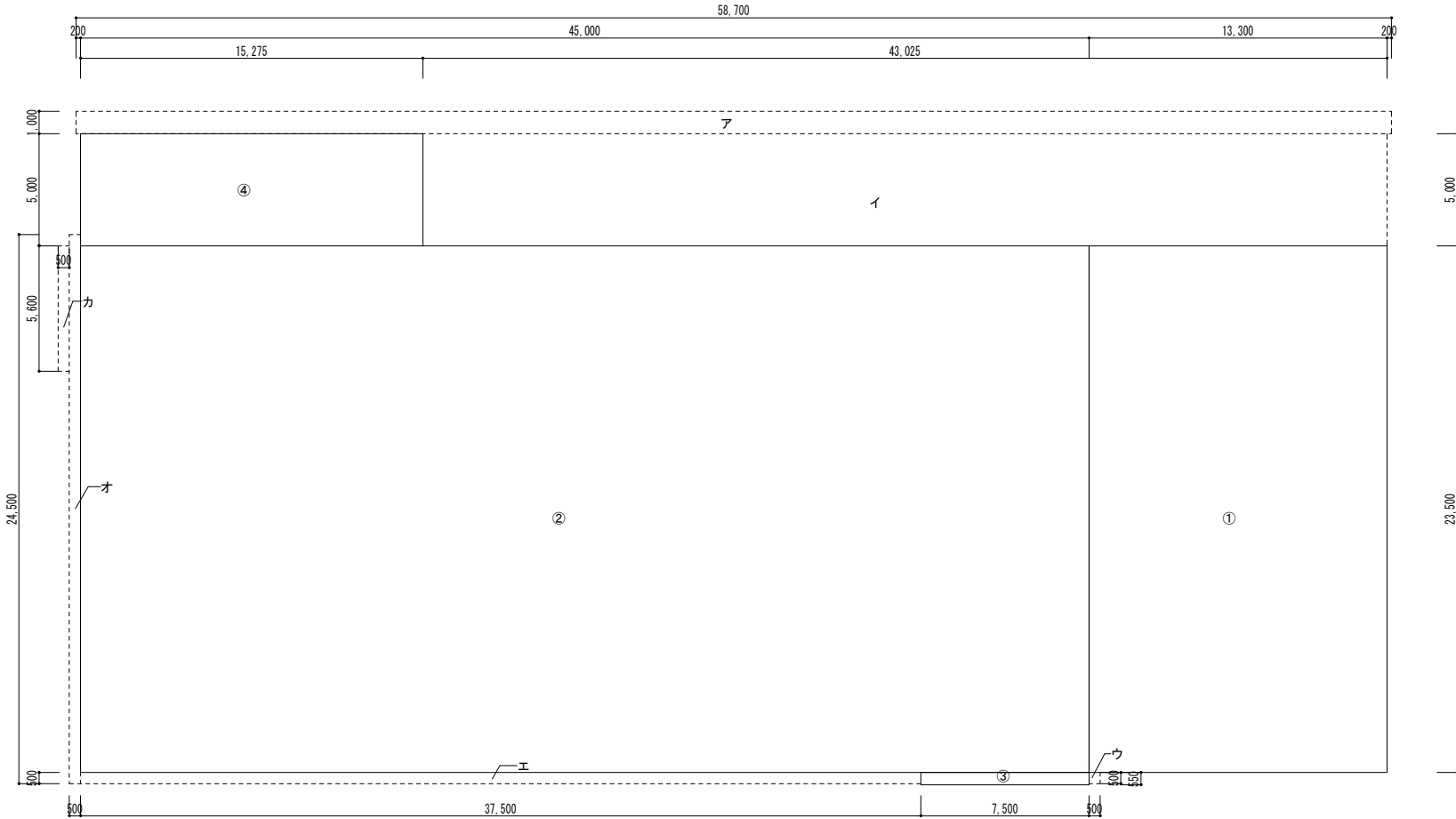
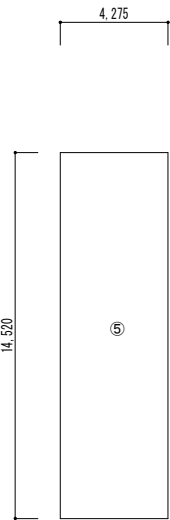


阿賀野市

工事名称
学校屋内プール整備工事（建築）
図面名称
配置図

凡例	
	工事対象範囲を示す
	延焼ライン
	隣棟間ライン
設計GL±0＝標高±0	
	レベル（標高±0より） 単位はmm
区分 実施設計	図面番号 A-07
縮尺 A3- 1 : 1000 A1- 1 : 500	意 構 電 機

■床面積計算表			
階数	記号	算定式	面積 (㎡)
1階 (屋内プール)	①	23.5×13.3	312.55
	②	23.5×45.0	1057.5
	③	0.55×7.5	4.13
	④	5.0×15.275	76.38
屋内プール 床面積合計			1450.56
物置	⑤	14.52×4.275	62.1
床面積合計			1512.66
■建築面積計算表			
	記号	算定式	面積 (㎡)
	1階床面積 合計		1512.66
	ア	1.0×58.7	58.7
	イ	5.0×43.03	215.15
	ウ	0.5×0.5	0.25
	エ	0.5×37.5	18.75
	オ	24.5×0.5	12.25
	カ	5.6×0.5	2.8
建築面積合計			1820.56
■平均地盤面算出			
	記号	算定式	面積 (㎡)
	㊦	58.30× (0.05+0) /2	1.46
	㊩	28.50×0	0
	㊭	13.30×0	0
	㊥	0.5×0	0
	㊦	7.50×0	0
	㊧	0.5×0	0
	㊫	37.50×0	0
	㊭	28.50× (0+0.05) /2	0.71
延べ長さ		174.60m	面積合計 2.17㎡
設計G L=0m			
平均地盤高=合計面積/延べ長さ=2.17/174.6=0.0124			
(少数第3位四捨五入) 0.01			



	阿 賀 野 市		工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-08
			図面名称 建物求積図	縮尺 A3-1 : 300 A1-1 : 150	意 構 電 機

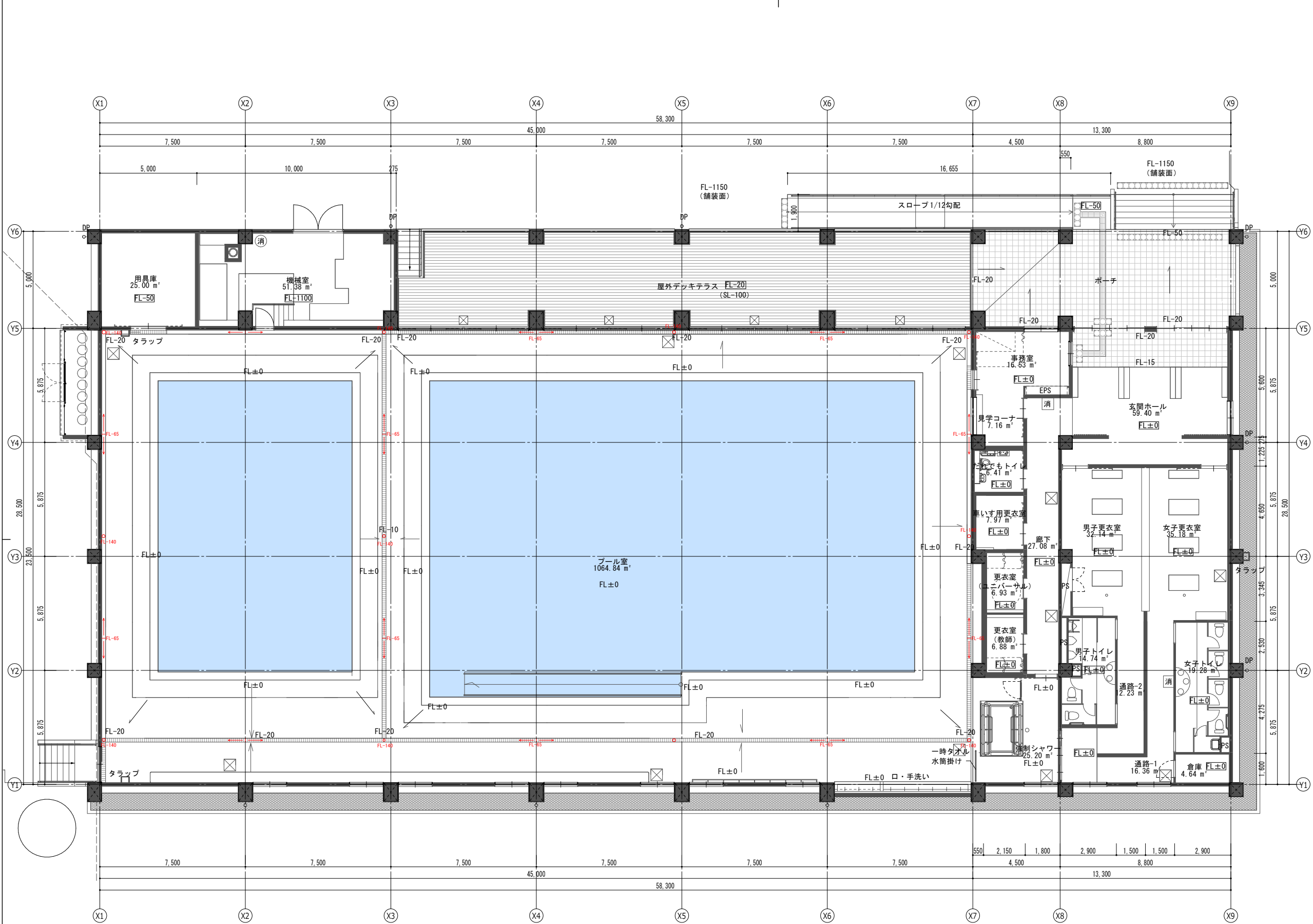
外部仕上表																			
プール室		平場：二重折板断熱工法（断熱工法 30分耐火仕様） H＝165ハゼ @333								ポーチ		床：M木 磁器タイル300角張り 端部：垂付段鼻役物							
		上弦材 折板ハゼⅠ型 t 0.8 塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ鋼板										天井：LGS25形吊りボルト補強角パイプ1.2×19×19+ラワン合板 t 9下地 杉 羽目板張り t 12（塗装品）							
		下弦材 折板ハゼⅠ型 t 0.8 フッ素樹脂塗装溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ鋼板（逆成型 室内側フッ素塗膜）折板内グラスウール t 100 密度10kg/m ³								屋外デッキテラス		樹脂製床組下地 ウッドデッキ人工木材 W145 H27.5 目地5							
		屋根折板裏打材 フネンエース t 6 接着貼り										天井：LGS25形吊りボルト補強角パイプ1.2×19×19+FK t 6目透し張り EP							
タイトフレーム：溶融亜鉛メッキ処理 雪止めアングル：L-75×75×6 4段（亜鉛メッキ）																			
1階屋上		平場：CK下地 ウレタン塗膜防水（X-2省力化工法）								金物		笠木：アルミ笠木 W=225 既製品							
		立上：C下地 ウレタン塗膜防水（X-2省力化工法）										ルーフトレイン：一般部 横引 中継 鋳鉄製 φ150用							
								軒樋：カラー鋼板 樋樋：硬質カラー塩ビ製φ150 固定金物ステンレスφ1000以下											
庇		平場：CK下地 ウレタン塗膜防水（X-2省力化工法）																	
		立上：C下地 表面：コンクリート打放補修 DP A1種 裏面：ウレタン塗膜防水（X-2省力化工法） 端部 アルミ汚垂れ防止ボーダー水切 W58																	
		軒裏：C下地 コンクリート打放補修 DP A1種																	
外壁・地覆		基礎立上り：C下地 複層仕上塗材E-1（外壁部分）コンクリート打放補修 DP A1種（柱型部分）																	
		柱：C下地 コンクリート打放補修 DP A1種																	
		外壁：C下地 複層仕上塗材E-1 梁：コンクリート打放補修 DP A1種（一部：複層仕上塗材E-1）																	
内部仕上表																			
室名称		天井高	床				巾木		壁		天井				備考				
			床高	下地	仕上		仕上	H	下地	仕上	下地	仕上	廻縁						
玄関ホール		2,720	-20	M木	磁器質300角タイル張り	花崗岩	100	C下地	コンクリート打放補修 DP B2種	LGS+ラワン合板 t 9	杉 羽目板 t 12（塗装品）	木製 WP	下足棚 ピクチャーレール						
		2,700	±0	CK	ビニル床シート t 2	ビニル	60	一部：LGS+GB-Rt12.5	EP-Si										
事務室		2,500	±0	CK	ビニル床シート t 2	ビニル	60	C下地	EP-Si	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	カーテン（吊レール）						
								一部：LGS+GB-Rt12.5	EP-Si				見学コーナー：カウンター						
車いす更衣室		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3	床材巻上	100	C下地	複層仕上塗材E-2	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	ライニング						
								一部：LGS+GB-Rt12.5					更衣棚 カーテン（吊レール）						
だれでもトイレ		2,500	±0	CK	防汚ビニル床シート t 2	床材巻上	100	C下地	EP-Si	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ							
								一部：LGS+GB-St12.5	化粧FK t 6										
更衣室 （ユニバーサル）		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3	床材巻上	100	C下地	複層仕上塗材E-2	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	ロッカー カーテン（吊レール）						
								一部：LGS+GB-St12.5											
更衣室 （教師）		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3	床材巻上	100	C下地	複層仕上塗材E-2	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	ロッカー カーテン（吊レール）						
								一部：LGS+GB-St12.5											
廊下		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3			C下地	コンクリート打放補修 DP B2種	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ							
女子更衣室		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3	床材巻上	100	C下地	複層仕上塗材E-2	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	ロッカー ベンチ						
								一部：LGS+GB-St12.5											
女子トイレ		2,500	±0	CK	防汚ビニル床シート t 2	床材巻上	100	LGS+GB-St12.5	化粧FK t 6	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	手洗いカウンター 鏡						
通路-1		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3	床材巻上	100	C下地	複層仕上塗材E-2	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ							
								LGS+GB-St12.5											
男子更衣室		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3	床材巻上	100	C下地	複層仕上塗材E-2	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	ロッカー ベンチ						
								一部：LGS+GB-St12.5											
男子トイレ		2,500	±0	CK	防汚ビニル床シート t 2	床材巻上	100	LGS+GB-St12.5	化粧FK t 6	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ	手洗いカウンター 鏡						
								一部：複層仕上塗材E-2											
通路-2		2,500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t 3	床材巻上	100	C下地	複層仕上塗材E-2	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ							
								LGS+GB-St12.5											
倉庫		2,500	±0	CK	ビニル床シート t 2	ビニル	60	C下地	EP-Si	LGS	GB-D t 9.5	塩ビ							
								LGS+GB-Rt12.5											
一般共通事項（略号・記号）																			
■下地種類別略記号										■仕上種類別略記号									
C下地	コンクリート打放し下地 下地処理				GB-R（不燃）	石こうボード	NM-8619	DP A1種	耐候性塗料 フッ素樹脂（打放コンクリート保護システム）	EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り								
CK	コンクリート直均し仕上				GB-S（不燃）	防水（シーリング）石こうボード	NM-9639	DP B2種	耐候性塗料 アクリルシリコン樹脂（打放コンクリート保護システム）	EP-Si									
M木	モルタル塗り木ごと				GB-D（不燃）	化粧石こうボード（SIAA 防カビ加工）	NM-5468（I）	複層仕上塗材E-1	複層仕上塗材E（フッ素系）	WP	木材保護透明塗料塗り（内部用）								
LGS	軽量鉄骨（壁・天井）下地				FK（不燃）	ケイ酸カルシウム板	NM-8577	複層仕上塗材E-2	複層仕上塗材E（アクリル系）	UC	ウレタン樹脂塗装 クリア								
SUS	ステンレス（SUS304）				化粧FK（不燃）	化粧ケイ酸カルシウム板	NM-5037												
阿 賀 野 市										工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）		区分 実施設計		図面番号 A-09					
														縮尺 A3- ----- A1- -----					
										図面名称 仕上表（1）		電 機							

内部仕上表													
室名称	天井高	床			巾木		壁		天井			備考	
		床高	下地	仕上	仕上	H	下地	仕上	下地	仕上	廻縁		
強制シャワー	2.500	±0	CK	防滑性ビニル床シート t3				複層仕上塗材E-1	LGS+GB-St12.5+FK t6	EP-Si		シャワーユニット	
プール室		±0	CK	防滑性ビニル床シート t3 キャットウオーク：防塵塗床				複層仕上塗材E-1 キャットウオーク： コンクリート打放補修 DP A1種	屋根材表し	鉄骨部：溶融亜鉛メッキ処理 屋根折板裏打材表し		手・口洗いコーナー 一時タオル掛け タオル掛け コースロープ保管ベンチ	
25Mプール槽				ステンレス槽（ラインのみ塗装）								入水タラップ	
15Mプール槽				ステンレス槽（ラインのみ塗装）								入水タラップ	
用具庫		-50	CK	防塵塗床	防塵塗	100		コンクリート表し		コンクリート表し			
機械室		-1100	CK	防塵塗床	防塵塗	100		グラスウールボード t25（密度32kg/m ³ ） ガラスクロス額縁張り		グラスウールボード t25（密度32kg/m ³ ） ガラスクロス額縁張り			

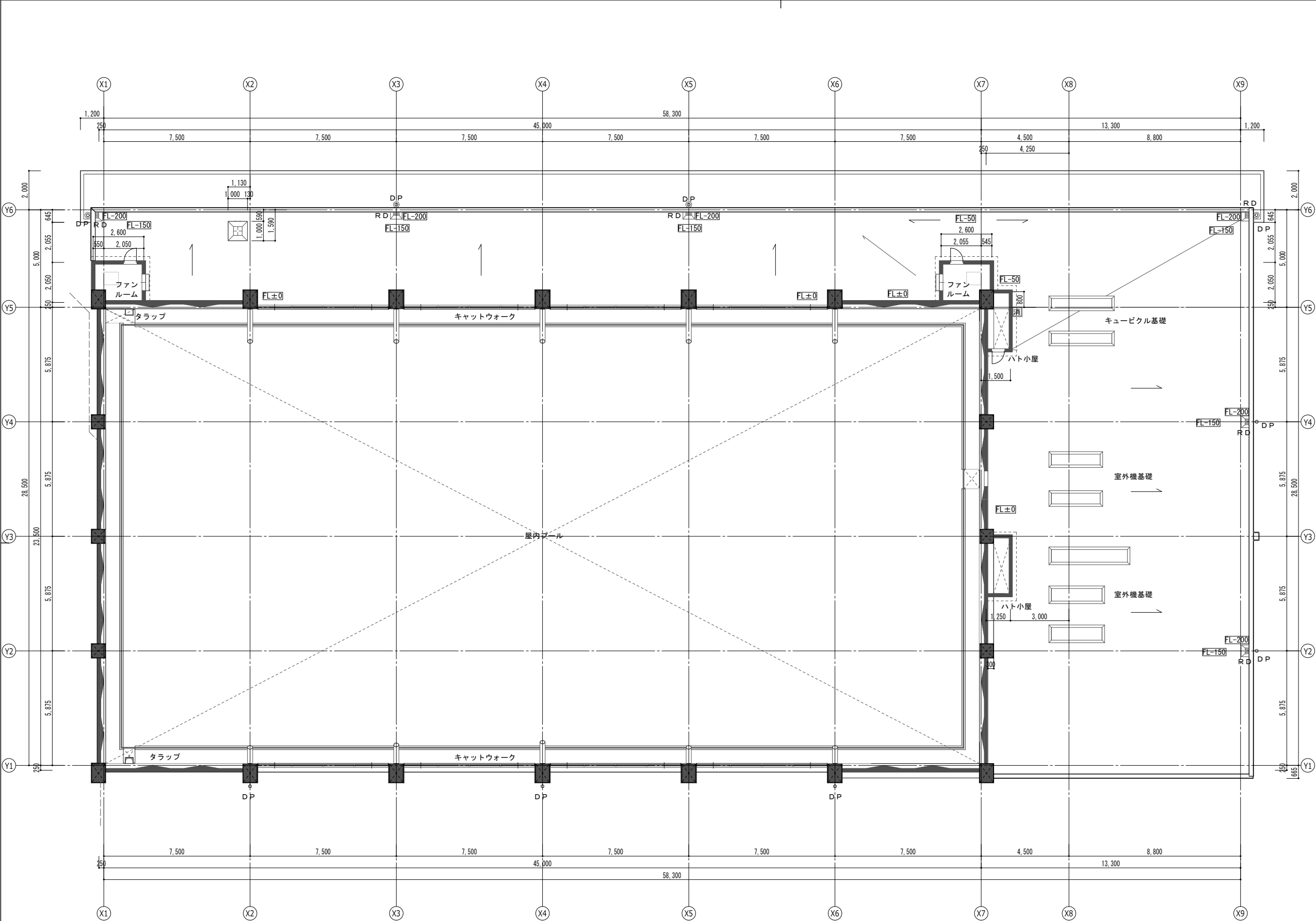
一般共通事項（略号・記号）

■下地種類別略記号					■仕上種類別略記号							
C下地	コンクリート打放し下地 下地処理				GB-R（不燃）	石こうボード	NM-8619	DP A1種	耐候性塗料 フッ素樹脂	EP	合成樹脂エマルジョンペイント塗り	
CK	コンクリート直均し仕上				GB-S（不燃）	防水（シーリング）石こうボード	NM-9639	DP B2種	耐候性塗料 アクリルシリコン樹脂	EP-Si		
M木	モルタル塗り木ごと				GB-D（不燃）	化粧石こうボード	NM-5468 (I)	複層仕上塗材E-1	複層仕上塗材E（フッ素系）	WP	木材保護透明塗料塗り（内部用）	
LGS	軽量鉄骨（壁・天井）下地				FK（不燃）	ケイ酸カルシウム板	NM-8577	複層仕上塗材E-2	複層仕上塗材E（アクリル系）	UC	ウレタン樹脂塗装 クリア	
					化粧FK（不燃）	化粧ケイ酸カルシウム板	NM-1975					

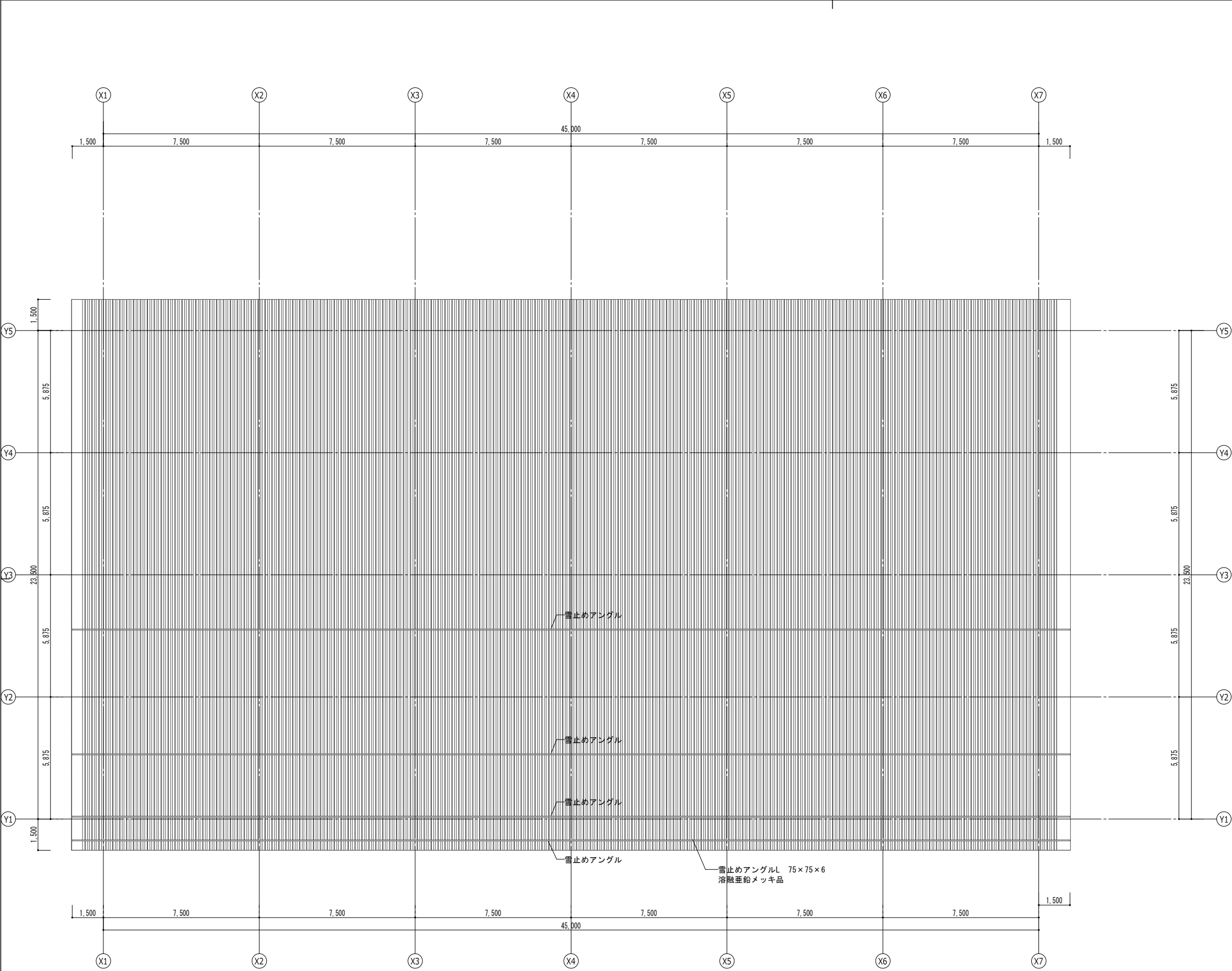
阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-10	
			縮尺 A3- ----- A1- -----	構 電 機



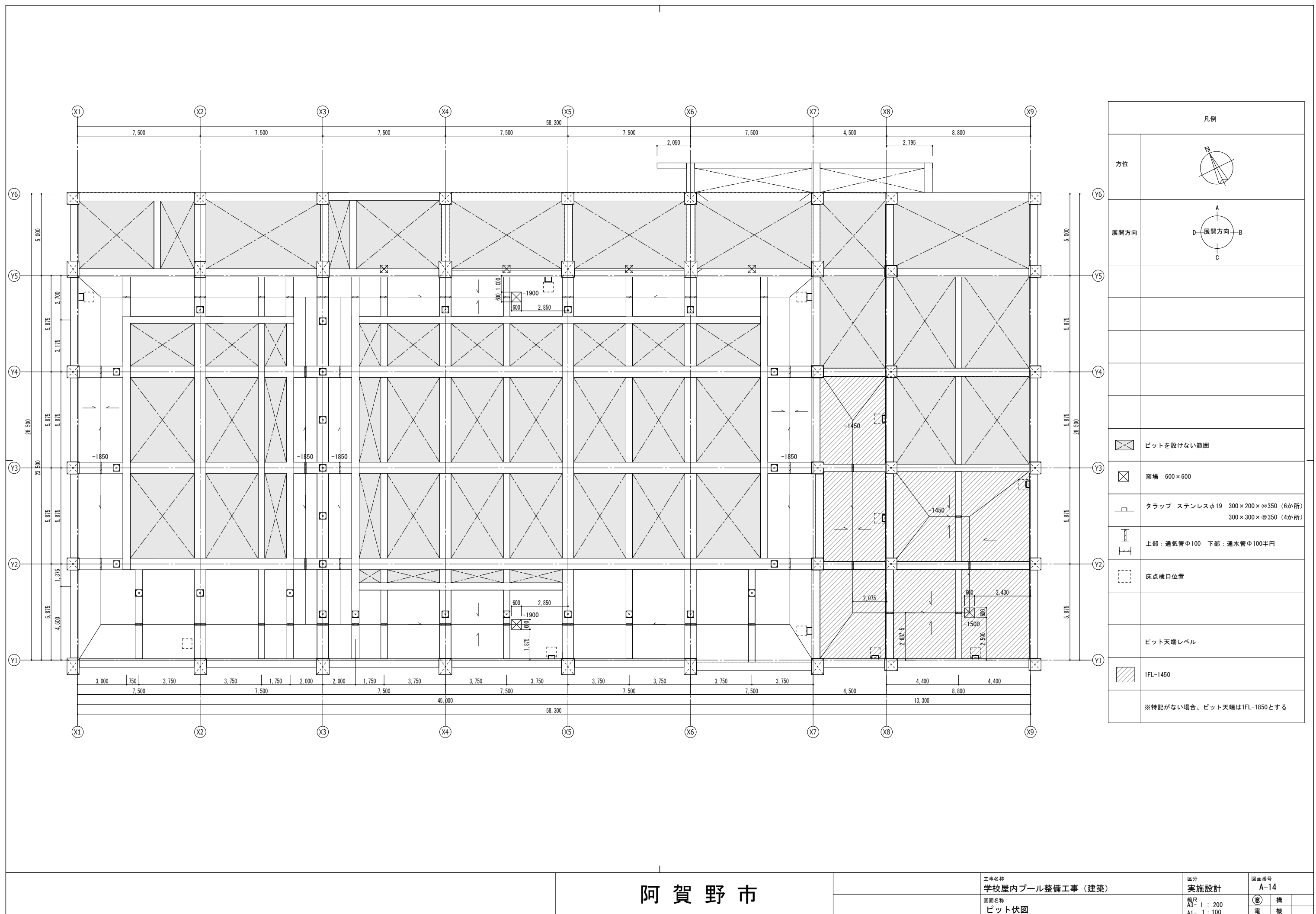
凡例	
方位	
展開方向	
	R C 柱・壁
	一般壁 L G S
	縦樋 カラー塩ビ製 V P 管 φ 150 ステンレス掴み金物 @ 1,000 以内
	ルーフドレイン中継型 鋳鉄製 φ 150 用
	ルーフドレイン横引型 鋳鉄製 φ 150 用
	水勾配
	樹脂製グレーチング細目 W200
	床下点検口 アルミ製枠ステンレス目地 600 角 鍵付き (屋外デッキ 450 角)
	トラップ SUS φ 19 300 × 200 × @ 350
	視覚障がい者誘導ブロック 300 × 300
	床レベル F L からの高さを示す
	消火器ボックス型埋込式 A B C 粉末 10 型
	消火器置型 A B C 粉末 10 型
	消火器壁掛けポットス式 A B C 粉末 10 型



凡例	
方位	
展開方向	
	R C 柱・壁
	一般壁 L G S
	縦樋 カラー塩ビ製 V P 管 φ 150 ステンレス掴み金物 @ 1,000 以内
	ルーフドレイン中継型 鉄製 φ 150 用
	ルーフドレイン横引型 鉄製 φ 150 用
	水勾配
	樹脂製グレーチング細目 W200
	床下点検口 アルミ製枠ステンレス目地 600角 鍵付き (屋外デッキ450角)
	トラップ SUS φ 19 300 × 200 × @ 350
	視覚障がい者誘導ブロック 300 × 300
	床レベル F L からの高さを示す
	消火器ボックス型埋込式 A B C 粉末 10 型
	消火器置型 A B C 粉末 10 型
	消火器壁掛けボックス式 A B C 粉末 10 型



凡例	
方位	
展開方向	
	R C 柱・壁
	一般壁 L G S
	垂直 カラー塩ビ製 V P 管φ150 ステンレス掘込み金物φ1,000以内
	ルーフドレイン中継型 鋳鉄製φ150用
	ルーフドレイン横引型 鋳鉄製φ150用
	水勾配
	樹脂製グレーチング細目 W200
	床下点検口 アルミ製枠ステンレス目地 600角 鍵付き (屋外デッキ450角)
	タラップ SUSφ19 300×200×@350
	視覚障がい者誘導ブロック 300×300
	床レベル F Lからの高さを示す
	消火器ボックス型埋込式 A B C 粉末10型
	消火器置型 A B C 粉末10型
	消火器壁掛けボックス式 A B C 粉末10型



北側
西側
東側
南側

凡例

A

C下地 複層仕上塗材E-1

B

C下地 コンクリート打放補修 DP A1種

C

底立上部：
C下地 ウレタン塗膜防水（X-2省カ化工夫）

D

アルミ笠木 W=225

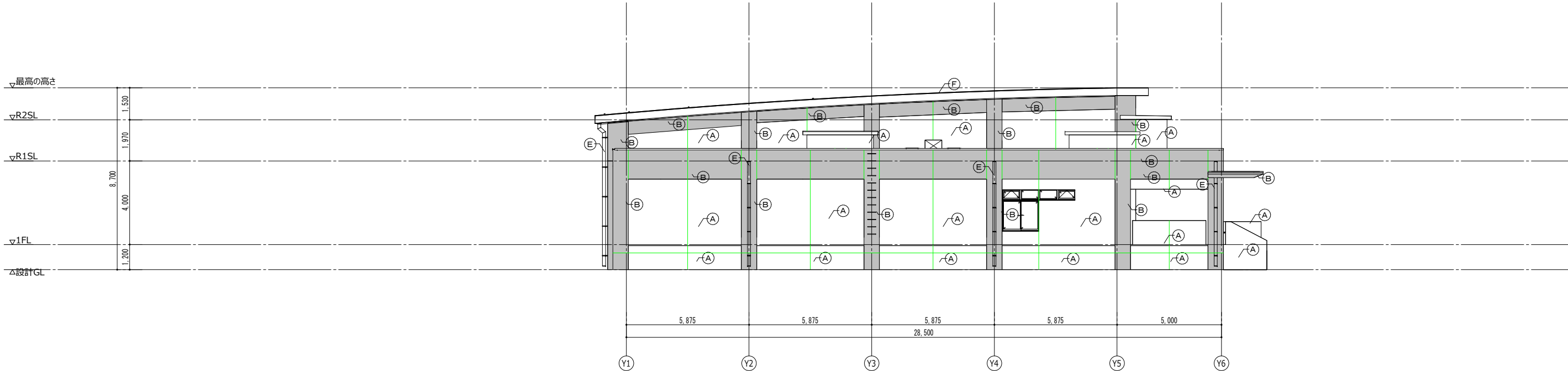
E

縦樋 硬質カラー塩ビ製φ150

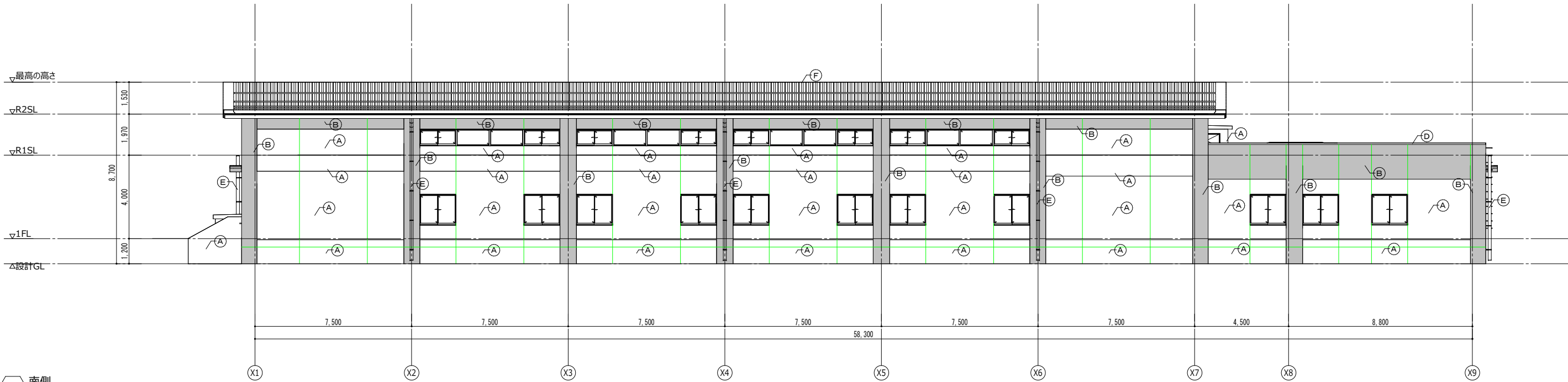
F

二重折板

外壁目地 シーリング20×10



1 東側
1 : 200



2 南側
1 : 200

阿 賀 野 市

工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-15
図面名称 立面図（1）	縮尺 A3- 1 : 200 A1- 1 : 100	意 構 電 機

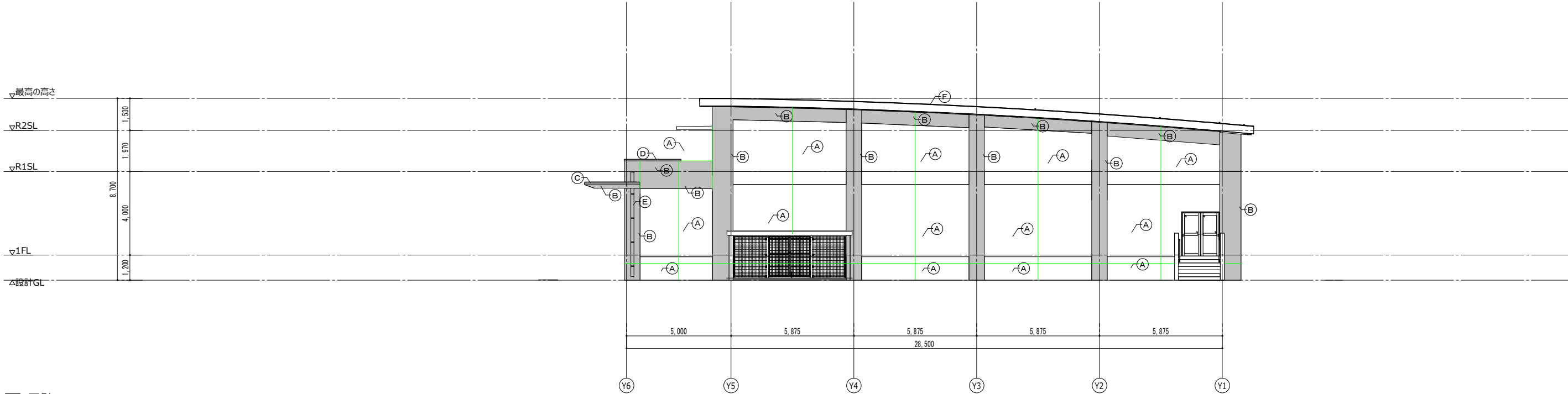
北側

西側

東側

南側

凡例	
(A)	C下地 複層仕上塗材E-1
(B)	C下地 コンクリート打放補修 DP A1種
(C)	底立上部： C下地 ウレタン塗膜防水（X-2省カ化工夫）
(D)	アルミ笠木 W=225
(E)	壁樋 硬質カラー塩ビ製φ150
(F)	二重折板
外壁目地 シーリング20×10	



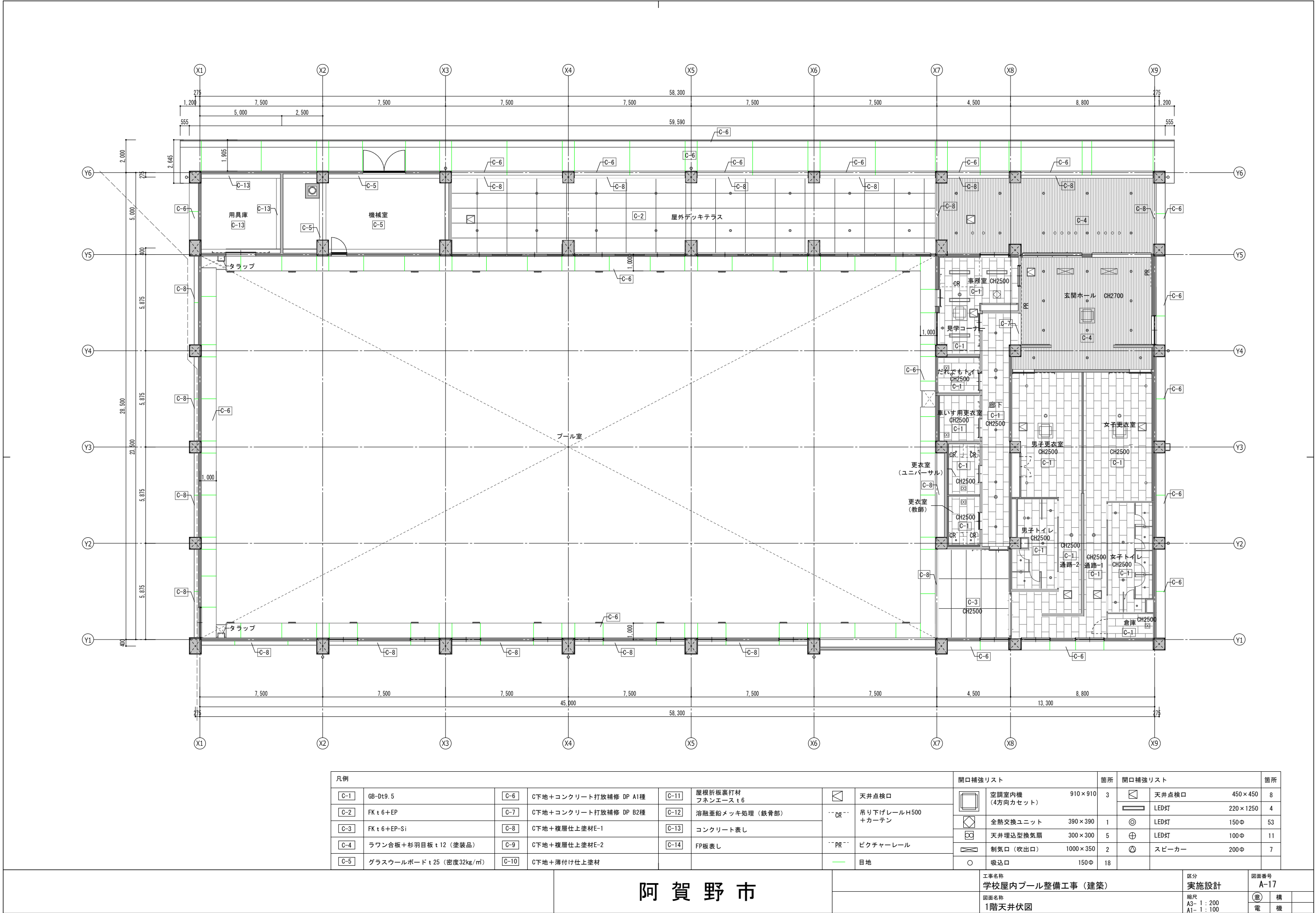
1 西側
1 : 200



2 北側
1 : 200

阿賀野市

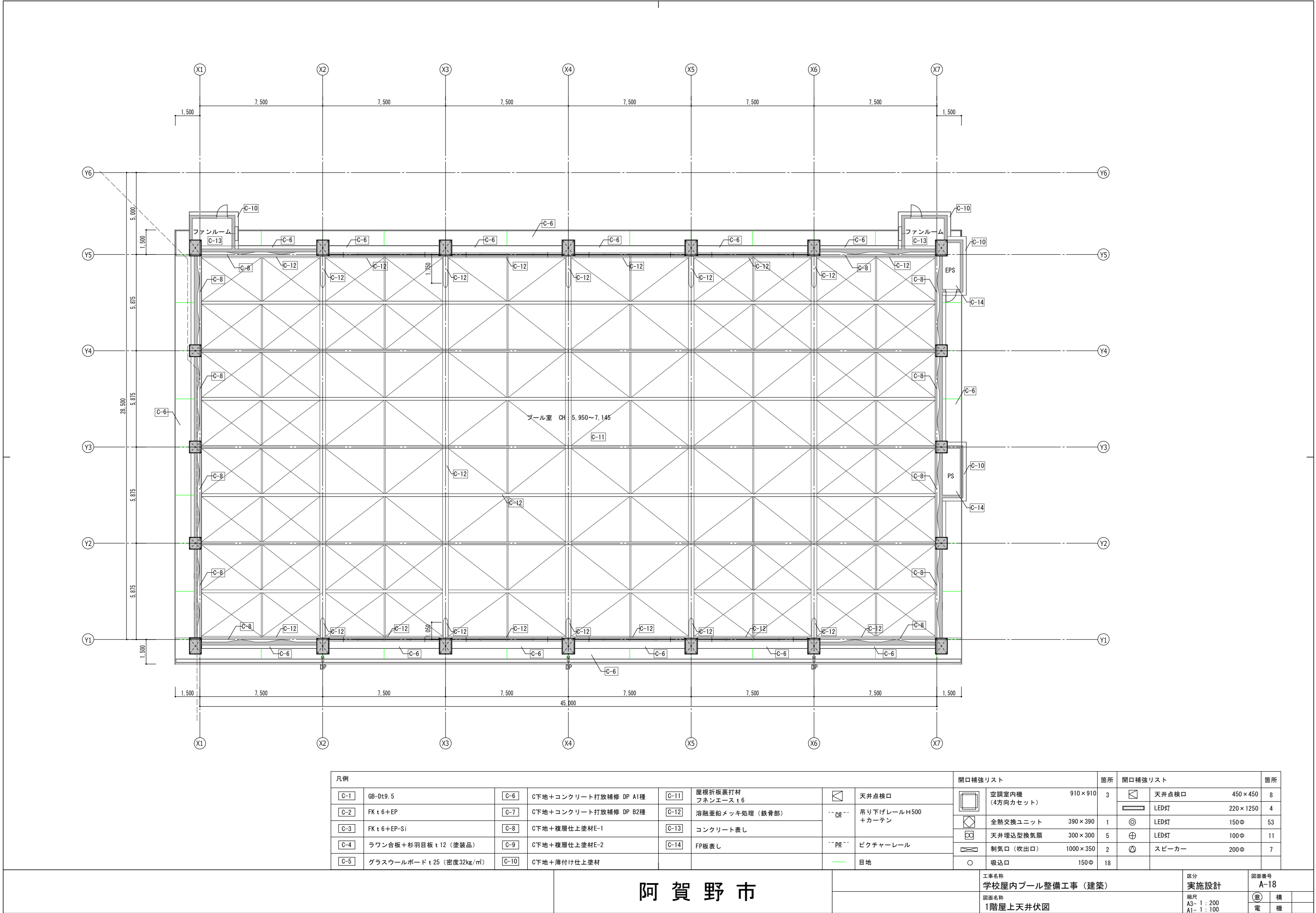
工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-16
図面名称 立面図（2）	縮尺 A3- 1 : 200 A1- 1 : 100	意 構 電 機



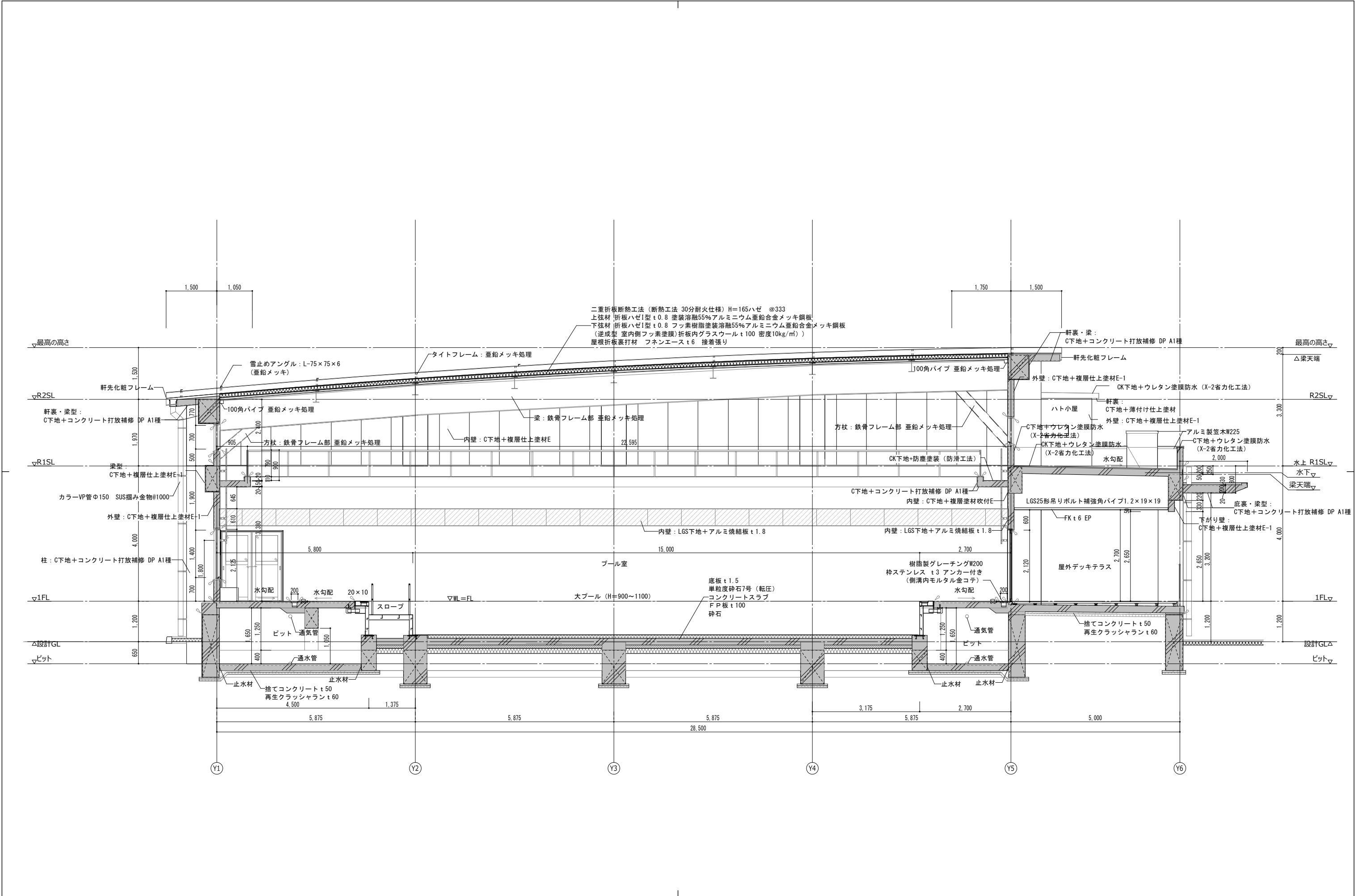
凡例							開口補強リスト		箇所	開口補強リスト		箇所			
C-1	GB-Dt9.5	C-6	C下地+コンクリート打放補修 DP A1種	C-11	屋根折板裏打材 フネンエース t 6		天井点検口		空調室内機 (4方向カセット)	910×910	3		天井点検口	450×450	8
C-2	FK t 6+EP	C-7	C下地+コンクリート打放補修 DP B2種	C-12	溶融亜鉛メッキ処理 (鉄骨部)	PR	吊り下げレールH500 +カーテン		全熱交換ユニット	390×390	1		LED灯	220×1250	4
C-3	FK t 6+EP-Si	C-8	C下地+複層仕上塗材E-1	C-13	コンクリート表し				天井埋込型換気扇	300×300	5		LED灯	100Φ	11
C-4	ラワン合板+杉羽目板 t 12 (塗装品)	C-9	C下地+複層仕上塗材E-2	C-14	FP板表し	PR	ビクチャーレール		制気口 (吹出口)	1000×350	2		スピーカー	200Φ	7
C-5	グラスウールボード t 25 (密度32kg/m³)	C-10	C下地+薄付け仕上塗材						吸込口	150Φ	18				

阿賀野市

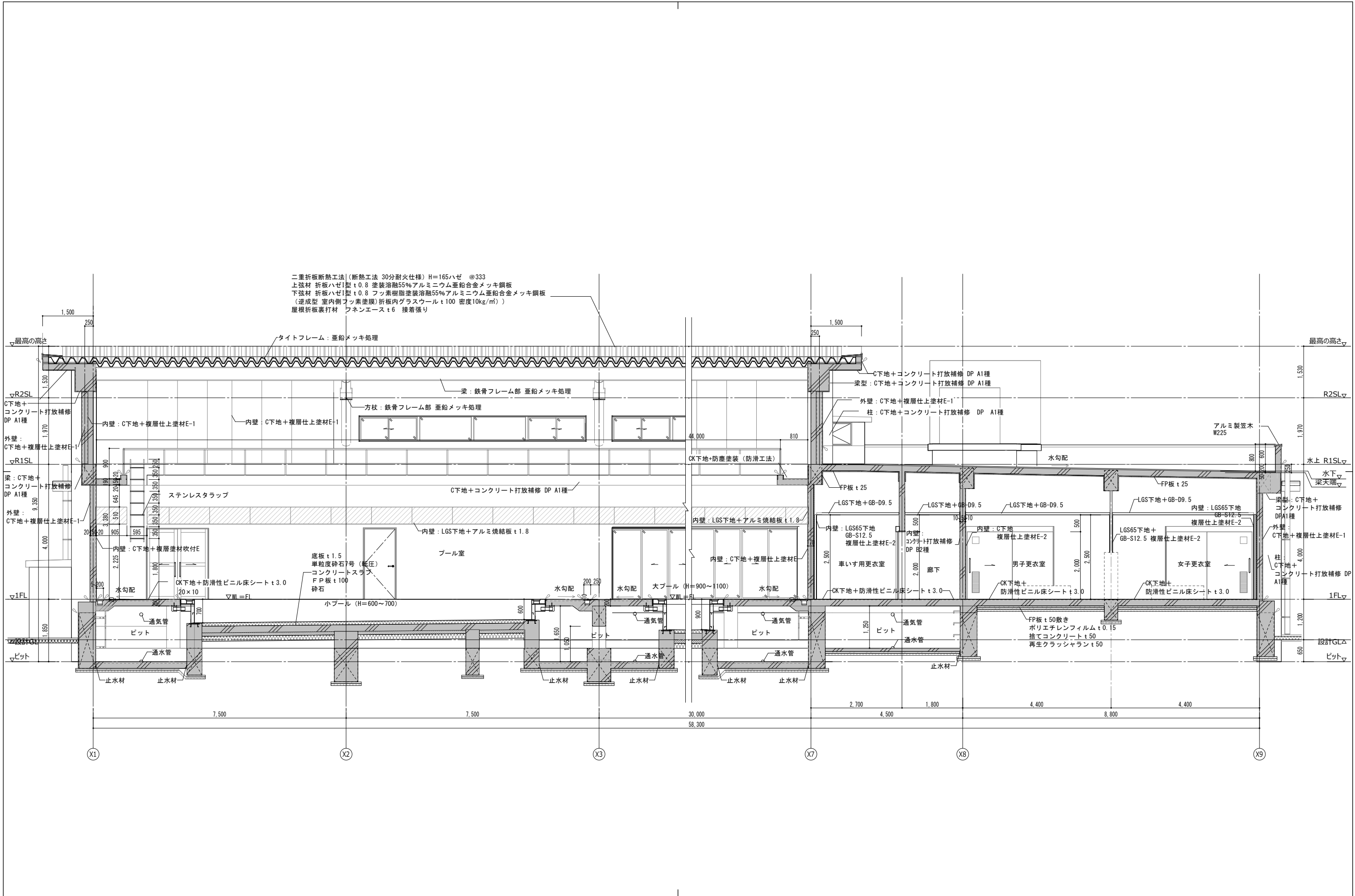
工事名称 学校屋内プール整備工事 (建築)	区分 実施設計	図面番号 A-17
図面名称 1階天井伏図	縮尺 A3- 1 : 200 A1- 1 : 100	意 構 電 機



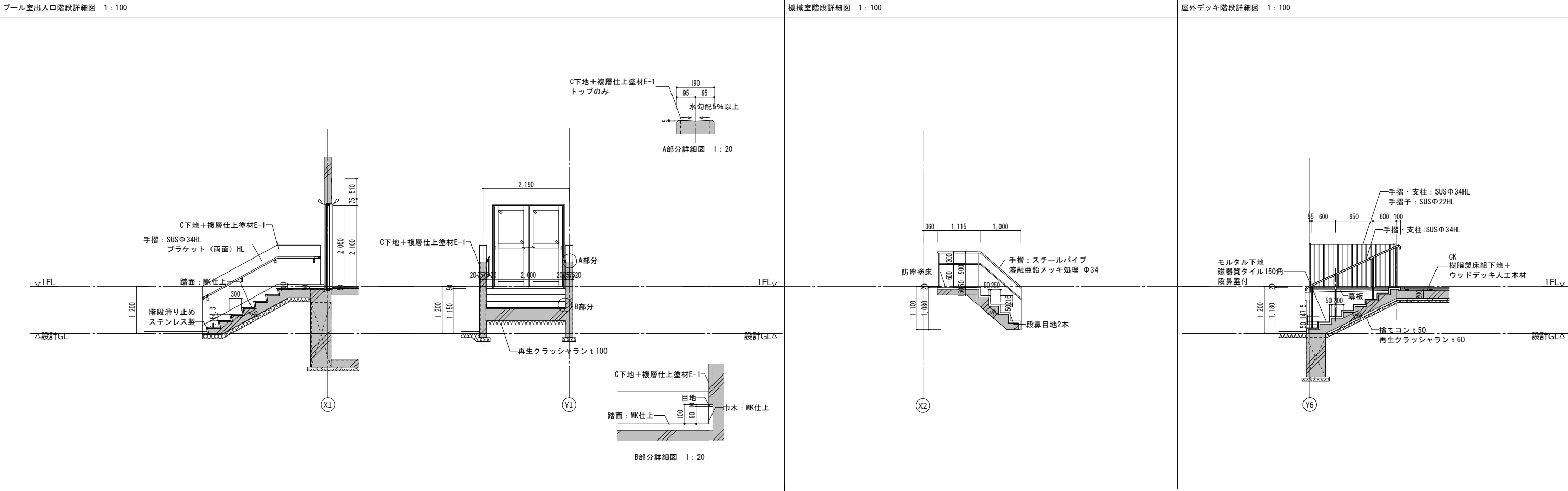
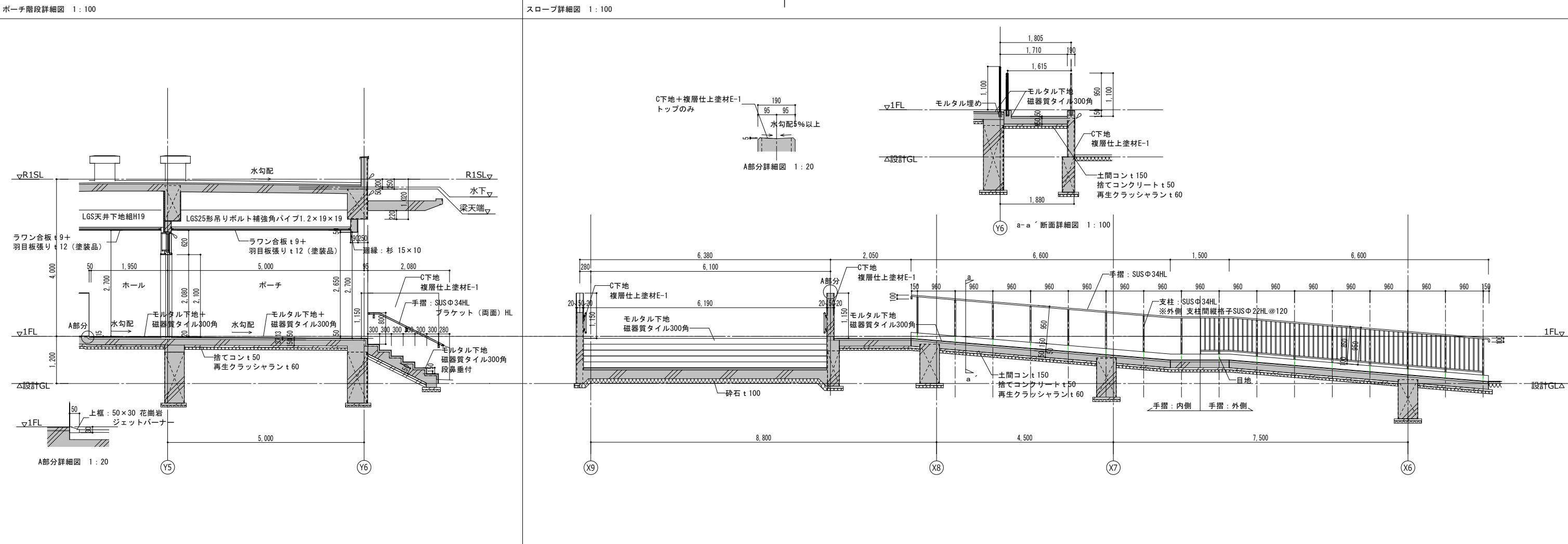
阿賀野市



阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-19	
	図面名称 矩計図（1）	縮尺 A3- 1 : 100 A1- 1 : 50	意 構	電 機

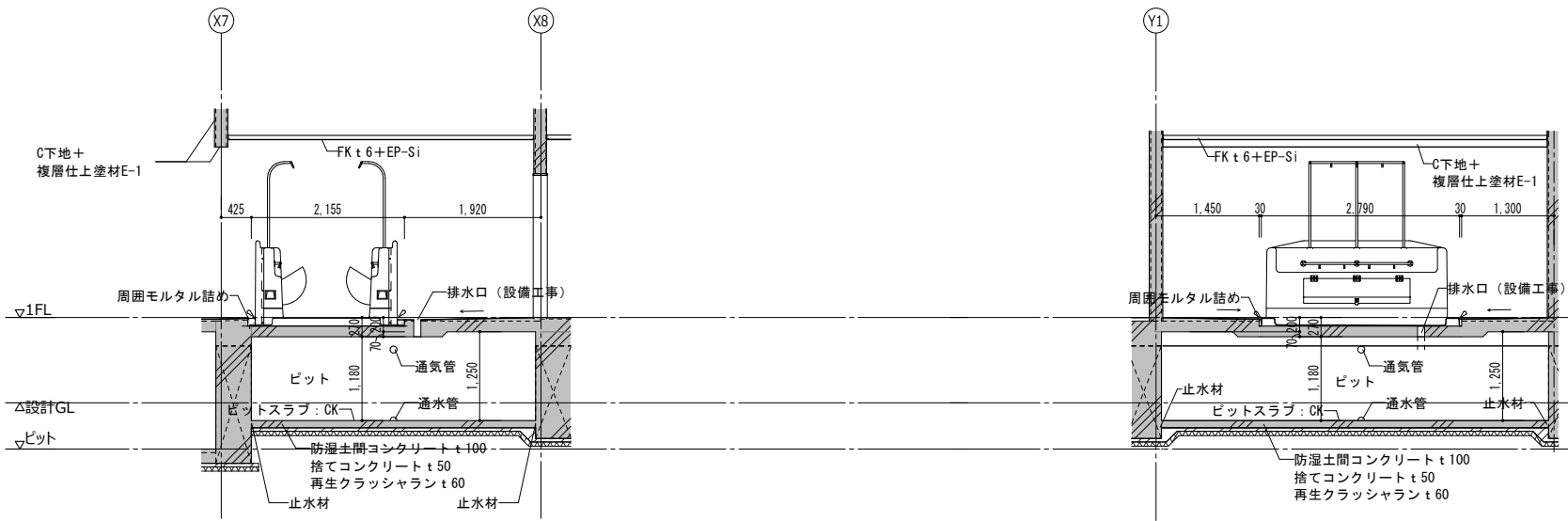


阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	図面番号 A-20	区分 実施設計	図面名称 矩計図（2）	縮尺 A3- 1 : 100 A1- 1 : 50	(意) 構 電 機

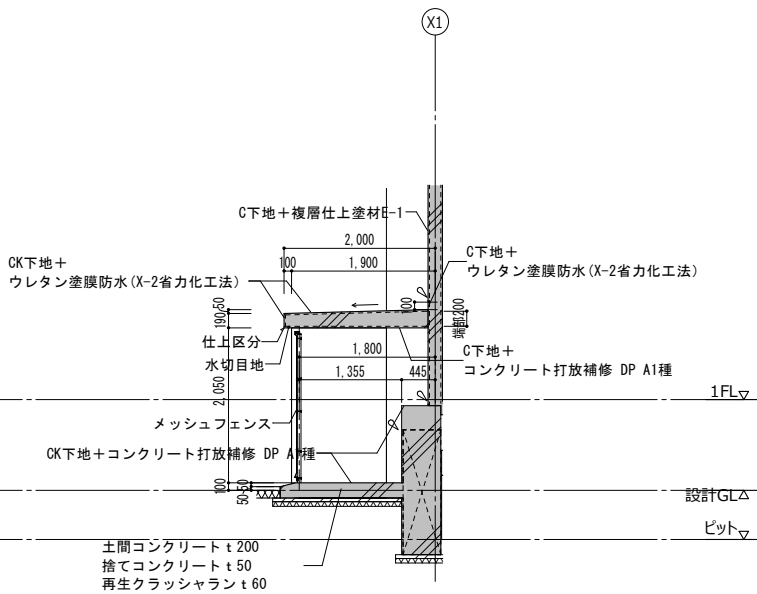


阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-21
	図面名称 断面詳細図（1）	縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による	

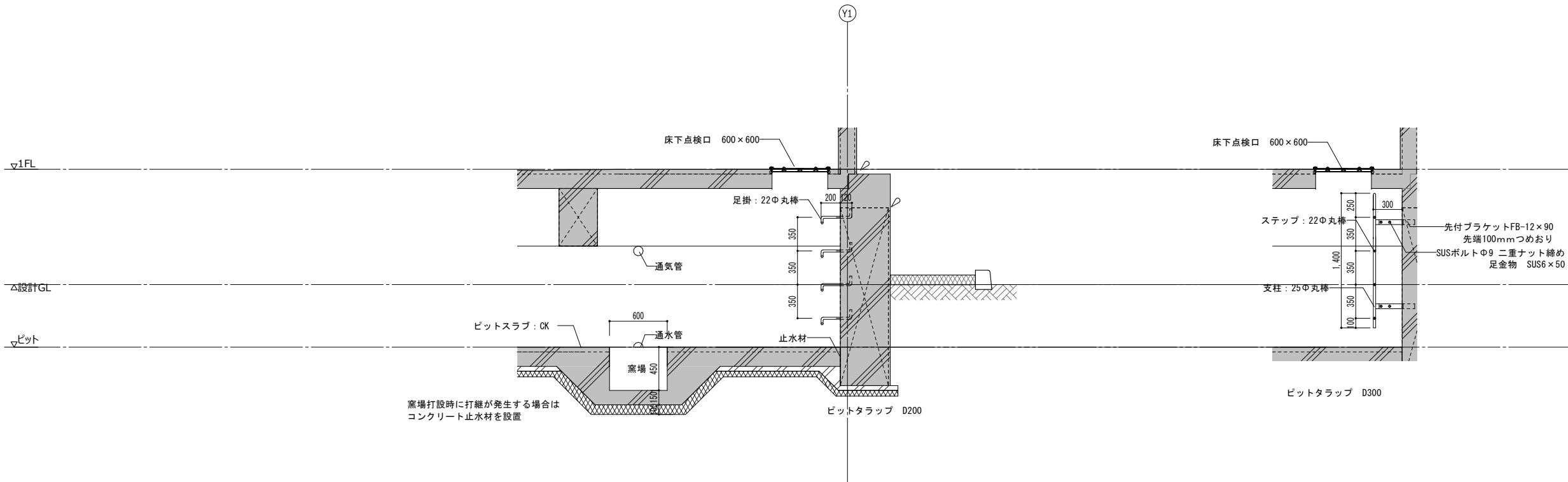
強制シャワー断面詳細図 1 : 100



プロバタンク置場断面詳細図 1 : 100



窯場周リ断面詳細図 1 : 50



阿 賀 野 市

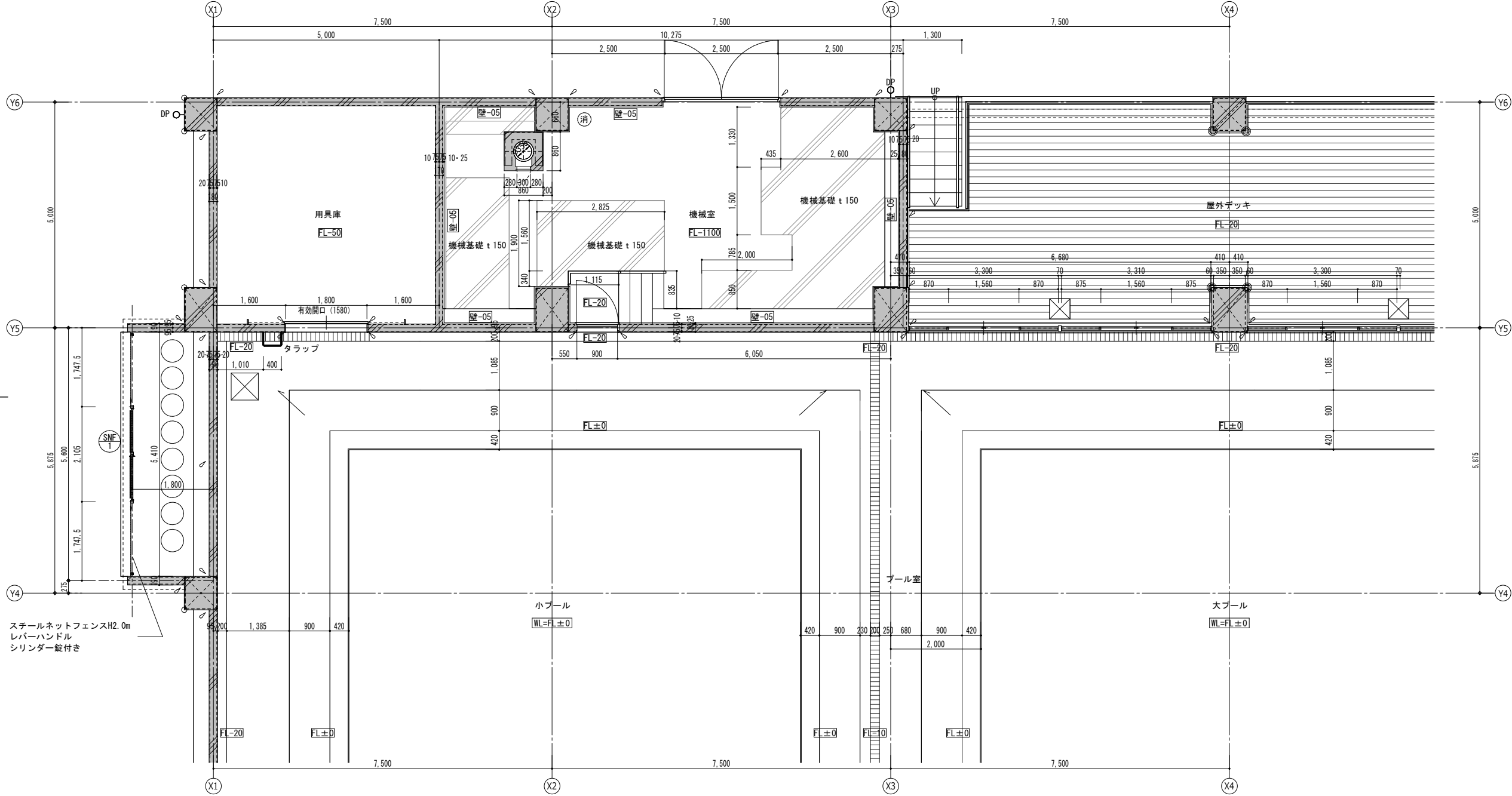
工事名称
学校屋内プール整備工事（建築）

図面名称
断面詳細図（2）

区分
実施設計

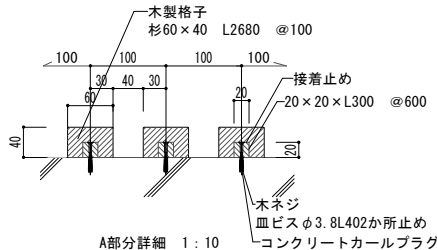
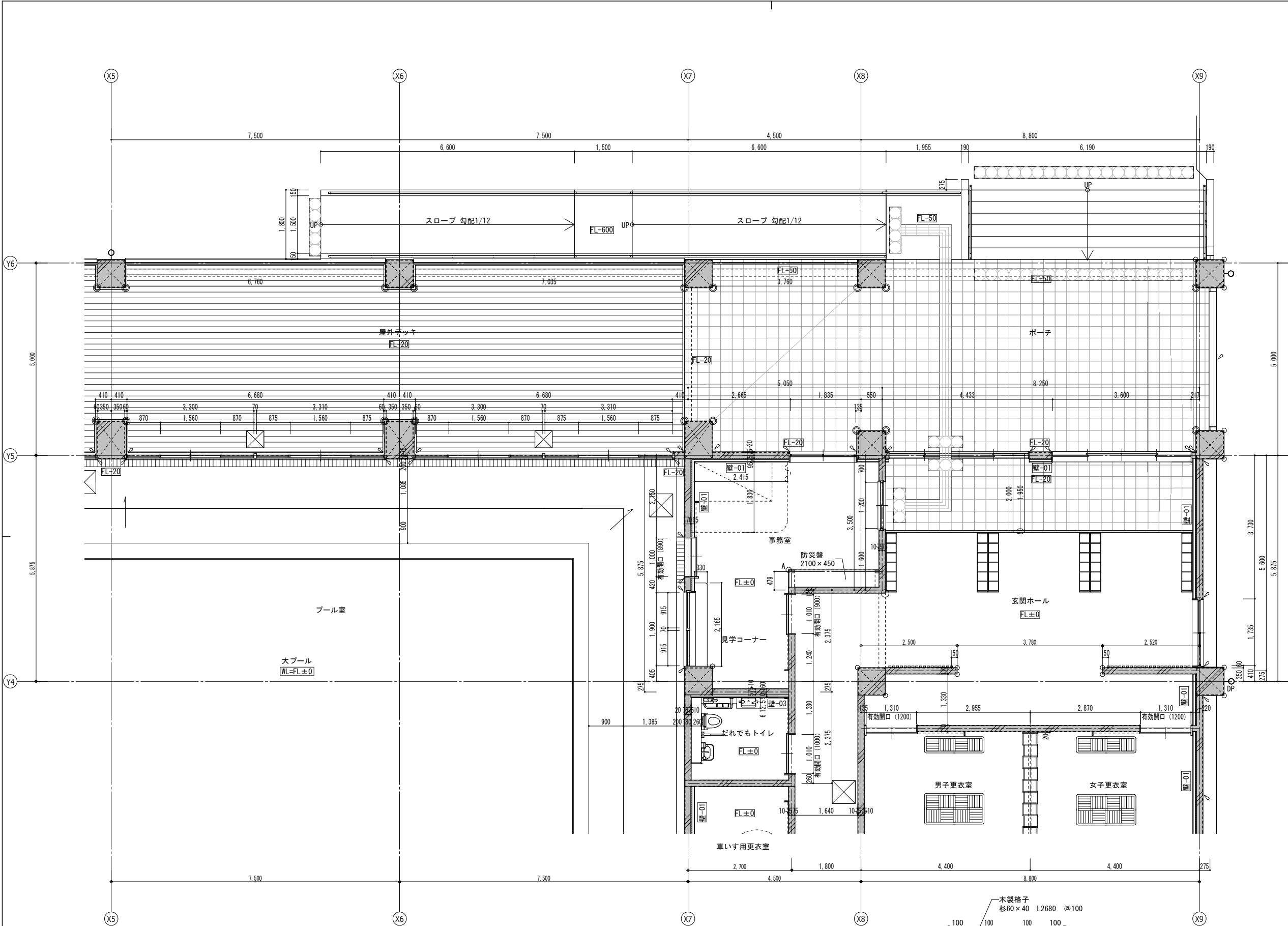
図面番号
A-22

構
電

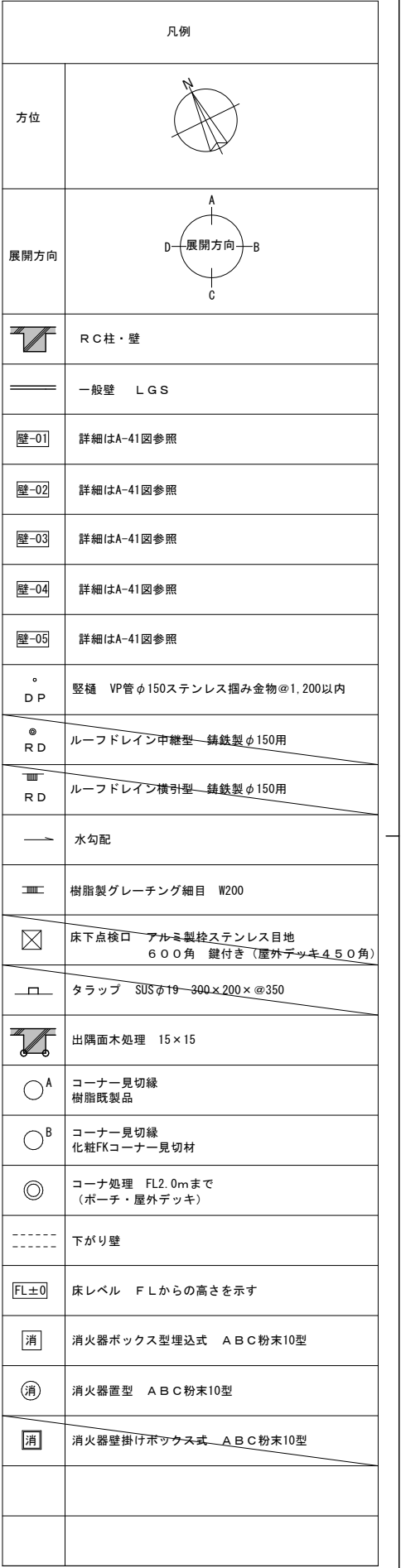


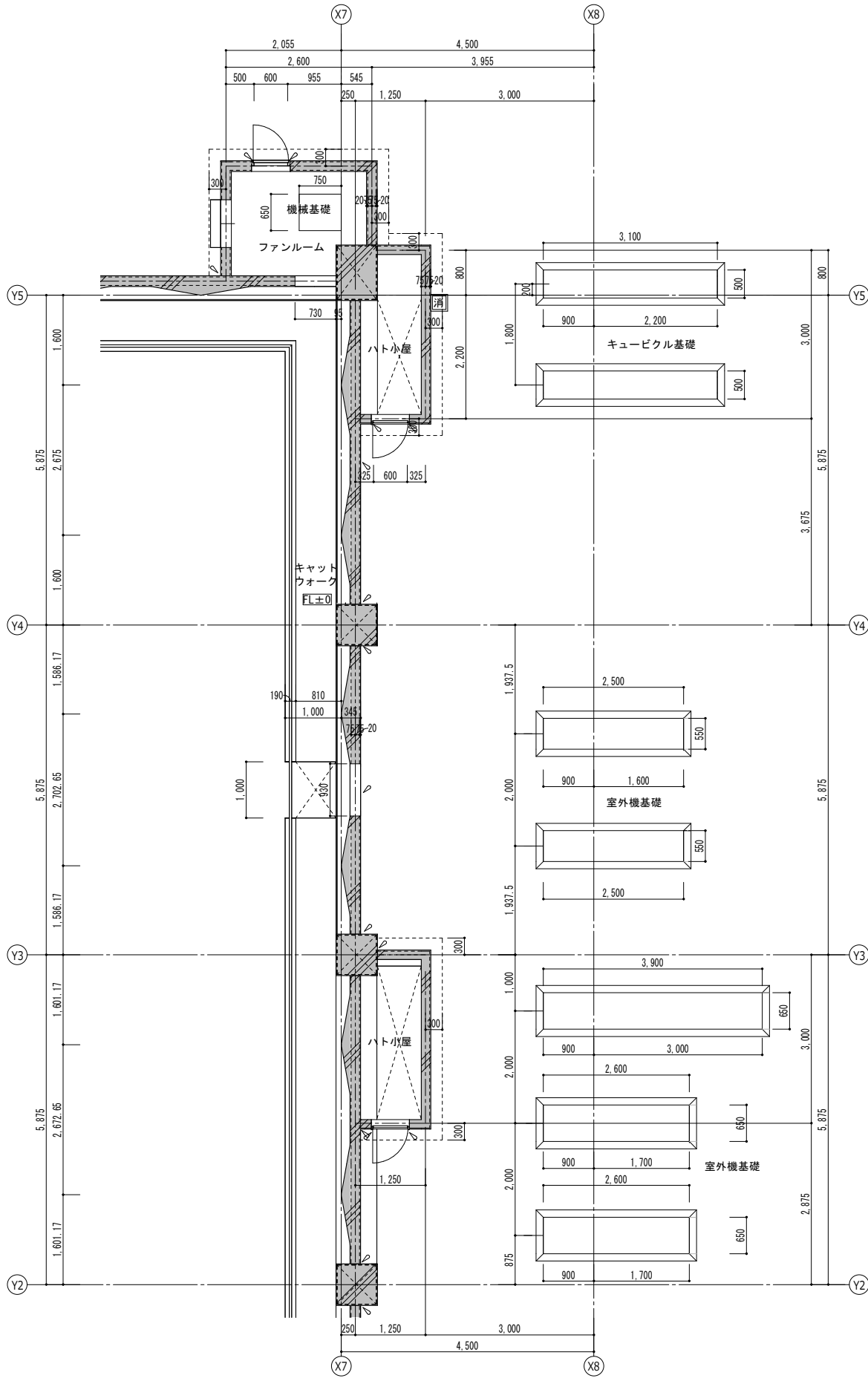
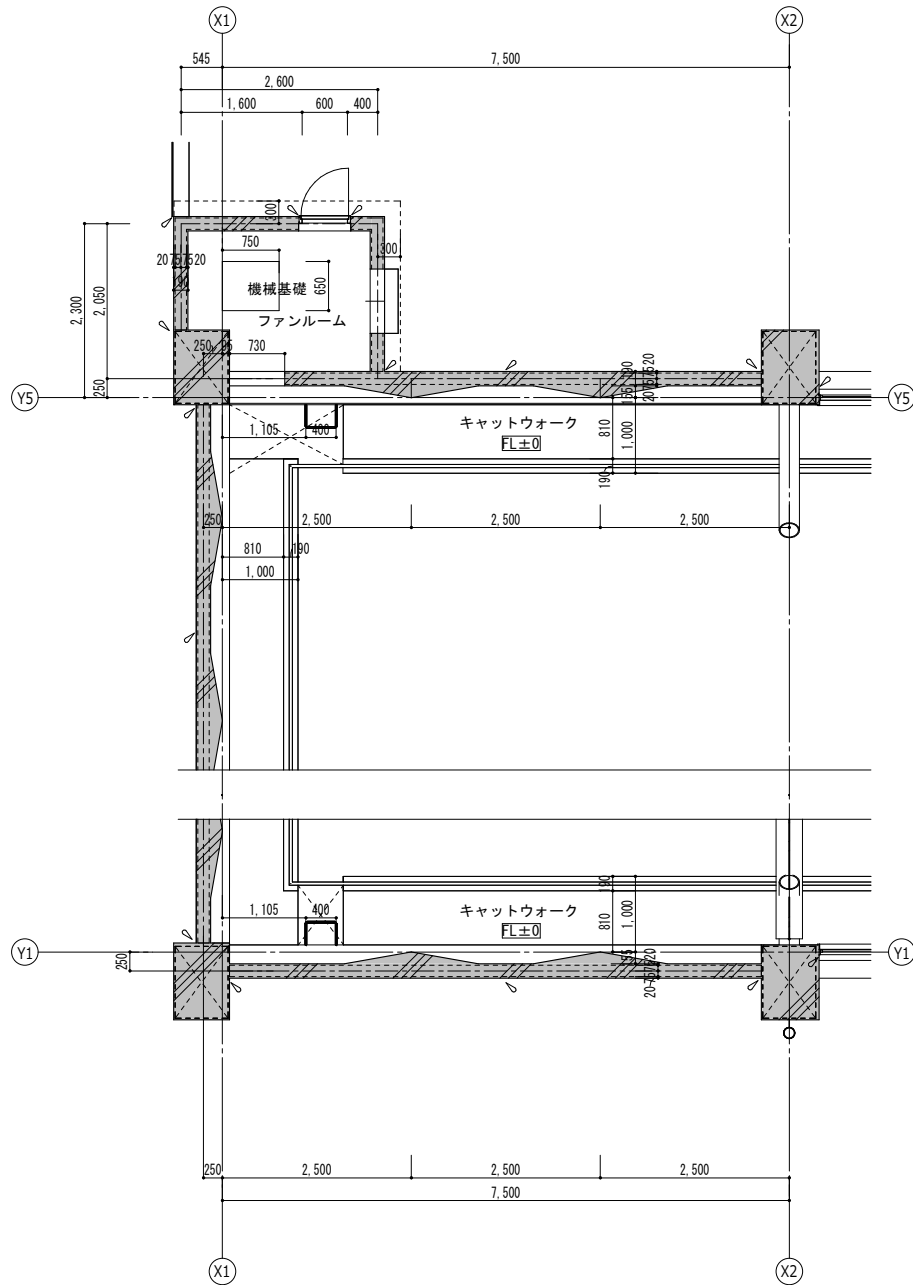
スチールネットフェンスH2.0m
レバーハンドル
シリンダー錠付き

凡例	
方位	
展開方向	
	RC柱・壁
	一般壁 LGS
壁-01	詳細はA-41図参照
壁-02	詳細はA-41図参照
壁-03	詳細はA-41図参照
壁-04	詳細はA-41図参照
壁-05	詳細はA-41図参照
DP	壁樋 VP管φ150ステンレス掘込み金物@1,200以内
RD	ルーフドレイン中継型 鋳鉄製φ150用
RD	ルーフドレイン横引型 鋳鉄製φ150用
	水勾配
	樹脂製グレーチング細目 W200
	床下点検口 アルミ製枠ステンレス目地 600角 鍵付き(屋外デッキ450角)
	タラップ SUSφ19-300x200x@350
	出隅面木処理 15x15
A	コーナー見切縁 樹脂既製品
B	コーナー見切縁 化粧FKコーナー見切材
	コーナ処理 FL2.0mまで (ポーチ・屋外デッキ)
下がり壁	
FL±0	床レベル FLからの高さを示す
消	消火器ボックス型埋込式 ABC粉末10型
消	消火器置型 ABC粉末10型
消	消火器壁掛けボックス式 ABC粉末10型



凡例	
方位	
展開方向	
	R C 柱・壁
	一般壁 L G S
壁-01	詳細はA-41図参照
壁-02	詳細はA-41図参照
壁-03	詳細はA-41図参照
壁-04	詳細はA-41図参照
壁-05	詳細はA-41図参照
・ D P	縦樋 VP管φ150ステンレス挿み金物@1,200以内
・ R D	ルーフドレイン中継型 鋳鉄製φ150用
・ R D	ルーフドレイン横引型 鋳鉄製φ150用
	水勾配
	樹脂製グレーティング細目 W200
	床下点検口 アルミ製栓ステンレス目地 600角 鍵付き (屋外デッキ450角)
	タラップ SUSφ19-300x200x@350
	出隅面木処理 15x15
○ A	コーナー見切縁 樹脂既製品
○ B	コーナー見切縁 化粧FKコーナー見切材
◎	コーナ処理 FL2.0mまで (ポーチ・屋外デッキ)
-----	下がり壁
FL±0	床レベル FLからの高さを示す
消	消火器ボックス型埋込式 A B C 粉末10型
消	消火器置型 A B C 粉末10型
消	消火器壁掛けボックス式 A B C 粉末10型

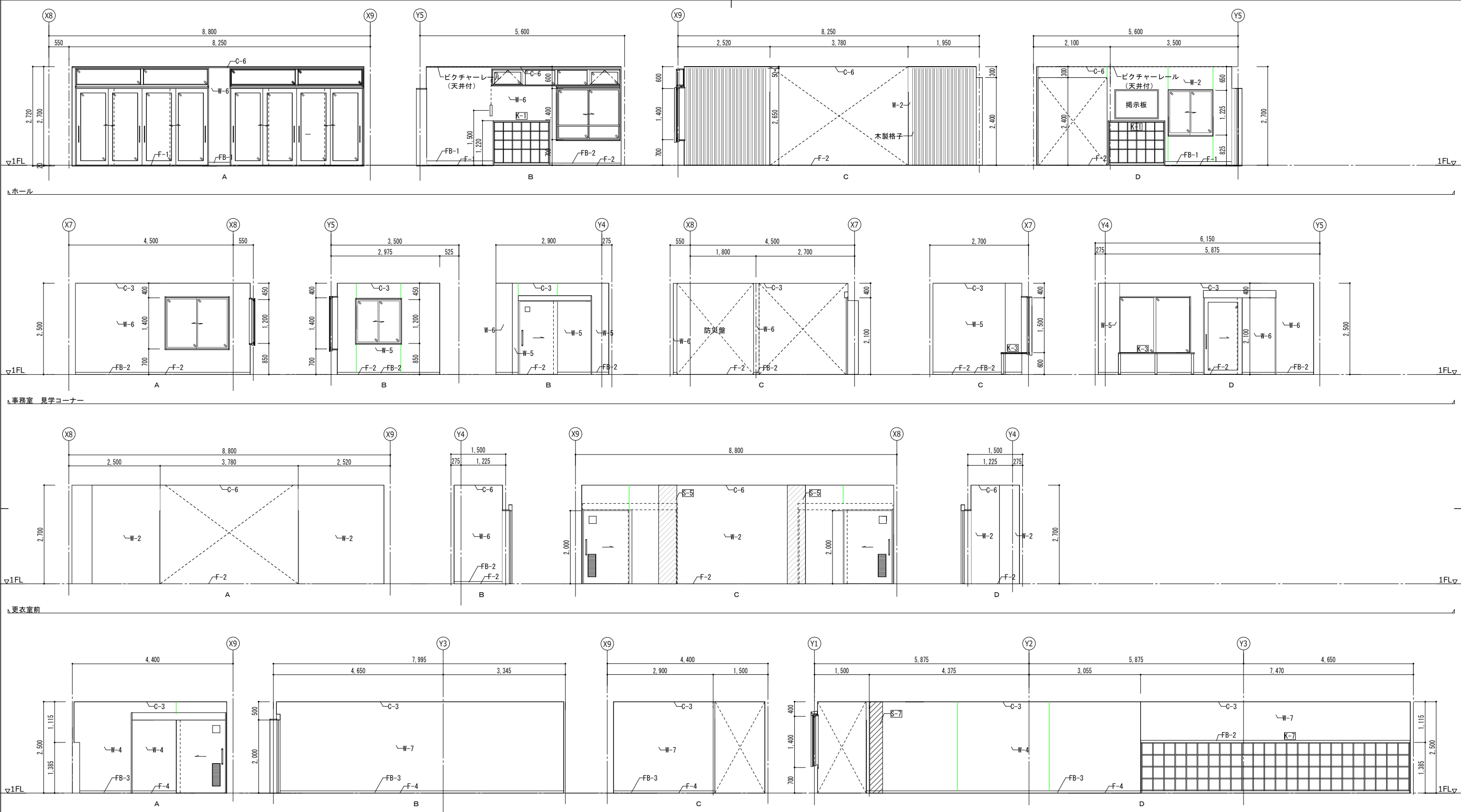




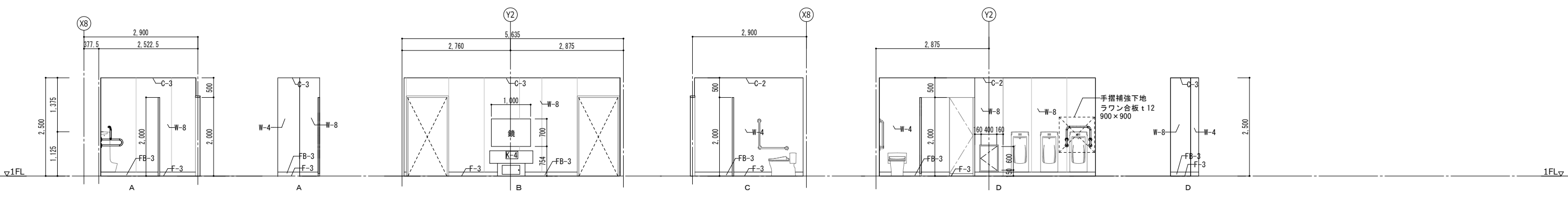
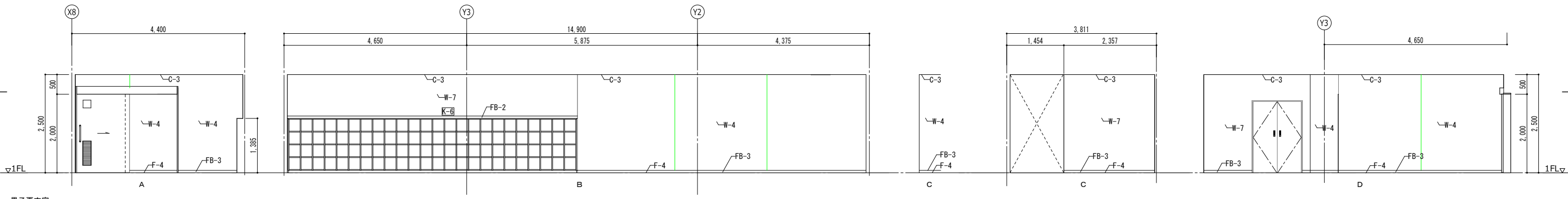
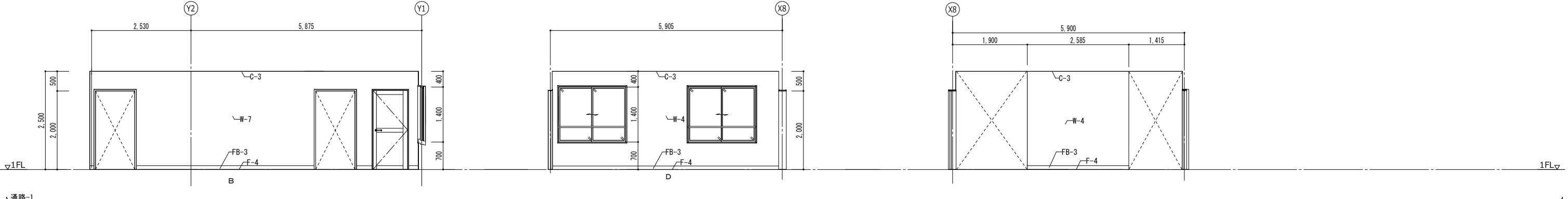
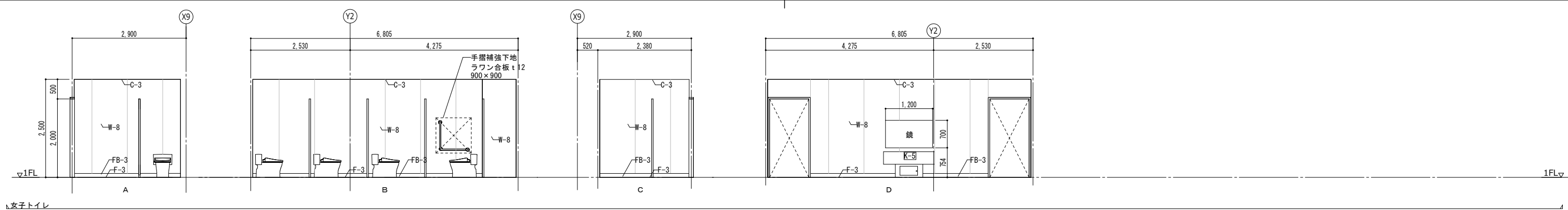
凡例	
方位	
展開方向	
	R C 柱・壁
	一般壁 L G S
壁-01	詳細はA-41図参照
壁-02	詳細はA-41図参照
壁-03	詳細はA-41図参照
壁-04	詳細はA-41図参照
壁-05	詳細はA-41図参照
° D P	壁樋 VP管φ150ステンレス挿み金物φ1,200以内
° R D	ルーフドレイン中継型 鋳鉄製φ150用
— R D	ルーフドレイン横引型 鋳鉄製φ150用
—	水勾配
	樹脂製グレーチング細目 W200
	床下点接合 アルミ製枠ステンレス目地 600角 鍵付き (屋外デッキ450角)
	タラップ SUSφ19-300×200×@350
	出隅面木処理 15×15
○ A	コーナー見切縁 樹脂既製品
○ B	コーナー見切縁 化粧FKコーナー見切材
◎	コーナー処理 FL2.0mまで (ポーチ・屋外デッキ)
---	下がり壁
FL±0	床レベル FLからの高さを示す
	消火器ボックス型埋込式 A B C 粉末10型
	消火器置型 A B C 粉末10型
	消火器壁掛けボックス式 A B C 粉末10型

阿 賀 野 市

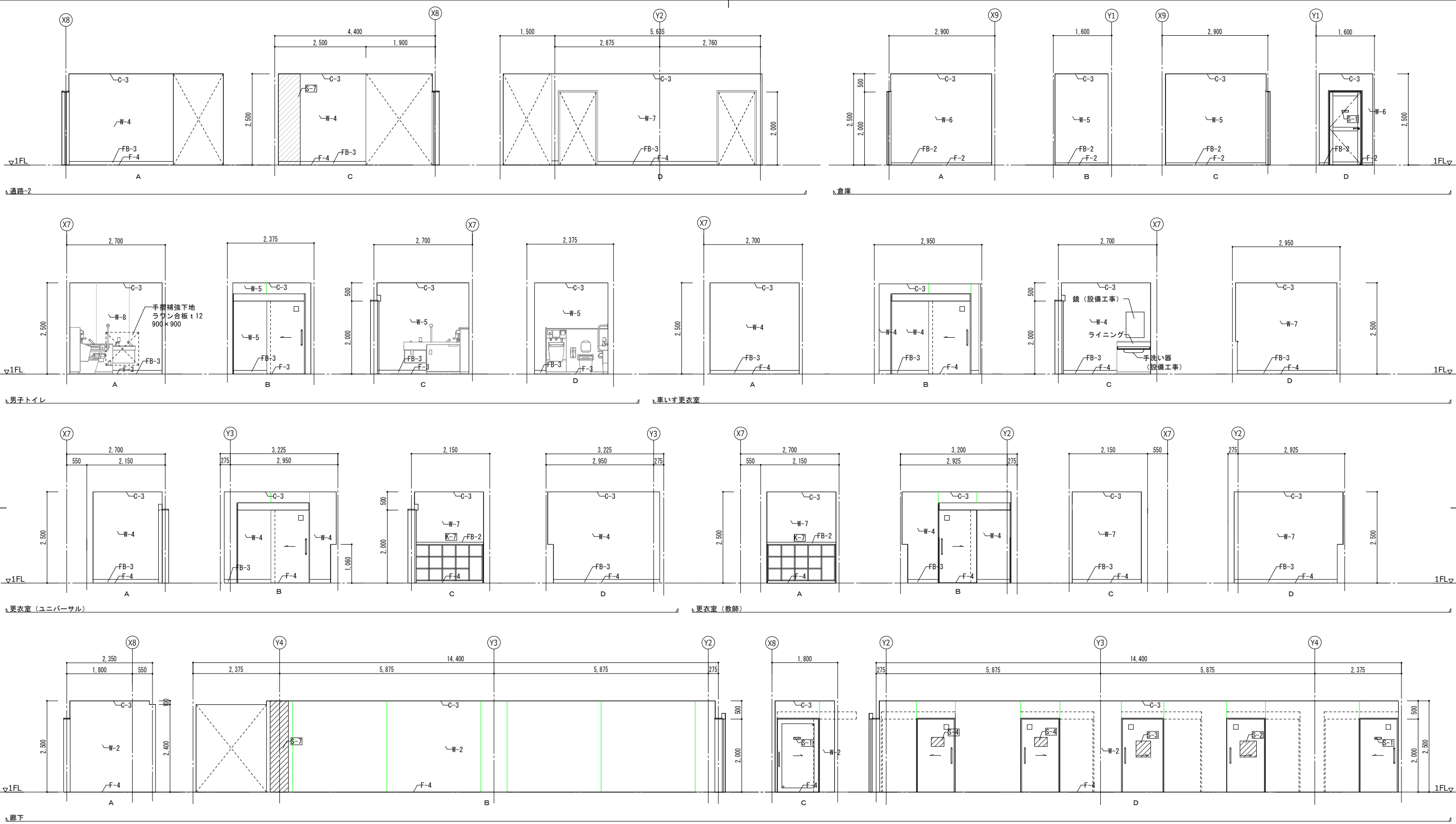
工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-27	
図面名称 1階屋上平面詳細図	縮尺 A3- 1 : 100 A1- 1 : 50	意 電	構 機



女子更衣室																
仕上リスト																
床		巾木		壁				天井								
F-1	磁器質300角タイル張り	FB-1	花崗岩 H100	W-1	コンクリート打放補修 DP A1種	W-6	GB-Rt12.5 EP-Si	C-1	コンクリート打放補修 DP A1種	C-6	合板 t 9 杉 羽目板 t 12 (塗装品)		目地切			
F-2	ビニル床シート t 2	FB-2	ビニル H60	W-2	コンクリート打放補修 DP B2種	W-7	GB-St12.5 複層仕上塗材E-2	C-2	コンクリート打放補修 DP B2種	C-7	屋根材表し 鉄骨部：溶融亜鉛メッキ処理					
F-3	防汚ビニル床シート t 2	FB-3	床材巻上 H100	W-3	C下地 複層仕上塗材E-1	W-8	GB-St12.5 化粧FK t 6	C-3	GB-D t 9.5	C-8	グラスウールボード t 25 (密度32kg/m³)					
F-4	防滑性ビニル床シート t 3.0	FB-4	防塵塗 H100	W-4	C下地 複層仕上塗材E-2	W-9	グラスウールボード t 25 (密度32kg/m³)	C-4	FKt6 EP-Si	C-9	コンクリート表し					
F-5	防塵塗床			W-5	C下地 EP-Si	W-10	コンクリート表し	C-5	FKt6 EP							
阿賀野市											工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）		区分 実施設計	図面番号 A-28		
											図面名称 展開図（1）		縮尺 A3- 1：100 A1- 1：50		意 構	
															電機	



仕上リスト											
床			巾木			壁			天井		
F-1	磁器質300角タイル張り		FB-1	花崗岩 H100		W-1	コンクリート打放補修 DP A1種	W-6	GB-Rt12.5 EP-Si	C-1	コンクリート打放補修 DP A1種
F-2	ビニル床シート t2		FB-2	ビニル H60		W-2	コンクリート打放補修 DP B2種	W-7	GB-St12.5 複層仕上塗材E-2	C-2	コンクリート打放補修 DP B2種
F-3	防汚ビニル床シート t2		FB-3	床材巻上 H100		W-3	C下地 複層仕上塗材E-1	W-8	GB-St12.5 化粧FK t6	C-3	GB-D t9.5
F-4	防滑性ビニル床シート t3.0		FB-4	防塵塗 H100		W-4	C下地 複層仕上塗材E-2	W-9	グラスウールボード t25 (密度32kg/m³)	C-4	FKt6 EP-Si
F-5	防塵塗床					W-5	C下地 EP-Si	W-10	コンクリート表し	C-5	FKt6 EP



仕上リスト											
床			巾木			壁			天井		
F-1	磁器質300角タイル張り		FB-1	花崗岩	H100	W-1	コンクリート打放補修	DP A1種	W-6	GB-Rt12.5	EP-Si
F-2	ビニル床シート	ｔ2	FB-2	ビニル	H60	W-2	コンクリート打放補修	DP B2種	W-7	GB-St12.5	複層仕上塗材E-2
F-3	防汚ビニル床シート	ｔ2	FB-3	床材巻上	H100	W-3	C下地	複層仕上塗材E-1	W-8	GB-St12.5	化粧FK ｔ6
F-4	防滑性ビニル床シート	ｔ3.0	FB-4	防塵塗	H100	W-4	C下地	複層仕上塗材E-2	W-9	グラスウールボード	ｔ25 (密度32kg/m ³)
F-5	防塵塗床					W-5	C下地	EP-Si	W-10	コンクリート表し	
									C-1	コンクリート打放補修	DP A1種
									C-2	コンクリート打放補修	DP B2種
									C-3	GB-D ｔ9.5	
									C-4	FKt6	EP-Si
									C-5	FKt6	EP
									C-6	合板 ｔ9	杉 羽目板 ｔ12 (塗装品)
									C-7	屋根材表し	鉄骨部：溶融亜鉛メッキ処理
									C-8	グラスウールボード	ｔ25 (密度32kg/m ³)
									C-9	コンクリート表し	

阿賀野市

工事名称
学校屋内プール整備工事（建築）

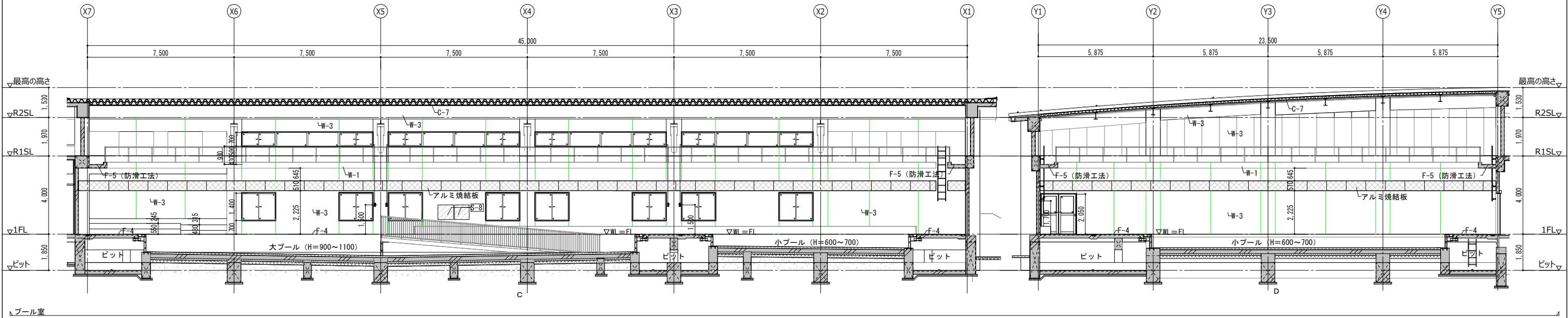
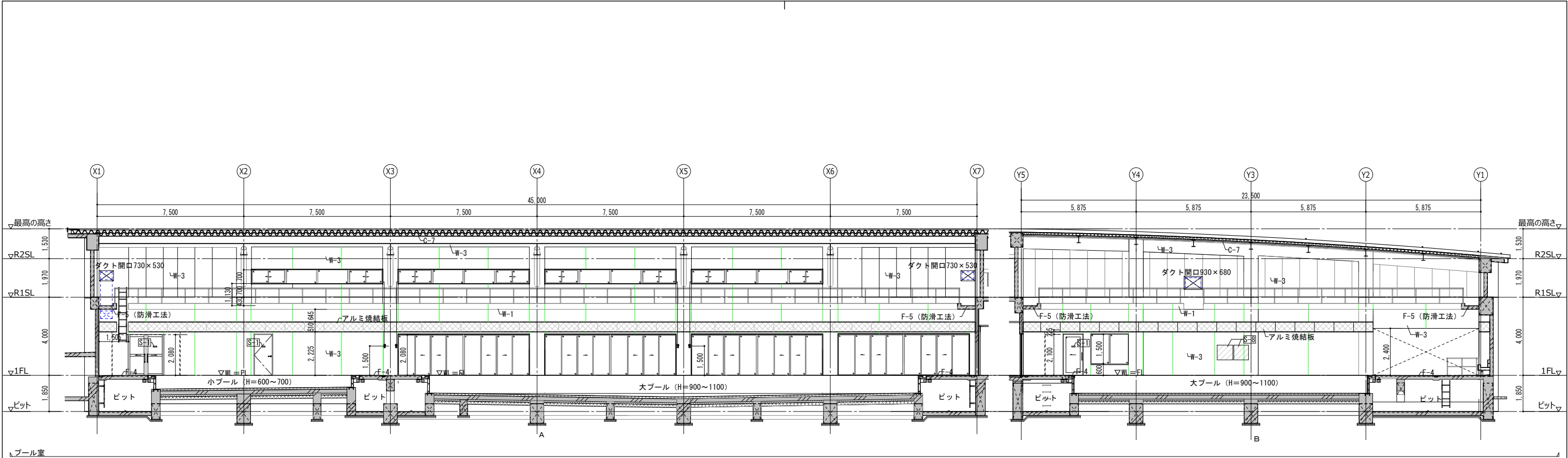
図面名称
展開図（3）

区分
実施設計

図面番号
A-30

縮尺
A3- 1：100
A1- 1：50

意 構
電 機



仕上リスト											
床		巾木		壁		天井					
F-1	磁器質300角タイル張り	FB-1	花崗岩 H100	W-1	コンクリート打放補修 DP A1種	W-6	GB-Rt12.5 EP-Si	C-1	コンクリート打放補修 DP A1種	C-6	合板 t 9 杉 羽目板 t 12 (塗装品)
F-2	ビニル床シート t 2	FB-2	ビニル H60	W-2	コンクリート打放補修 DP B2種	W-7	GB-St12.5 複層仕上塗材E-2	C-2	コンクリート打放補修 DP B2種	C-7	屋根材表し 鉄骨部: 溶融亜鉛メッキ処理
F-3	防汚ビニル床シート t 2	FB-3	床材巻上 H100	W-3	C下地 複層仕上塗材E-1	W-8	GB-St12.5 化粧FK t 6	C-3	GB-D t 9.5	C-8	グラスウールボード t 25 (密度32kg/m ³)
F-4	防滑性ビニル床シート t 3.0	FB-4	防塵塗 H100	W-4	C下地 複層仕上塗材E-2	W-9	グラスウールボード t 25 (密度32kg/m ³)	C-4	FKt6 EP-Si	C-9	コンクリート表し
F-5	防塵塗床			W-5	C下地 EP-Si	W-10	コンクリート表し	C-5	FKt6 EP		

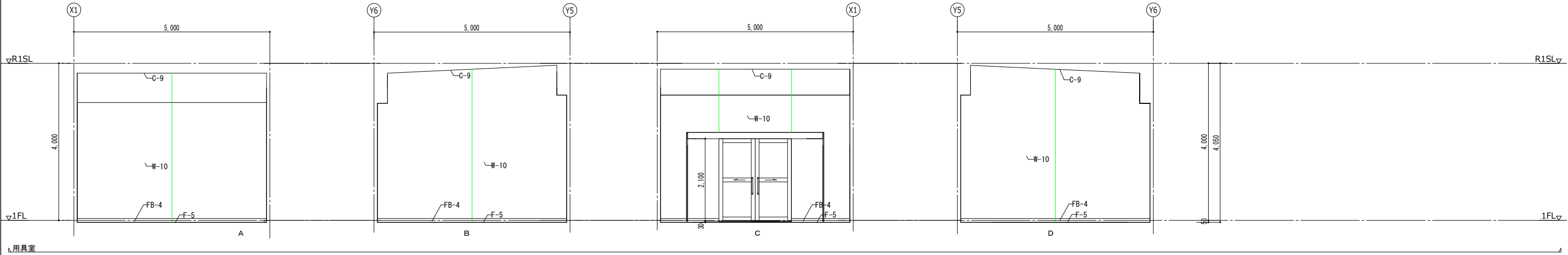
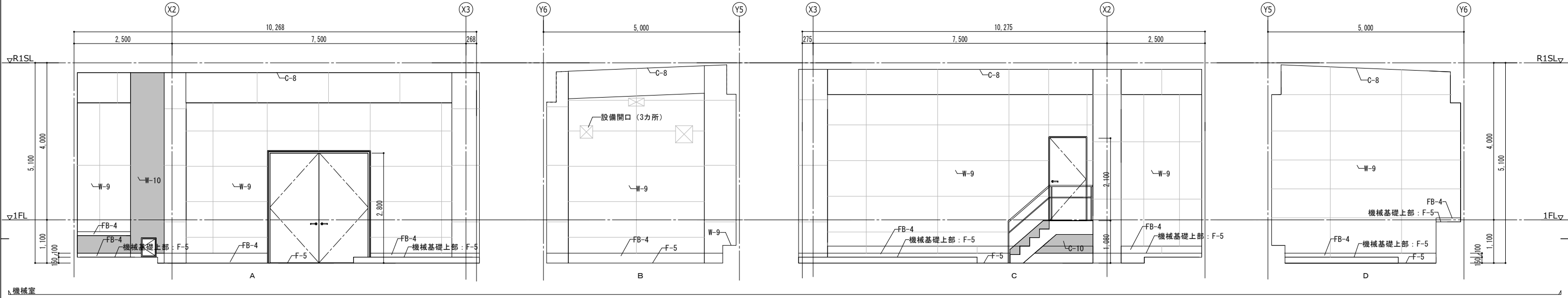
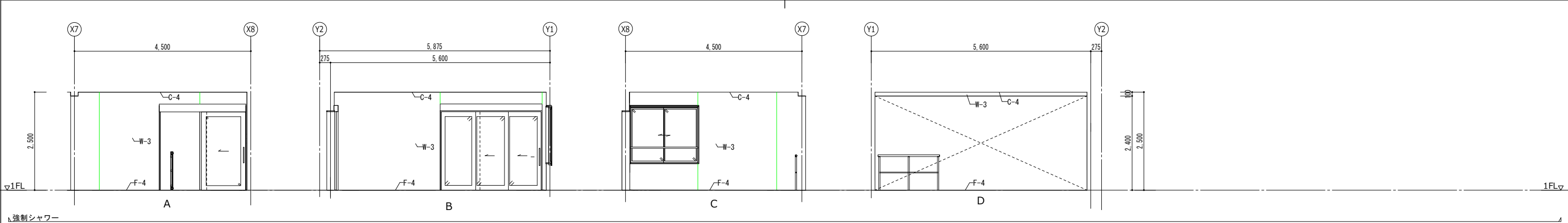
阿賀野市

工事名称
学校屋内プール整備工事 (建築)
図面名称
展開図 (4)

区分
実施設計
縮尺
A3- 1 : 200
A1- 1 : 100

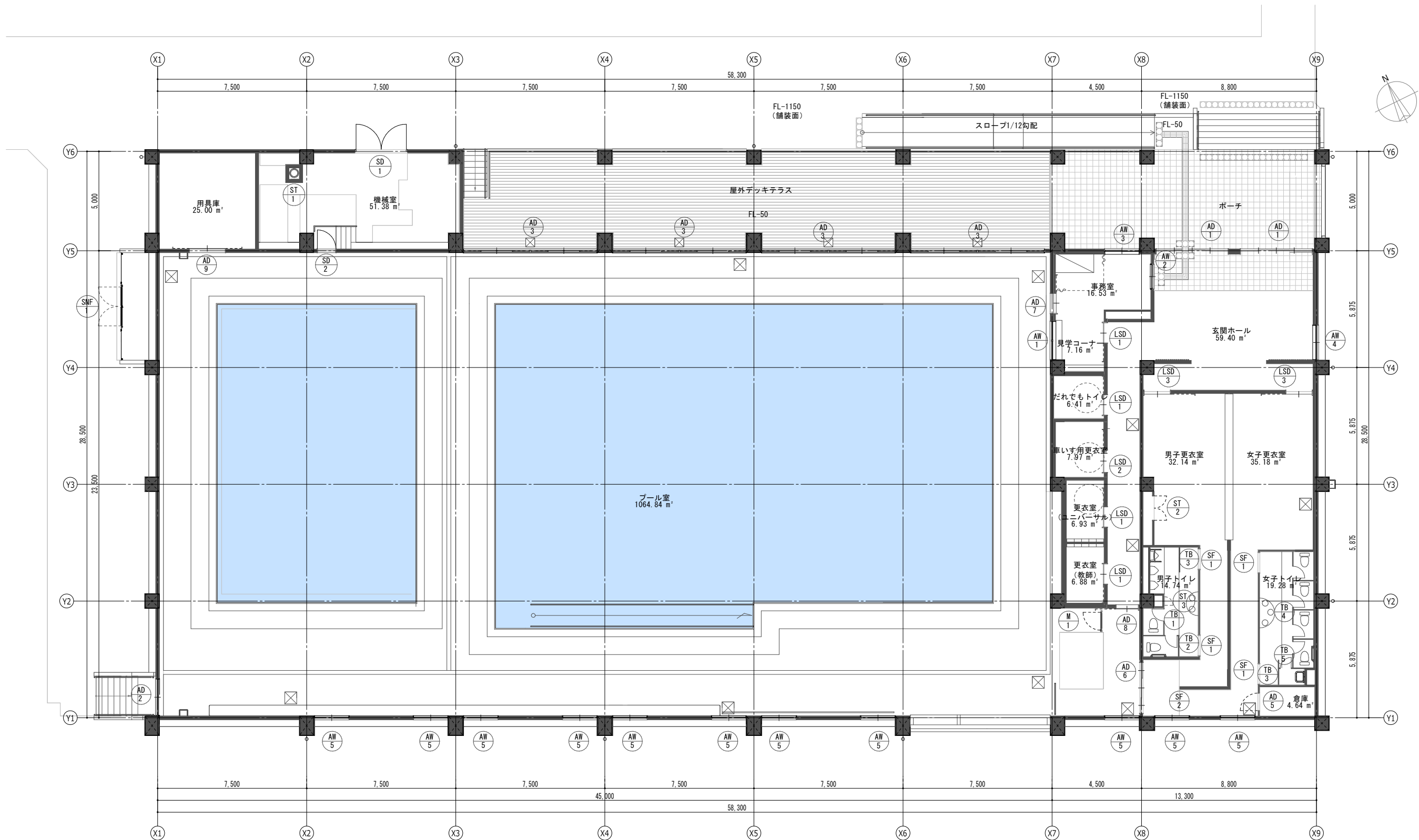
図面番号
A-31

意 構
電 機



仕上リスト											
床			巾木			壁			天井		
F-1	磁器質300角タイル張り	FB-1	花崗岩 H100	W-1	コンクリート打放補修 DP A1種	W-6	GB-Rt12.5 EP-Si	C-1	コンクリート打放補修 DP A1種	C-6	合板 t 9 杉 羽目板 t 12 (塗装品)
F-2	ビニル床シート t 2	FB-2	ビニル H60	W-2	コンクリート打放補修 DP B2種	W-7	GB-St12.5 複層仕上塗材E-2	C-2	コンクリート打放補修 DP B2種	C-7	屋根材表し 鉄骨部：溶融亜鉛メッキ処理
F-3	防汚ビニル床シート t 2	FB-3	床材巻上 H100	W-3	C下地 複層仕上塗材E-1	W-8	GB-St12.5 化粧FK t 6	C-3	GB-D t 9.5	C-8	ガラスウールボード t 25 (密度32kg/m³)
F-4	防滑性ビニル床シート t 3.0	FB-4	防塵塗 H100	W-4	C下地 複層仕上塗材E-2	W-9	グラスウールボード t 25 (密度32kg/m³)	C-4	FKt6 EP-Si	C-9	コンクリート表し
F-5	防塵塗床			W-5	C下地 EP-Si	W-10	コンクリート表し	C-5	FKt6 EP		

阿賀野市				工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）				区分 実施設計		図面番号 A-32	
図面名称 展開図（5）				縮尺 A3- 1 : 100 A1- 1 : 50				構 電		機	



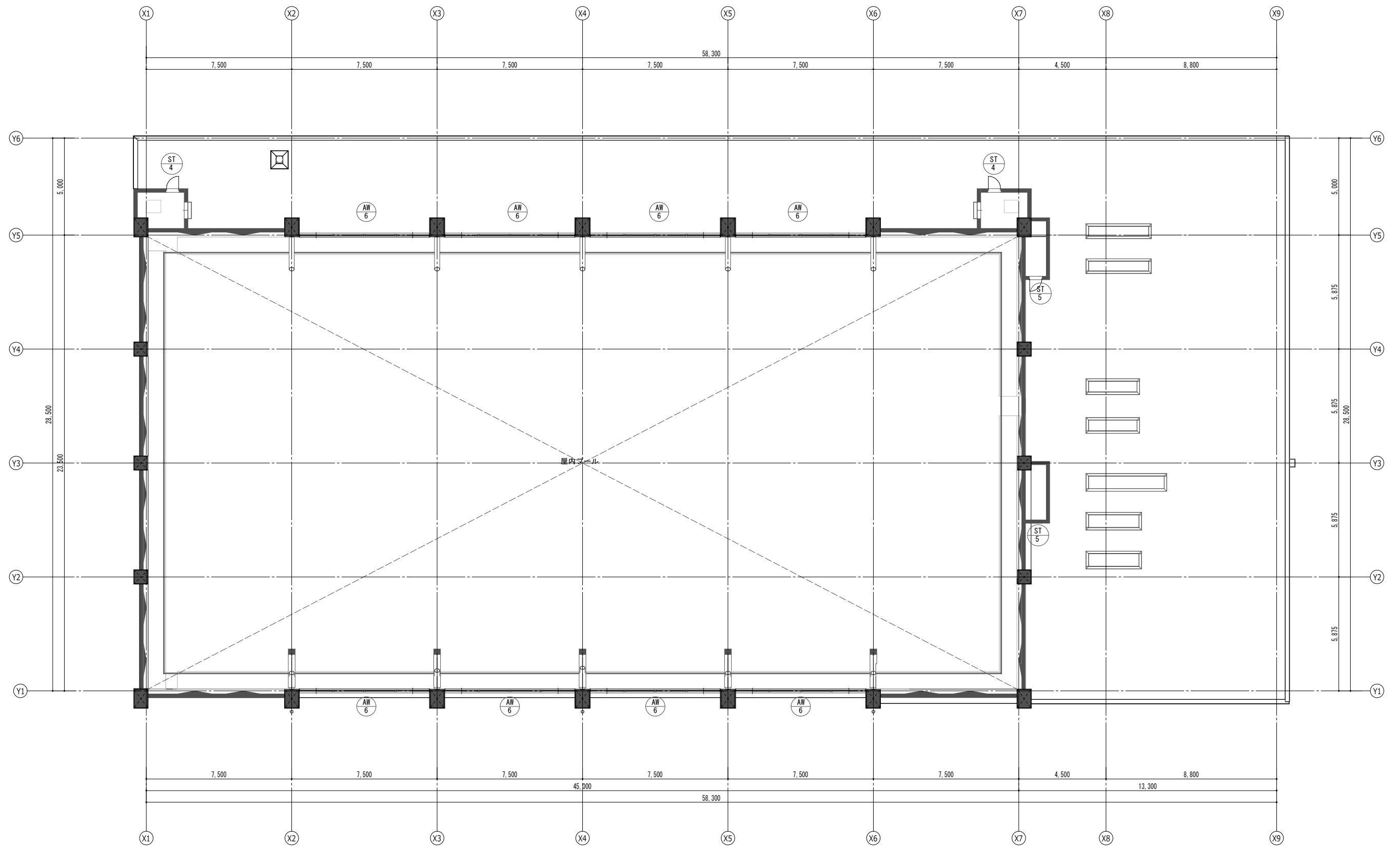
阿賀野市

工事名称
学校屋内プール整備工事（建築）
図面名称
1階建具記号図

区分
実施設計
縮尺
A3-1 : 200
A1-1 : 100

図面番号
A-33

意 構
電 機



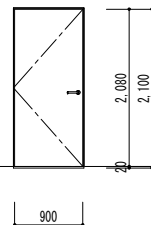
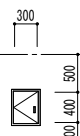
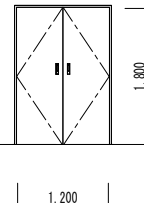
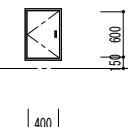
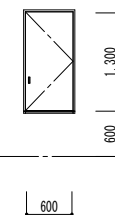
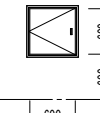
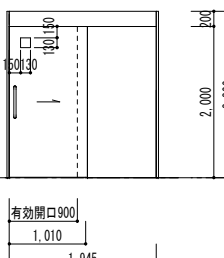
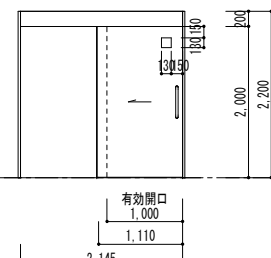
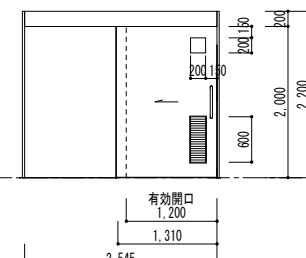
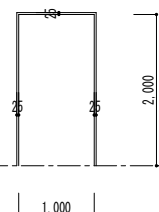
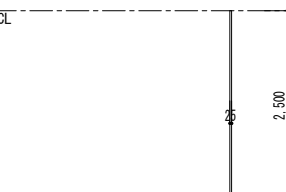
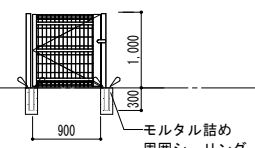
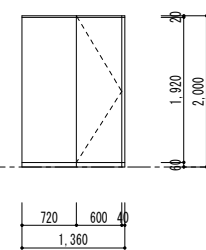
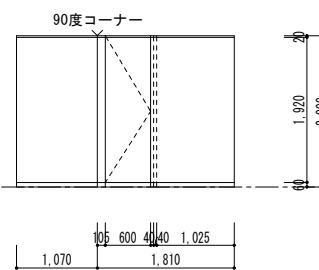
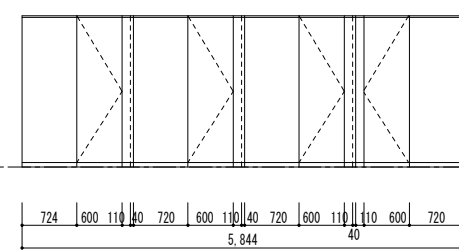
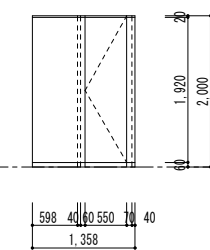
阿賀野市

工事名称
学校屋内プール整備工事（建築）
図面名称
1階屋上建具記号図

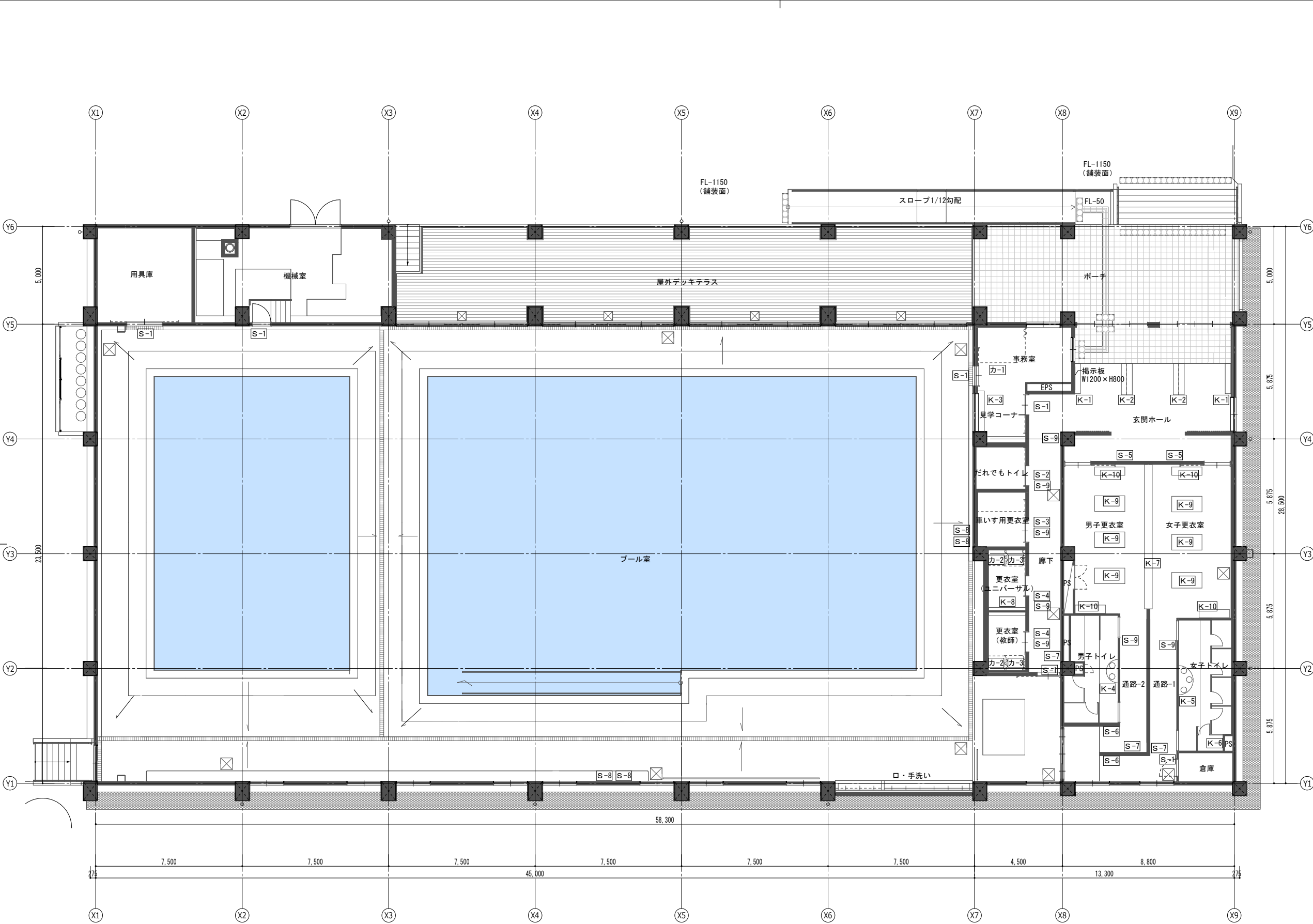
区分
実施設計
縮尺
A3- 1 : 200
A1- 1 : 100

図面番号
A-34
意 構
電 機

記 号	AD 1	玄関ホール	2箇所	AD 2	プール室	1箇所	AD 3	プール室	4箇所	AD 5	倉庫	1箇所	SD 1	機械室	1箇所			
姿 図																		
形式・見込	フロント 引違い框戸 シマFIX 100			引違い框戸 100			2連4枚引違い框戸 100			片開き框ドア 70			鋼製両開きフラッシュドア 枠：70（水切付）※枠材 t=2.3 扉：40					
材質・仕上	アルミ B-1種			アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種			亜鉛メッキ鋼板 t1.6 焼き付け塗装					
ガ ラ ス	複層 FL t5+A6+FL t5 ランマ FL t5+A6+FL t5 飛散防止フィルム t0.15mm以下（透明）			強化 t4 アルミパネル t2 飛散防止フィルム t0.15mm以下（フロスト）			強化 t5 飛散防止フィルム t0.15mm以下（フロスト）			アルミパネル t2								
金 物	付属金物一式 下レールステンレス 結露排水弁 ステンレス大型引手L450 掘込引手 衝突防止シール			付属金物一式 下レールステンレス 結露排水弁 ステンレス引手			付属金物一式 下レールステンレス（フラット） 結露排水弁 ステンレス大型引手L450			付属金物一式 丁番 レバーハンドル ドアチェック 戸当り			重量丁番 レバーハンドル フランス落し 戸当り 沓摺ステンレス					
備 考	両面3方アルミ額縁 外：W45 内：W130 外：シリンダー 内：下部サムターン			両面3方アルミ額縁 内外共：W55 外：シリンダー 内：サムターン			内3方アルミ額縁 W70 外：シリンダー 内：下部サムターン			3方アルミ額縁 内外共：W20 外：シリンダー 内：空			外：シリンダー 内：サムターン					
記 号	AD 6	強制シャワー	1箇所	AD 7	事務室	1箇所	AD 8	強制シャワー	1箇所	AD 9	用具庫	1箇所	AW 1	事務室（見学スペース）	1箇所	AW 2	事務室	1箇所
姿 図																		
形式・見込	2枚引きハンガー戸（全開ストップ、自閉式） 100			片引きハンガー戸（全開ストップ、自閉式） 70			片引きハンガー戸（全開ストップ、自閉式） 70			引分けハンガー框戸（全開ストップ、自閉式） 100			2連FIX窓 70			引違い窓 70		
材質・仕上	アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種		
ガ ラ ス	強化 t5 飛散防止フィルム（透明）			複層FL t5+A6+FL t5 飛散防止フィルム（透明）			強化 t5 飛散防止フィルム（透明）			アルミパネル t2			複層FL t5+A6+FL t5 飛散防止フィルム（透明）			FL t5		
金 物	付属金物一式 下ガイドレール ステンレス取手 衝突防止シール			付属金物一式 下ガイドレール ステンレス取手 衝突防止シール			付属金物一式 下ガイドレール ステンレス取手 衝突防止シール			付属金物一式 下スレールステンレス ステンレス取手			付属金物一式			付属金物一式		
備 考	両面3方アルミ額縁 外：W45 内：W60 外：シリンダー 内：サムターン			両面3方アルミ額縁 外：W60 内：W130 外：シリンダー 内：サムターン			両面3方アルミ額縁 外：W45 内：W60 外：シリンダー 内：サムターン			両面3方アルミ額縁 外内共：W60 外：シリンダー 内：空			両面4方アルミ額縁 外：W70 内：W160			両面4方アルミ額縁W60		
記 号	AW 3	事務室	1箇所	AW 4	玄関ホール	1箇所	AW 5	通路、強制シャワー、プール室	11箇所	AW 6	プール室	8箇所	■建具種類と符号					
姿 図																		
形式・見込	引違い窓 70			引違い窓 シマ 突出し窓+ FIX窓 70			引違い窓 70			2連 引違い窓+FIX窓 70								
材質・仕上	アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種			アルミ B-1種（皮膜A2種）			アルミ B-1種（皮膜A2種）								
ガ ラ ス	複層FL t5+A6+FL t5			複層FL t5+A6+FL t5 飛散防止フィルム0.15mm以下（透明）			強化 t4 飛散防止フィルム t0.15mm以下（フロスト）			強化 t4 飛散防止フィルム（透明）								
金 物	付属金物一式 アルミ水切W75			付属金物一式 アルミ水切W75			付属金物一式 アルミ水切W75			付属金物一式 小開口ストッパー アルミ水切W75								
備 考	内4方アルミ額縁W160 下部アルミ結露受け クレセント（FL+1200）			内4方アルミ額縁W160 下部アルミ結露受け 網戸 オペレータ（1FLから1500mm以下に設置） クレセント（FL+1200） 落下防止：ステンレス手摺φ34 ソケット留め			内4方アルミ額縁W70（通路：W60） 下部アルミ結露受け 網戸 クレセント 落下防止：ステンレス手摺φ34 ソケット留め			内4方アルミ額縁W70 下部アルミ結露受け 網戸 露出オペレータ（1FLから1500mm以下に設置）								
													AD	アルミニウム製戸				
													AW	アルミニウム製窓				
													SD	鋼製扉				
													ST	鋼製点検口（片面フラッシュ）				
													LSD	鋼製軽量引戸				
													SF	鋼製三方枠				
													TB	トイレブース・パーテーション				
													M	片開き門扉				
													SNF	ステンレスネットフェンス				
													■ガラス種類と符号					
													FL	フロート板ガラス	PG	複層ガラス		
													FG	型板ガラス				
													TG	強化ガラス				

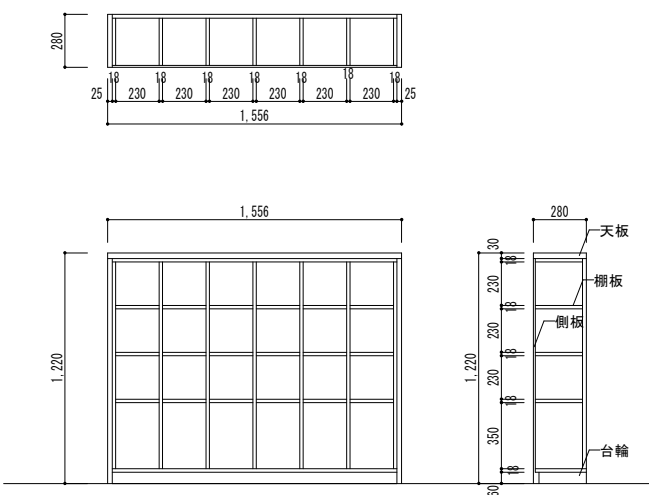
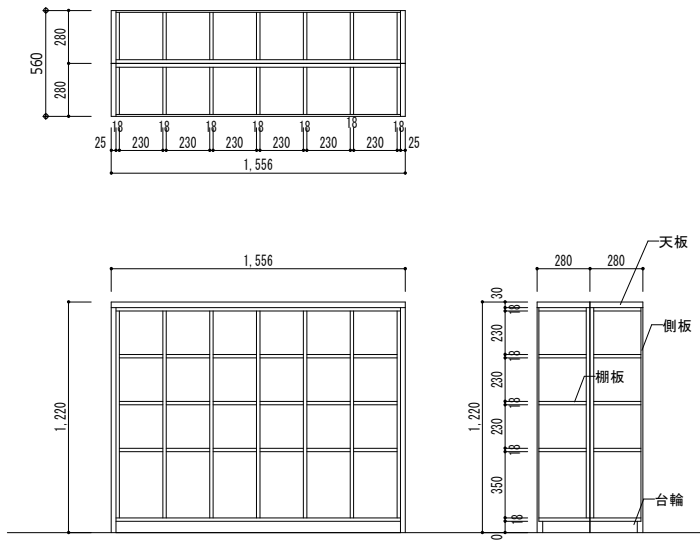
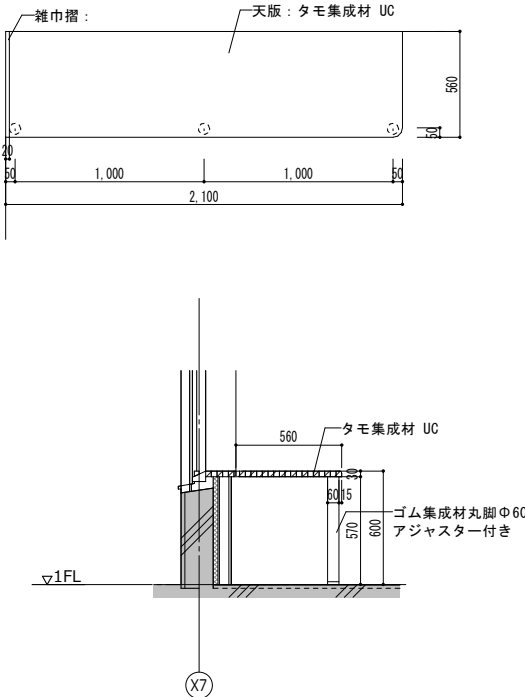
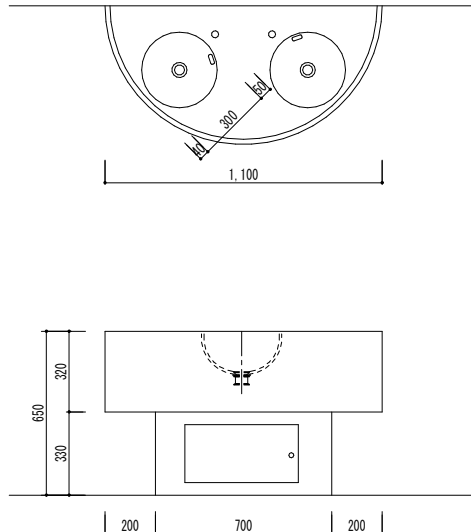
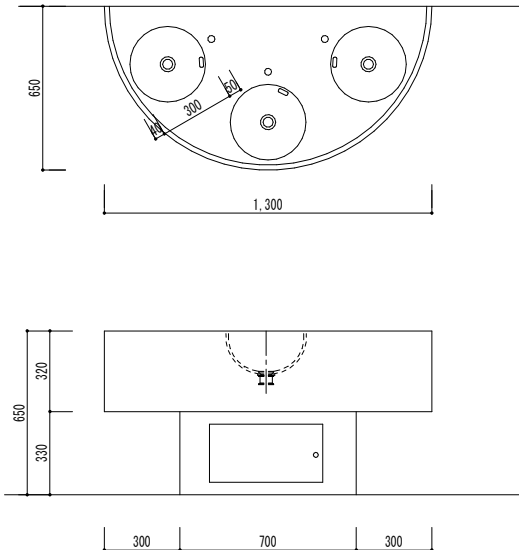
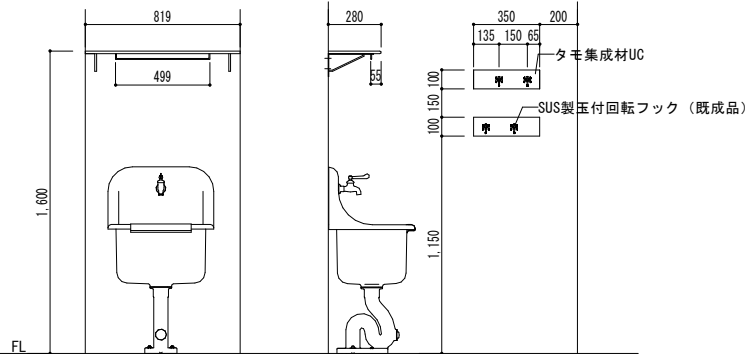
記 号	SD 2	機械室	1箇所	ST 1	機械室	1箇所	ST 2	男子更衣室	1箇所	ST 3	男子トイレ	1箇所	ST 4	屋上：ファンルーム	2箇所	ST 5	屋上：ハト小屋	2箇所
姿 図																		
									R1FL									
形式・見込	鋼製片開きフラッシュドア 枠：235 扉：40		鋼製片開き片面フラッシュ点検口ドア 枠：80 扉：36		鋼製両開き片面フラッシュ点検口ドア 枠：80 扉：36		鋼製片開き片面フラッシュ点検口ドア 枠：80 扉：36		鋼製片開き片面フラッシュ点検口ドア 枠：80 扉：36		鋼製片開き片面フラッシュ点検口ドア 枠：80 扉：36							
材質・仕上	亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 焼き付け塗装							
ガ ラ ス																		
金 物	丁番 レバーハンドル ドアチェック 戸当り 周囲気密材（セミアタイト） 番指ステンレス		中心吊スプリングヒンジ アームストッパー鎖 掘込引手（点検錠）		中心吊スプリングヒンジ アームストッパー鎖 掘込引手（点検錠）		中心吊スプリングヒンジ アームストッパー鎖 掘込引手（点検錠）		中心吊スプリングヒンジ アームストッパー鎖 掘込引手（点検錠）		中心吊スプリングヒンジ アームストッパー鎖 掘込引手（点検錠）							
備 考	外：シリンダー 内：サムターン																	
記 号	LSD 1	事務室 だれでもトイレ 更衣室（ユニバーサル） 更衣室（教師）	4箇所	LSD 2	車いす用更衣室	1箇所	LSD 3	男子更衣室、女子更衣室	2箇所	SF 1	女子トイレ、男子トイレ	4箇所	SF 2	廊下	1箇所	M 1	強制シャワー	1箇所
姿 図																		
	FL								FL		FL							
形式・見込	鋼製軽量片引きハンガーフラッシュ戸 枠：190 扉36		鋼製軽量片引きハンガーフラッシュ戸 枠：190 扉36		鋼製軽量片引きハンガーフラッシュ戸 枠：190 扉36		鋼製3方枠 110		鋼製縦枠 190		片開き門扉（イカリ7製品）							
材質・仕上	亜鉛メッキ鋼板t0.8（枠： t 1.6） 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板t0.8（枠： t 1.6） 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板t0.8（枠： t 1.6） 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板 t 1.6 焼き付け塗装		亜鉛メッキ鋼板 焼き付け塗装		7桁型材カラー							
ガ ラ ス	FGt4		FGt4		FGt4													
金 物	自閉装置式 制御装置エアダンパー ステンレス大型引手HLφ25 L450		自閉装置式 制御装置エアダンパー ステンレス大型引手HLφ25 L450		自閉装置式 制御装置エアダンパー ステンレス大型引手HLφ25 L450						付属金物一式							
備 考	外：シリンダー 内：非常時間閉錠付表示ロック（サムターン） ※トイレ大型レバー		外：シリンダー 内：非常時間閉錠付表示ロック（サムターン）		外：シリンダー 内：空													
記 号	TB 1	男子トイレ	1箇所	TB 2	男子トイレ	1箇所	TB 3	男子トイレ、女子トイレ	2箇所	TB 4	女子トイレ	1箇所	TB 5	女子トイレ	1箇所			
姿 図																		
	FL										FL							
形式・見込	トイレブース 片開き 40		トイレブース 片開き 40		トイレブース パーテーション 40		トイレブース 片開き 40		トイレブース 片開き 40		トイレブース 片開き（掃除用具入れ） 40							
材質・仕上	メラミン化粧板フラッシュ（ペーパーコア下地） エッジ：アルミ型材		メラミン化粧板フラッシュ（ペーパーコア下地） エッジ：アルミ型材		メラミン化粧板フラッシュ（ペーパーコア下地） エッジ：アルミ型材		メラミン化粧板フラッシュ（ペーパーコア下地） エッジ：アルミ型材		メラミン化粧板フラッシュ（ペーパーコア下地） エッジ：アルミ型材		メラミン化粧板フラッシュ（ペーパーコア下地） エッジ：アルミ型材							
ガ ラ ス																		
金 物	ラバトリー金物一式 ステンレス巾木 アルミ笠木 アルミ壁付ジョイナー 戸当り帽子掛け グレビティヒンジ		ラバトリー金物一式 ステンレス巾木 アルミ笠木 アルミ壁付ジョイナー 戸当り帽子掛け グレビティヒンジ		ラバトリー金物一式 ステンレス巾木 アルミ笠木		ラバトリー金物一式 ステンレス巾木 アルミ笠木 アルミ壁付ジョイナー 戸当り帽子掛け グレビティヒンジ		ラバトリー金物一式 ステンレス巾木 アルミ笠木		ラバトリー金物一式 ステンレス巾木 アルミ笠木 グレビティヒンジ 引手							
備 考	表示付きスライド錠非常時開放		表示付きスライド錠非常時開放				表示付きスライド錠非常時開放											

阿 賀 野 市										工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）		区分 実施設計	図面番号 A-36	
										図面名称 建具表（2）		縮尺 A3- 1：100 A1- 1：50		意 構 電 機



凡例	
方位	
展開方向	
K-※	家具記号
S-※	サイン記号
カ-※	カーテン記号

阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-37	
	図面名称 家具・カーテン・サイン記号図	縮尺 A3- 1 : 200 A1- 1 : 100	意構 電機	

K-1		下足棚		1 : 40		2箇所		K-2		下足棚		1 : 40		2箇所		K-3		カウンター		1 : 40		1箇所	
																							
天板	タモ集成材t30 UC		棚板	ホワイトパーティ合板 t 18 UC (表面 : メラミン化粧合板張り)		天板	タモ集成材t30 UC		棚板	ホワイトパーティ合板 t 18 UC (表面 : メラミン化粧合板張り)													
側板	タモ集成材t25 UC			側板	タモ集成材t25 UC		側板	タモ集成材t25 UC															
本体	ホワイトパーティ合板 t 18 UC		台輪	木製下地組+木製巾木 t 25 UC		本体	ホワイトパーティ合板 t 18 UC		台輪	木製下地組+木製巾木 t 25 UC													
K-4		手洗いカウンター		1 : 30		1箇所		K-5		手洗いカウンター		1 : 30		1箇所		K-6		女子トイレ 棚・掃除用具掛け		1 : 40		1箇所	
																							
甲板	アクリル系人工大理石 洗面カウンター		備考	点検口 : 450×230 (曲面)		甲板	アクリル系人工大理石 洗面カウンター		備考	点検口 : 450×230 (曲面)		本体・棚板	ポリ化粧合板フラッシュ t 20										
				排水金物・水栓金物 設備工事						排水金物・水栓金物 設備工事		小口・見付	タッブシート貼り										
ボウル	Φ300 オーバーフロー樹脂ホース付き					ボウル	Φ300 オーバーフロー樹脂ホース付き					金物	受け金物SUS 既成品 雑巾掛けSUS既製品										
				阿 賀 野 市												工事名称 学校屋内プール整備工事 (建築)				区分 実施設計		図面番号 A-38	
																図面名称 家具図 (1)				縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による		意 構 電 機	

K-7

更衣室 ロッカー

1 : 40

1箇所

スプルス集成材 CL

A部分詳細図 1 : 10

スプルス集成材 CL

A部分詳細図 1 : 10

本体	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
棚板	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
台輪	木製下地組+メラミン化粧板		

K-8

更衣室 ロッカー

1 : 40

1箇所

スプルス集成材 CL

A部分詳細図 1 : 10

本体	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
棚板	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
台輪	木製下地組+メラミン化粧板		

K-9

更衣室 ベンチ

1 : 30

6箇所

板張り間隔 詳細図 1 : 20

A-A' 断面図 1 : 30

本体	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
棚板	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
台輪	木製下地組+メラミン化粧板		

K-10

更衣室 ベンチ

1 : 30

4箇所

板張り間隔 詳細図 1 : 20

A-A' 断面図 1 : 30

本体	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
棚板	基材パーティクルボード メラミン化粧板張り t25		
台輪	木製下地組+メラミン化粧板		

阿賀野市

工事名称

学校屋内プール整備工事（建築）

図面名称

家具図（2）

区分

実施設計

図面番号

A-39

縮尺

A3-図面表記による
A1-図面表記による

意

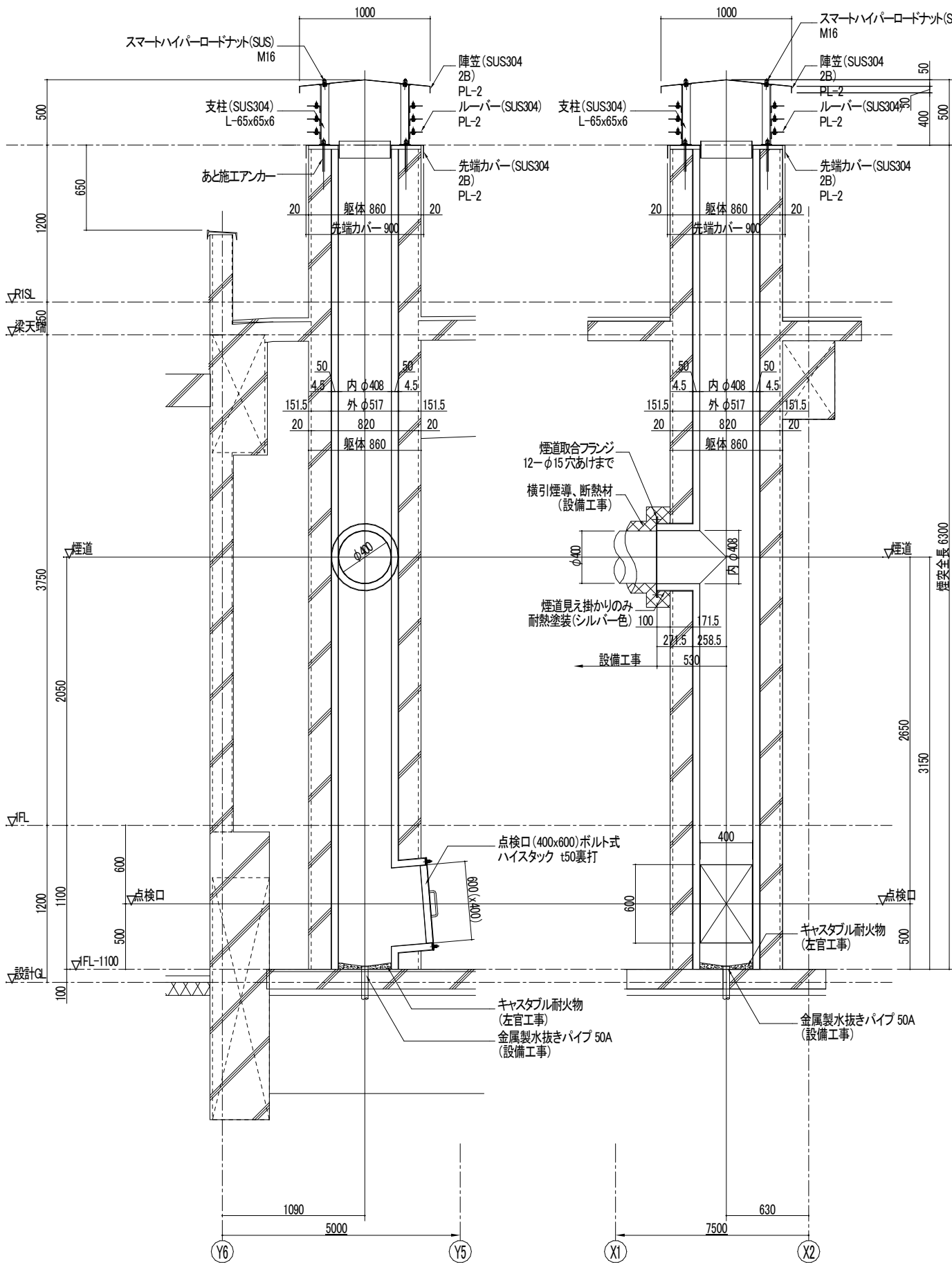
電

機

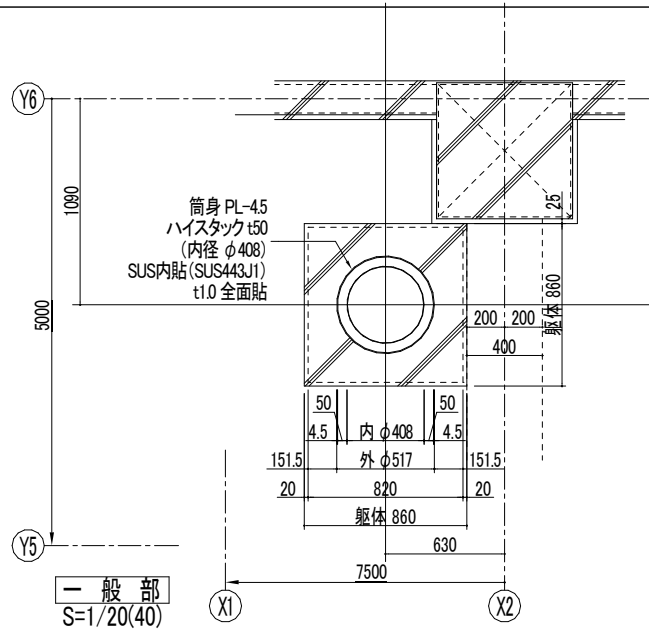
S-1	室名サイン（室名及びデザインは協議の上決定）	1：3	6箇所	S-2	室名ビュートサイン（室名及びデザインは協議の上決定）	1：10	1箇所	S-3	室名ビュートサイン（室名及びデザインは協議の上決定）	1：10	1箇所	S-4	室名ビュートサイン（室名及びデザインは協議の上決定）	1：5	2箇所												
サイン：塩ビシート切文字（建具に貼り付け）				サイン：塩ビシート切文字（建具に貼り付け）				サイン：塩ビシート切文字（建具に貼り付け）				サイン：塩ビシート切文字（建具に貼り付け）															
事務室 <table><tr><th>室名</th><th>数量</th></tr><tr><td>事務室</td><td>2</td></tr><tr><td>倉庫</td><td>1</td></tr><tr><td>プール室</td><td>1</td></tr><tr><td>用具庫</td><td>1</td></tr><tr><td>機械室</td><td>1</td></tr></table>				室名	数量	事務室	2	倉庫	1	プール室	1	用具庫	1	機械室	1	だれでもトイレ				車いす更衣室				更衣室			
室名	数量																										
事務室	2																										
倉庫	1																										
プール室	1																										
用具庫	1																										
機械室	1																										
S-5	平付け室名ビュート（室名及びデザインは協議の上決定）	1：30	2箇所	S-6	平付け室名ビュートサイン（室名及びデザインは協議の上決定）	1：30	2箇所	S-7	平付け室名ビュートサイン（室名及びデザインは協議の上決定）	1：30	3箇所	S-8	平付け注意ビュートサイン（室名及びデザインは協議の上決定）	1：20	4箇所												
サイン：アクリル t3 インクジェットシート貼り				サイン：アクリル t3 インクジェットシート貼り				サイン：アクリル t3 インクジェットシート貼り				サイン：アクリル t3 インクジェットシート貼り															
女子更衣室 男子更衣室				女子更衣室 男子更衣室				プール室				飛び込まないでください 走らないでください															
女子更衣室 1箇所				男子更衣室 1箇所								S-9															
												基材：アルミ複合板 t3 インクジェットシール貼り（小口巻込） 下地：ステンレスブラケット															
室名				数量	室名				数量																		
プール室				1	だれでもトイレ				1																		
女子トイレ				1	車いす更衣室				1																		
男子トイレ				1	更衣室				2																		
						阿賀野市						工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）				区分 実施設計				図面番号 A-40							
												図面名称 サイン詳細図				縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による				③構電機							

外部サッシ廻り詳細図 1: 10		底廻り詳細図 1: 20	

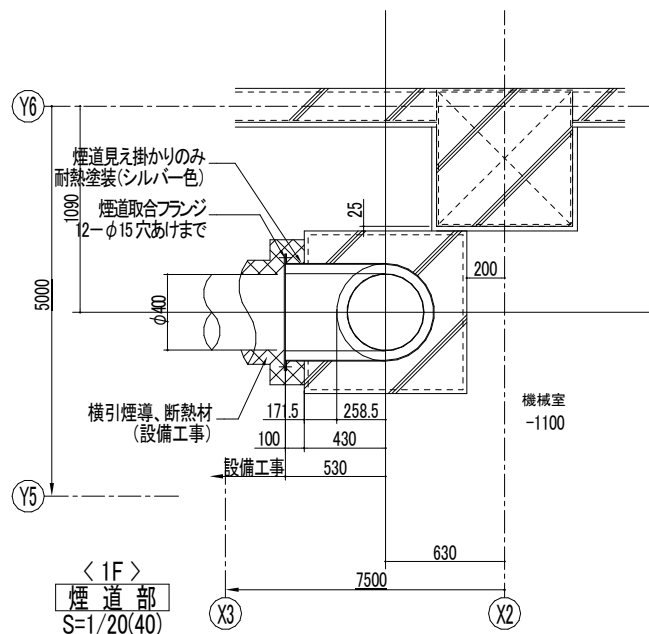
コンクリート打放の仕上 1：10		壁-01 1：10		壁-02 1：10		壁-03 1：10		壁-04 1：10					
壁-05 1：10		化粧ケイ酸カルシウム板張り部見切り詳細図 1：5		コーナー処理 1：10		天井面		天井面					
ボード類の上 塗装 継目処理 1：10		平目地		平端部		出隅		上部		下部		入隅	
ビニル床シート仕上 1：10		防塵塗装仕上 1：10		タイル仕上 1：10		アルミ焼結板張り部壁詳細図		正面 1：20					
花崗岩巾木-1 (ボード部分) 1：10		花崗岩巾木-2 (コンクリート打放部分) 1：10		露出梁型天端 1：20		断面 1：10							
阿賀野市						工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）		区分 実施設計		図面番号 A-42			
						図面名称 部分詳細図（2）		縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による		意 構 電 機			



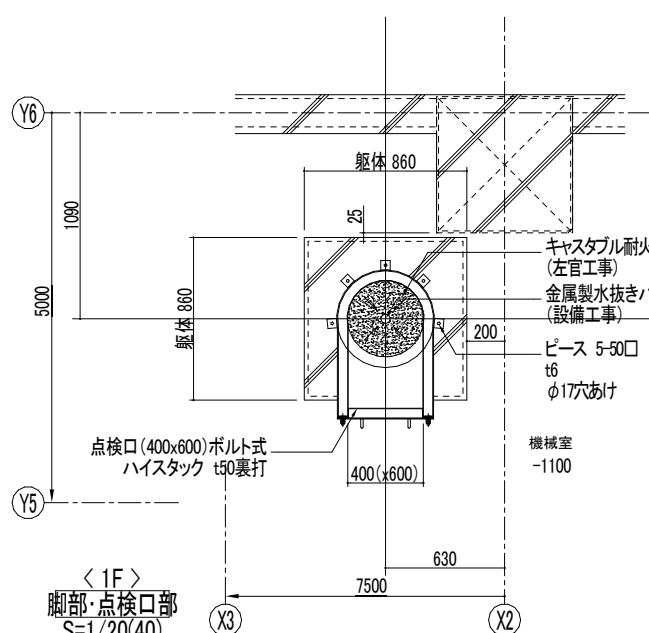
断面図
S=1/20(40)



一般部
S=1/20(40)

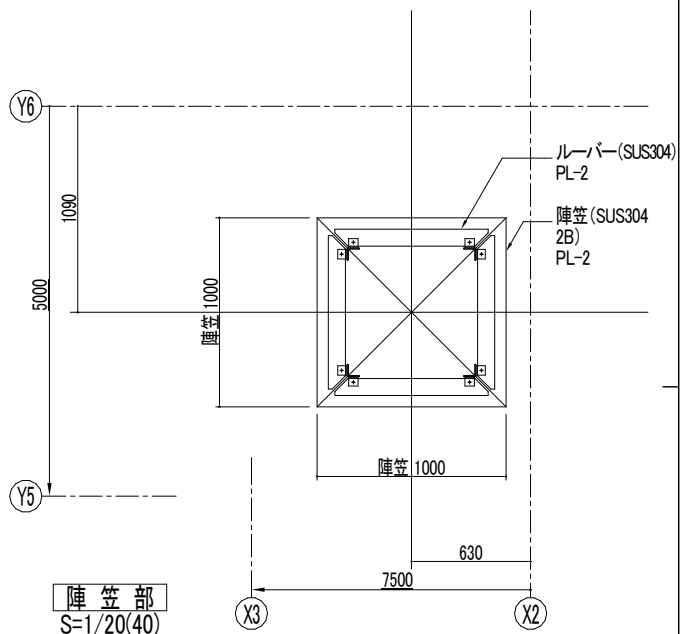


< 1F >
煙道部
S=1/20(40)

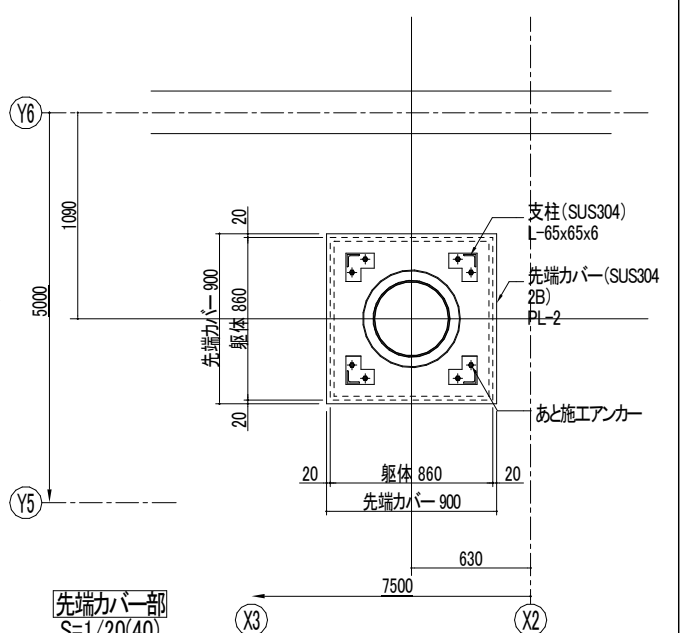


< 1F >
脚部・点検口部
S=1/20(40)

煙突概要	特記事項
煙突内寸 φ408 ハイスタック t50 筒身 PL-45 内貼 PL-1(SUS443J1全面貼) ※煙突内寸はハイスタック内寸を示す	煙突ライニング材 使用鋼材 防錆処理
ゾノライト系ケイ酸カルシウム成型品 フジモリ産業(株)ハイスタック同等 特記なき限り、SS400 見えかき部:耐熱錆止め塗装の上、耐熱塗装(シルバー色)	
・煙突ライニング材は不定形材は不可とする 又、単一材料内に補強鋼材を含まないものとする(鋼材熱伸びによる貫通割れ防止) ・煙突工事は、通風力・周辺温度分布・頂部排煙拡散等の検討可能な煙突メーカーとする ・内法の表記は断熱材(ハイスタック)からの寸法を示す	



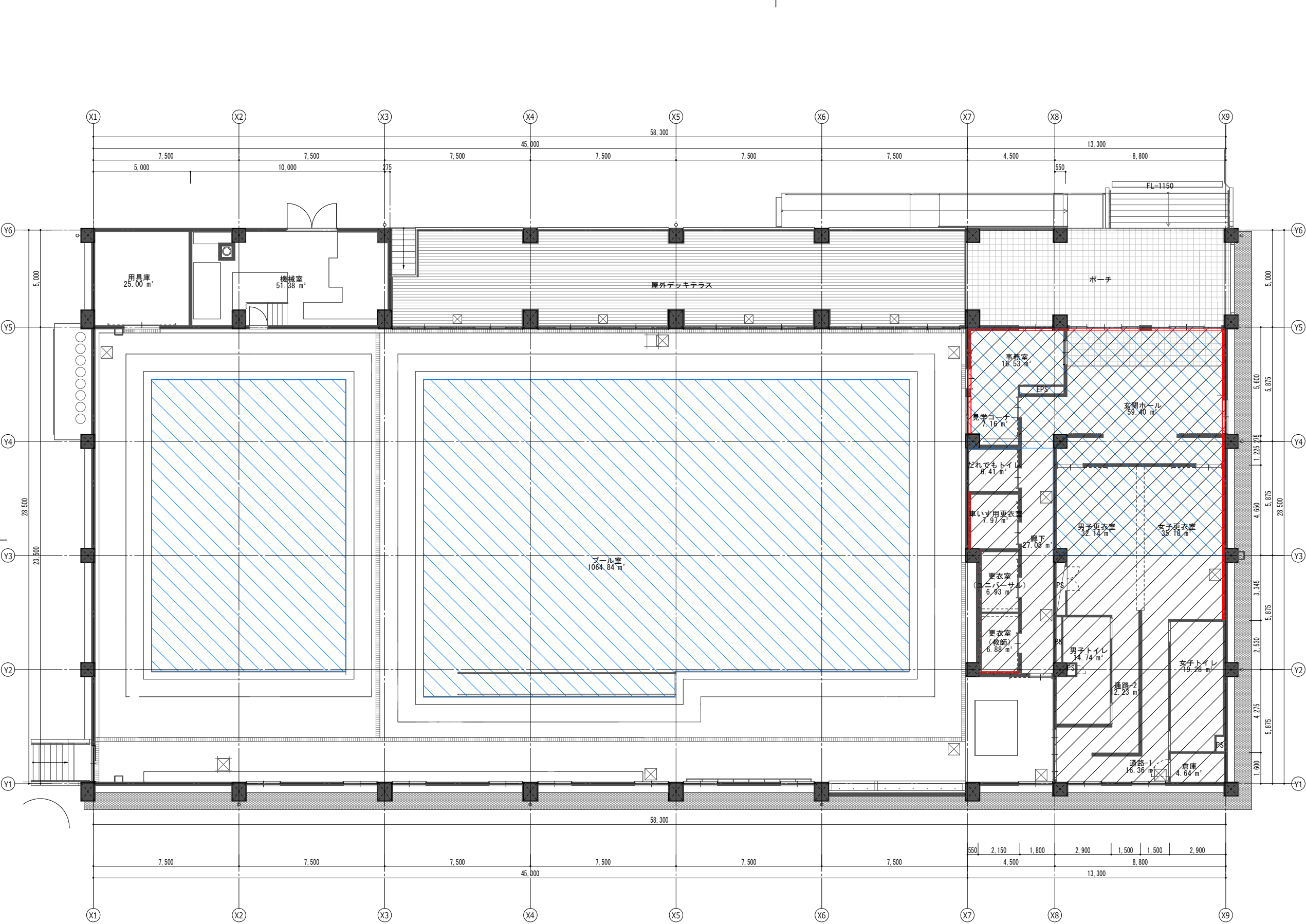
陣笠部
S=1/20(40)



先端カバー部
S=1/20(40)

阿賀野市

工事名称 学校屋内プール整備工事(建築)	区分 実施設計	図面番号 A-45
図面名称 煙突詳細図	縮尺 A3-1 : 40 A1-1 : 20	(意) 構 電 機



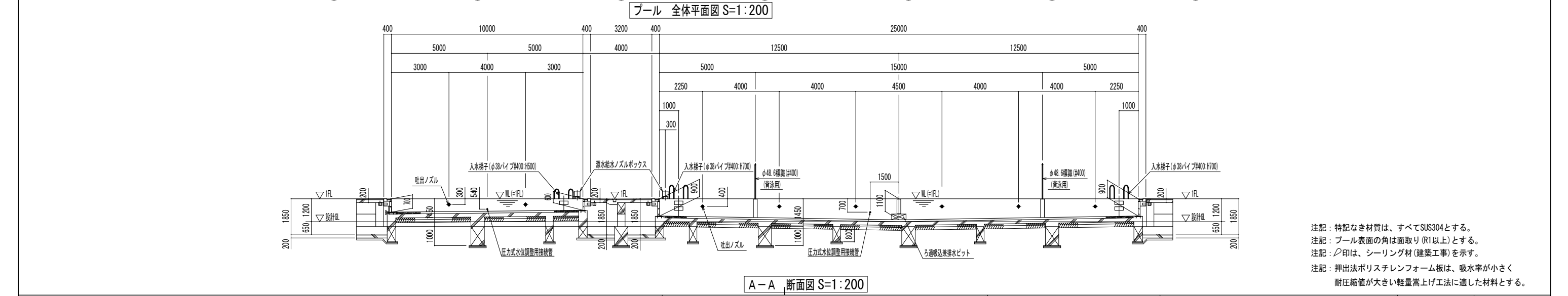
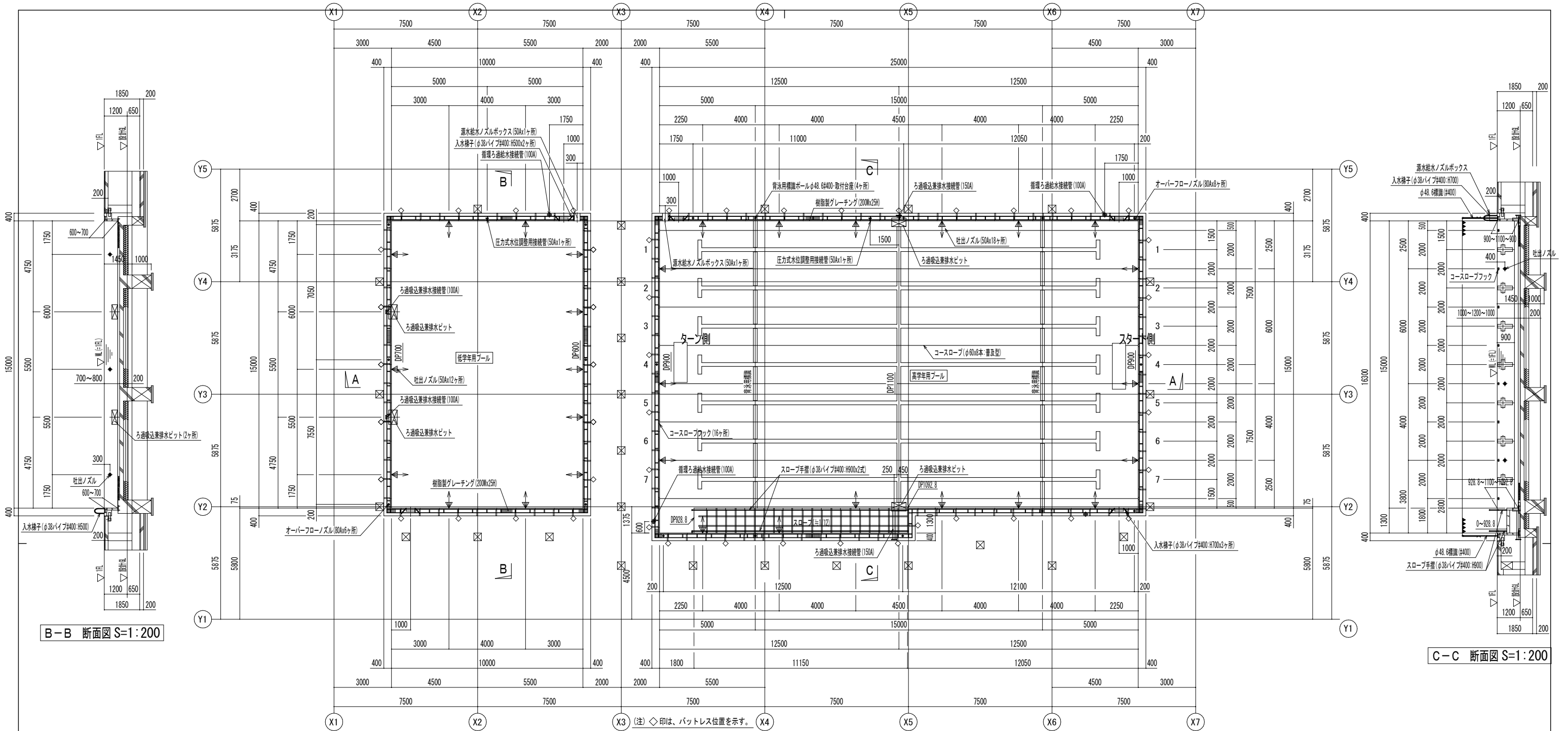
凡例	
方位	
展開方向	
	RC柱・壁
	一般壁 LGS W65
	土間断熱材敷き込み FP板 t 50 ※プール槽部分 FP板 t 100
	壁断熱吹付 UF吹付 t 25
	屋根スラブ断熱打込 FP板 t 25

高学年用プール本体工事特記仕様書					
構造	ステンレススチール製全溶接構造 循環ダクト仕様 無塗装仕上(天端及び一部アクリルウレタン塗装仕上)				
	プールサイズ	25.00M × 15.00M(16.30M)	コース幅 2.00M × 7コース	スロープ付き(1.30M×11.15M)	
	プール水深	0.90M ~ 1.10M ~ 0.90M		水面積 400m ² 水容量 387m ³	
材料	側板	t2.5mm		SUS304 ステンレススチール製	
	底板	t1.5mm	スロープ降り口跡場 t4.0mm	SUS304 ステンレススチール製	
	オーバーフロー側溝	t2.0mm		SUS304 ステンレススチール製	
	補強材	t2.0mm・t2.5mm・t3.0mm・t4.0mm		SUS304 ステンレススチール製	
	アンカープレート	t2.0mm		SUS304 ステンレススチール製	
	スロープ本体	t3.0mm		SUS304 ステンレススチール製	
附属部品	湧水給水ノズルボックス		1ヶ所	SUS304 ステンレススチール製	
	自動空気抜き弁(湧水給水ノズルボックス内取付)		1ヶ所	SUS304 ステンレススチール製	
	入水梯子(H=700 φ38パイφ#400)		3ヶ所	SUS304 ステンレススチール製	
	スロープ手摺(H=900 φ38パイφ#400)		2式	SUS304 ステンレススチール製	
	ろ過吸込兼排水ビッド(L型)		2ヶ所	SUS304 ステンレススチール製	
	コースロープフック		16ヶ所	SUS304 ステンレススチール製	
	コースロープ(φ60・普及型)		8本	樹脂製	
	樹脂製グレーチング(H=25、W=200)		1式	樹脂製	
配管部品	湧水給水ノズル		50A × 1ヶ所	JIS10K 片フランジ付	
	吐出ノズル(菊型調整式)		50A × 16ヶ所	-	
	オーバーフローノズル		80A × 8ヶ所	ソケット付(テーバーネジ)	
	ろ過吸込兼排水接続管		150A × 2ヶ所	JIS10K 片フランジ付	
	循環ろ過給水接続管		100A × 2ヶ所	JIS10K 片フランジ付	
	圧力式水位調整用接続管(取付台座Rc1/4ネジ付き)		50A × 1ヶ所	JIS10K 片フランジ付	
塗装	プール表面	プール天端、ライン及び標示マーク、その他			
		素地調整	清掃、脱脂、ケレン処理		
		下塗り	エポキシプライマー		
		防錆塗装	鋼板用プライマー(底板塗装範囲 溶接部のみ)		
		中塗り	エポキシ樹脂塗料		
		上塗り 1回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色		
		ノンスリップ処理	珪砂6号、FB材		
		上塗り 2回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色		
		各種ライン	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色		
		各種標示	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色		
		プール側板裏面(溶接部)	防錆塗装1回塗り	変性エポキシ樹脂系塗料	
	塗装色	白	※N-95	プール天端、湧水給水ノズルボックス、入水梯子ステップ内踏面	
			コースNo. 標示(手書き)、スロープ踏面、背泳用標識ポール取付台座、オーバーフロー内アングル-L30全面		
濃紺		※75-20L	センターライン、コースライン、クロスライン		
赤		※05-40V	5Mライン		
			※発行年度記号は最新版を使用すること。		
マーキング	黒文字	ビニールフィルム	水深標示(6ヶ所)		
	赤文字	ビニールフィルム	吸込口標示(1ヶ所)		
寸法許容差	コースライン、センターライン、クロスライン、5Mライン				
	コースNo. 標示 (14ヶ所)、水深標示 (6ヶ所)、吸込口標示 (1ヶ所)				
	プール天端一部、湧水給水ノズルボックス上面、入水梯子ステップ内踏面、スロープ踏面、背泳用標識ポール取付台座踏面				
	クロスライン				
寸法許容差	長さ	-0 ~ +20mm			
	幅	-0 ~ +20mm			
水平許容差	水深	水深1m以上±1%以内・水深1m未満±1.5%以内			
	オーバーフロー天端高さ計測の最高、最低の差	15mm以内。			

低学年用プール本体工事特記仕様書				
構造	ステンレススチール製全溶接構造 循環ダクト仕様 無塗装仕上(天端及び一部アクリルウレタン塗装仕上)			
	プールサイズ	15.00M × 10.00M		水面積 150m ²
	プール水深	0.60M ~ 0.70M		水容量 105m ³
材料	側板	t2.5mm		SUS304 ステンレススチール製
	底板	t1.5mm		SUS304 ステンレススチール製
	オーバーフロー側溝	t2.0mm		SUS304 ステンレススチール製
	補強材	t2.0mm・t2.5mm・t3.0mm・t4.0mm		SUS304 ステンレススチール製
	アンカープレート	t2.0mm		SUS304 ステンレススチール製
附属部品	湧水給水ノズルボックス	1ヶ所		SUS304 ステンレススチール製
	自動空気抜き弁(湧水給水ノズルボックス内取付)	1ヶ所		SUS304 ステンレススチール製
	入水梯子(H=500 φ38パイφ400)	2ヶ所		SUS304 ステンレススチール製
	ろ過吸込兼排水ビット(L型)	2ヶ所		SUS304 ステンレススチール製
	樹脂製グレーチング(H=25、W=200)	1式		樹脂製
配管部品	湧水給水ノズル	50A × 1ヶ所		JIS10K 片フランジ付
	吐出ノズル(菊型調整式)	50A × 12ヶ所		-
	オーバーフローノズル	80A × 6ヶ所		ソケット付(テーバーネジ)
	ろ過吸込兼排水接続管	100A × 2ヶ所		JIS10K 片フランジ付
	循環ろ過給水接続管	100A × 1ヶ所		JIS10K 片フランジ付
	圧力式水位調整用接続管(取付台座Rc1/4ネジ付き)	50A × 1ヶ所		JIS10K 片フランジ付
塗装	プール表面	プール天端、標示マーク、その他		
		素地調整	清掃、脱脂、ケレン処理	
		下塗り	エポキシプライマー	
		防錆塗装	鋼板用プライマー(底板塗装範囲 溶接部のみ)	
		中塗り	エポキシ樹脂塗料	
		上塗り 1回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色	
		ノンスリップ処理	珪砂6号、FB材	
		上塗り 2回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色	
		各種ライン	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色	
		各種標示	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色	
塗装色	白	※N-95	プール天端、湧水給水ノズルボックス、入水梯子ステップ内踏面	
			オーバーフロー内アングル・30全面	
			※発行年度記号は最新版を使用すること。	
マーキング	黒文字	ビニールフィルム	水深標示(4ヶ所)	
	赤文字	ビニールフィルム	吸込口標示(2ヶ所)	
寸法許容差	水深標示 (4ヶ所)、吸込口標示 (2ヶ所)			
	1/317 塗装(珪砂6号)	プール天端一部、湧水給水ノズルボックス上面、入水梯子ステップ内踏面		
	1/317 塗装(F8材)			
水平許容差	長さ	-0 ~ +20mm		
	幅	-0 ~ +20mm		
水深許容差	水深	水深1m以上±1%以内・水深1m未満±1.5%以内		
	オーバーフロー天端高さ計測の最高、最低の差15mm以内。			

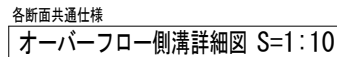
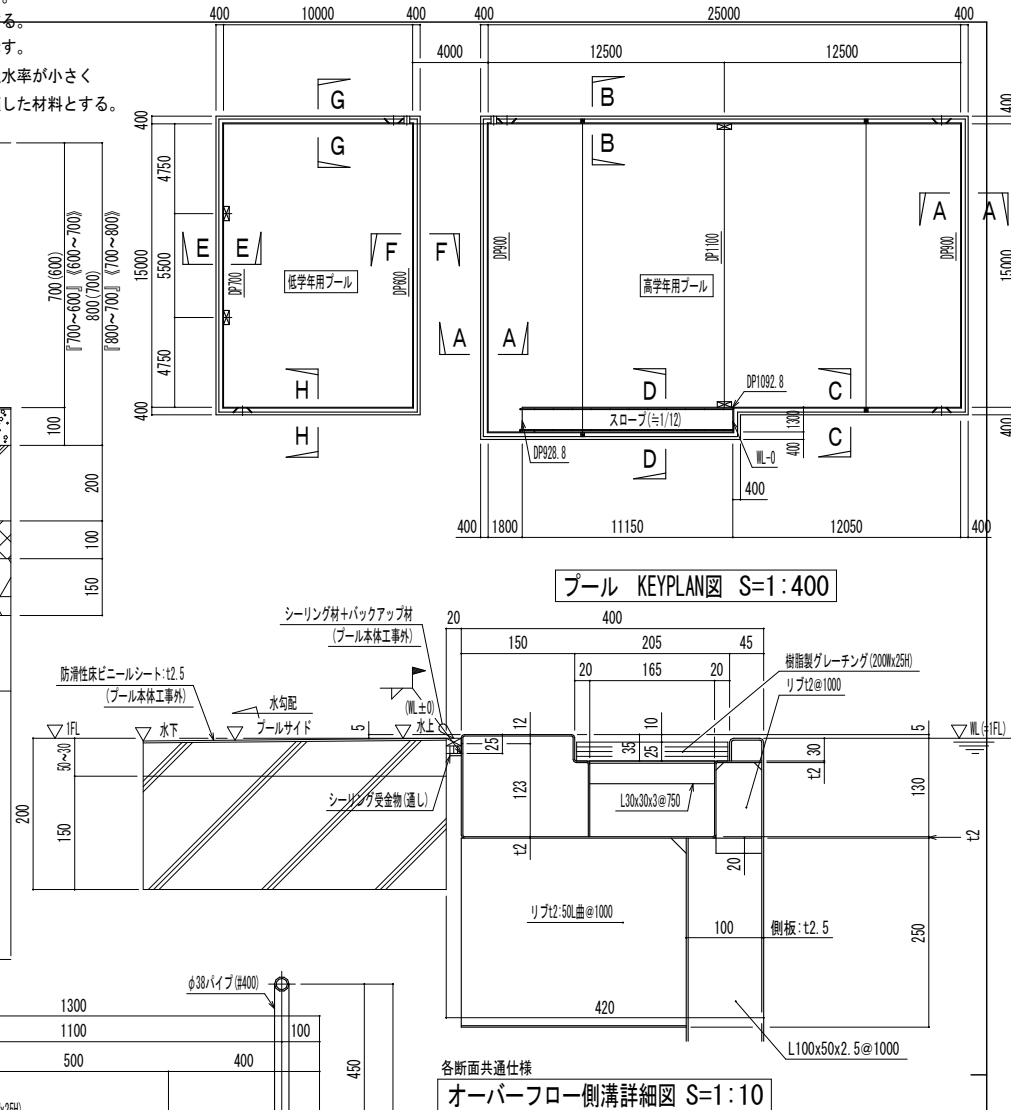
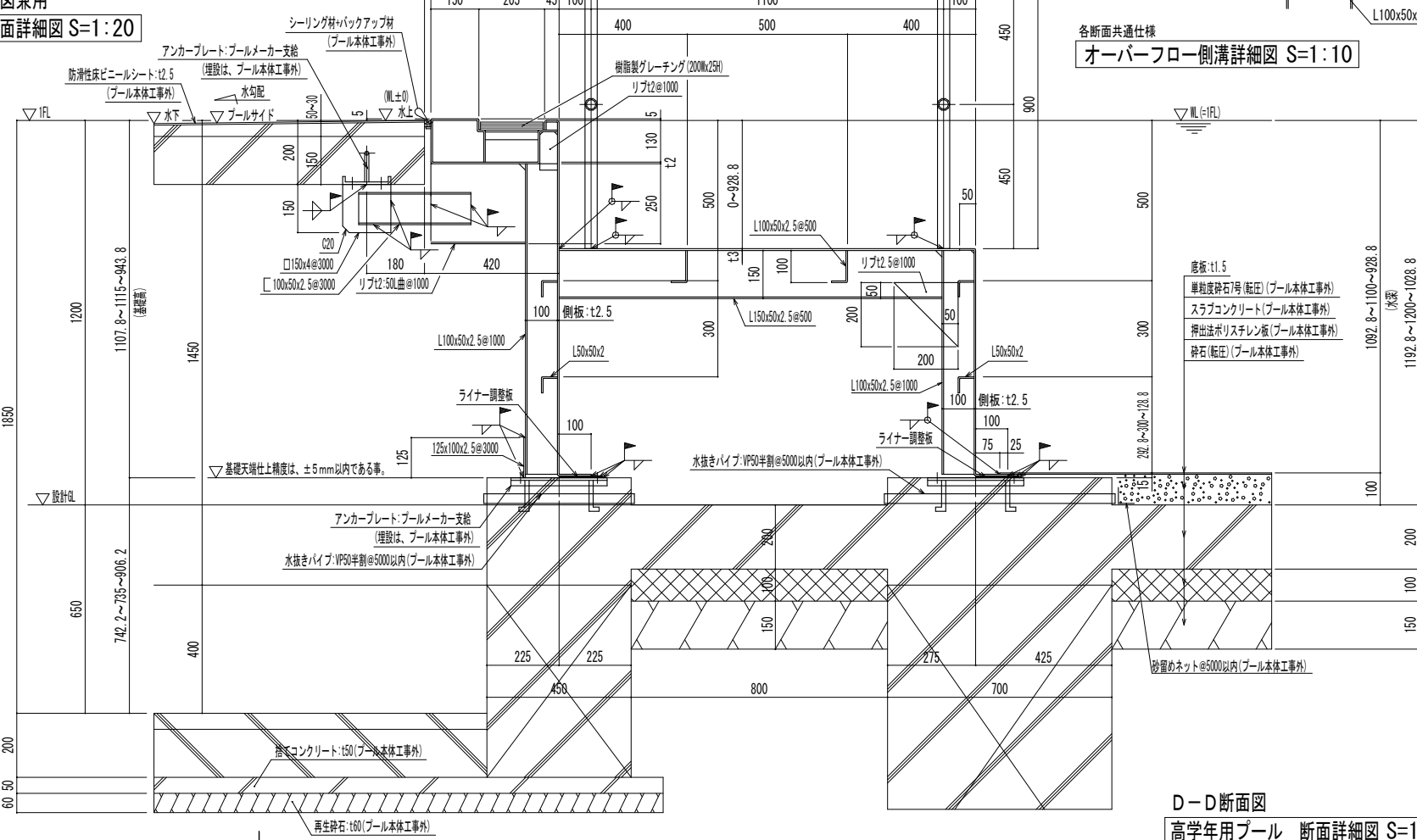
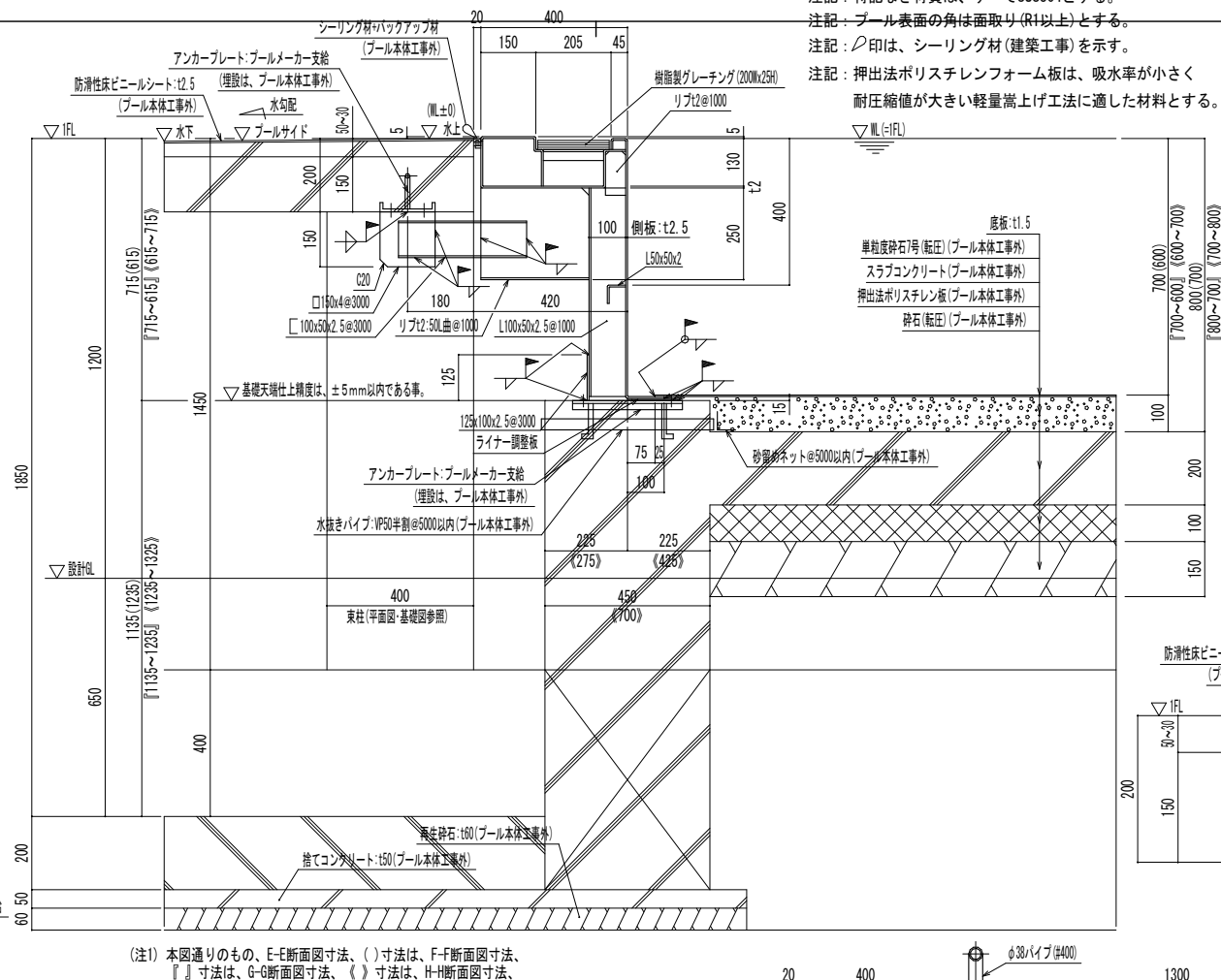
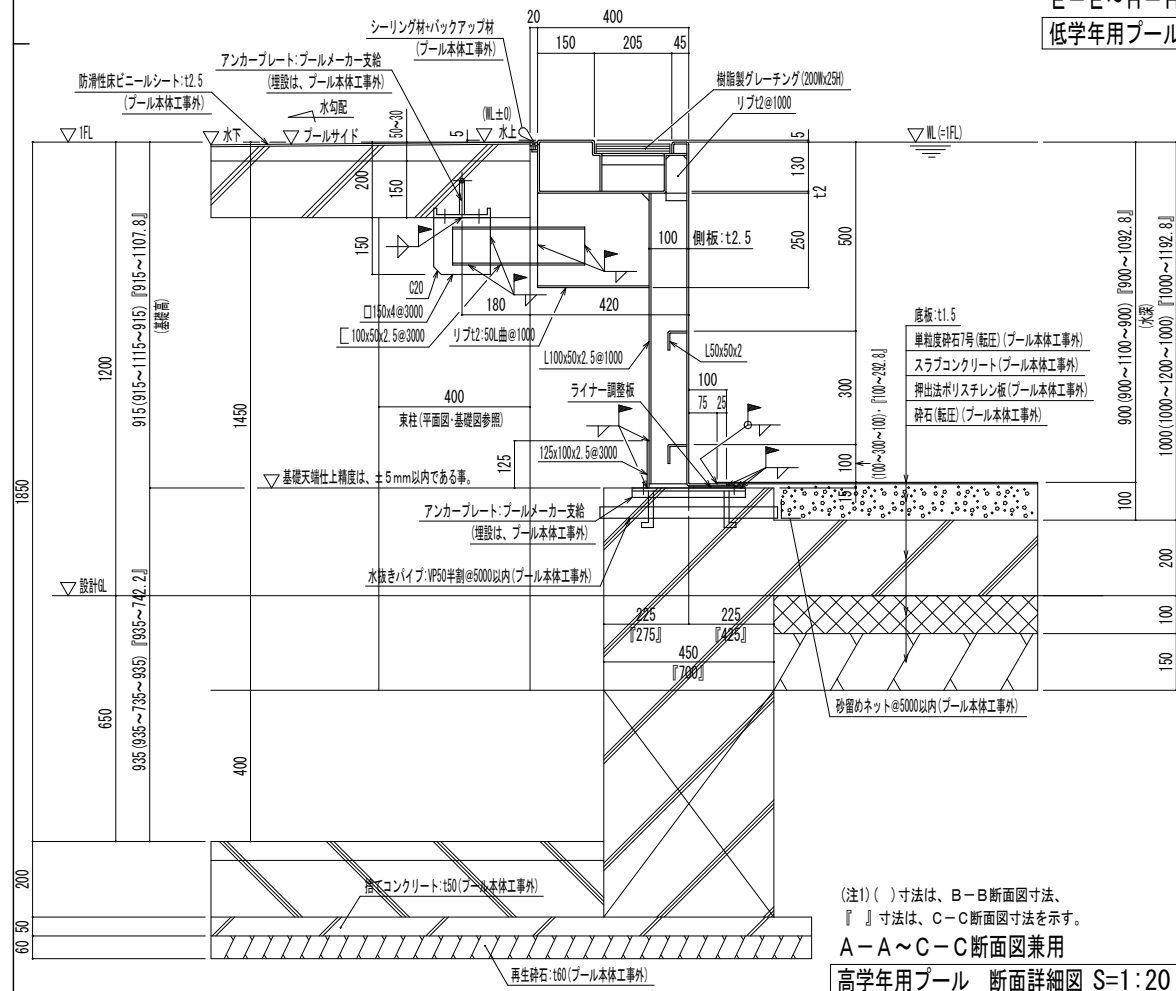
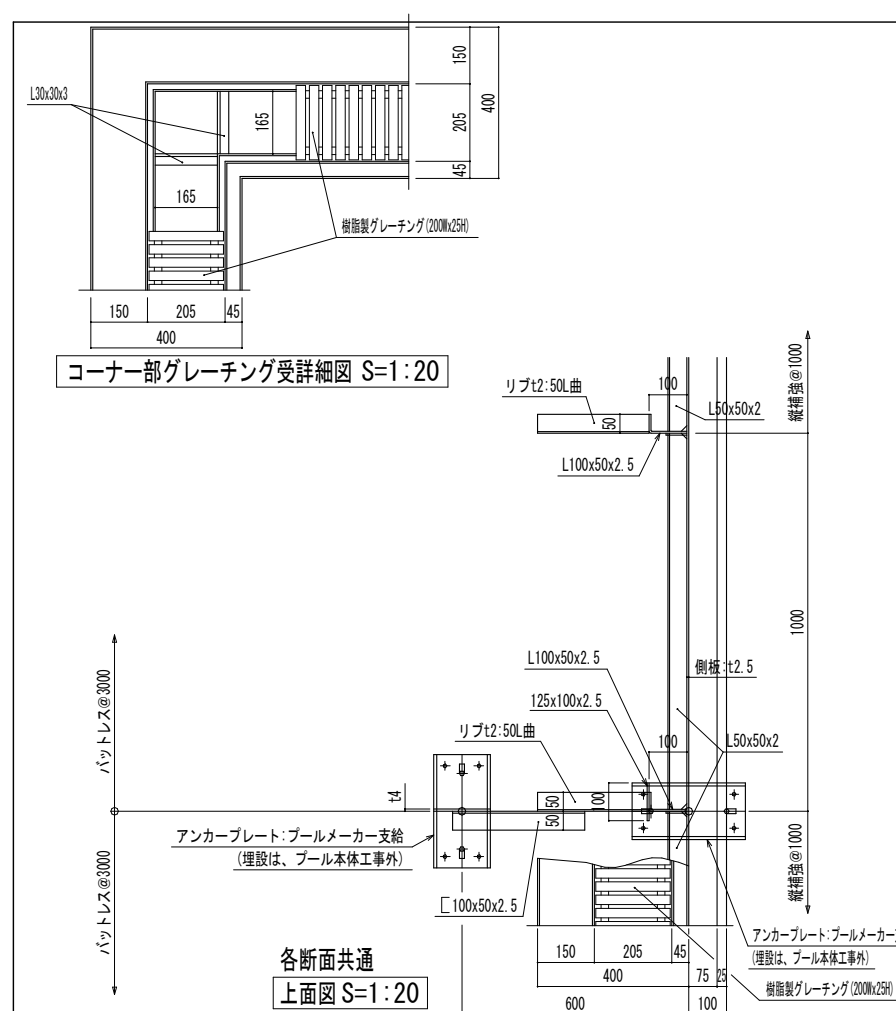
工事区分		建築工事	設備工事	プール本体工事	
	工事用電源	○			200V 45KVA
	荷揚用重機	○			底板 1ton幅包
	プール基礎工事	○			階下漏水対策のアスファルト防水工事を含む。基礎天端仕上精度は、±5mm以内である事 尚、基礎天端の高さ寸法は、施工精度を考慮して、水深寸法より15mm下げた値とする。
	押出法ポリスチレン板敷設	○			押出法ポリスチレンフォーム板は、吸水率が小さく、耐圧縮値が大きい軽量嵩上げ工法に適した材料とする。
	SUSアンカープレート埋設工事	○		支給	SUSアンカープレートはプール工事支給品。(クギ穴付き使用、クギはSUS製使用の事)
	プール底板下の散砂工事	○			敷砂は単粒度砕石7号(粒度範囲2.5~5mm)とし、振動ランマー等で十分締め固める事。
	プール底板下の散砂管理	○		○	底板敷設前に設置面及び周辺部を入念に清掃し、鉄製品等の異種金属を除去する。 型枠のクギは撤去する事。
	据付用基礎墨出し工事	○			通り墨・プール位置墨・レベル基本墨。
	SUS本体工事			○	全溶接構造 手摺含む。
	プール塗装工事			○	プール表面(アクリルウレタン塗装仕上)。
	シーリング工事	○			プールサイド取合部のシーリング(ポリサルファイドシーリング)。
	配管工事		○		各ノズルの相フランジ、継手、パッキン、ボルト、ナット(SUS)の取付及び以降配管工事。
	引渡し用満水	○			

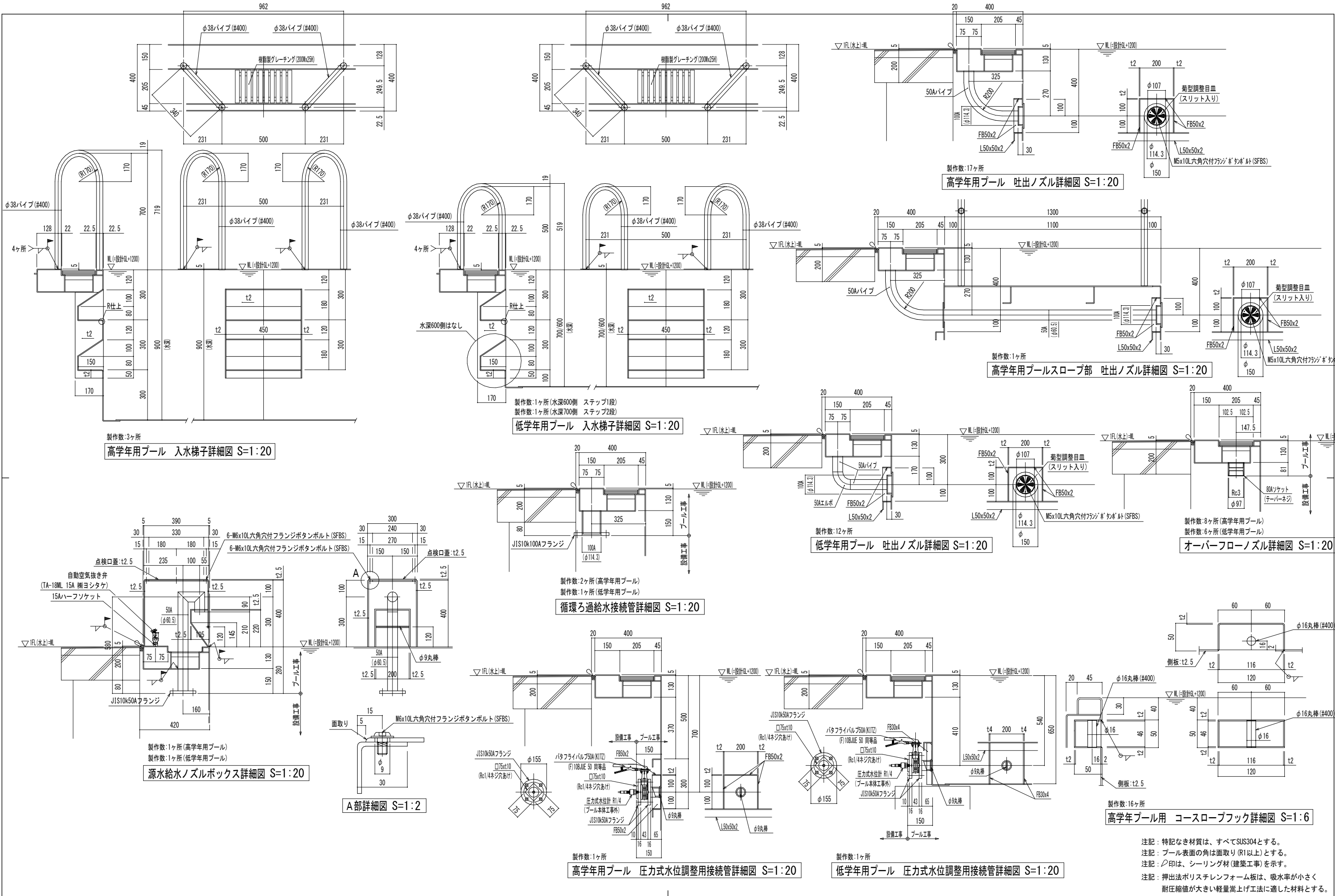
	阿 賀 野 市		工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-47		
			図面名称 仕様書	縮尺 A3 - ---- A1 - ----	(意) 構		
					電 機		

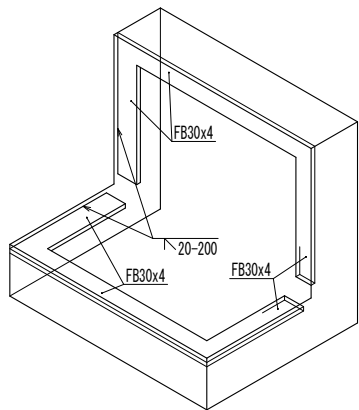


注記：特記なき材質は、すべてSUS304とする。
注記：プール表面の角は面取り(R1以上)とする。
注記：∠印は、シーリング材(建築工事)を示す。
注記：押出法ポリスチレンフォーム板は、吸水率が小さく耐圧縮値が大きい軽量嵩上げ工法に適した材料とする。

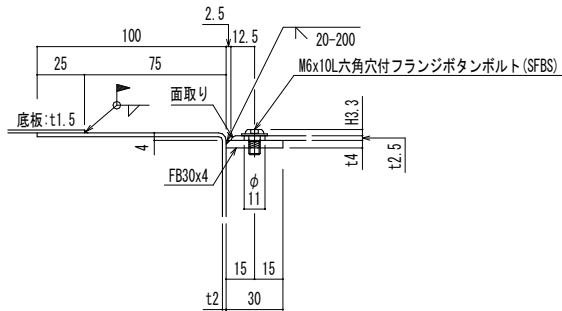
阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-48	縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による	構 電 機



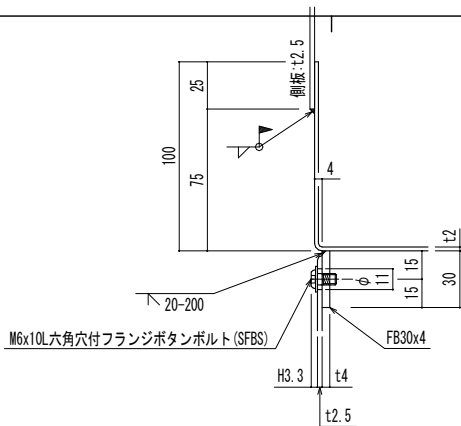




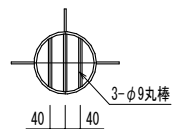
ろ過吸込兼排水ピット姿図 nonscale



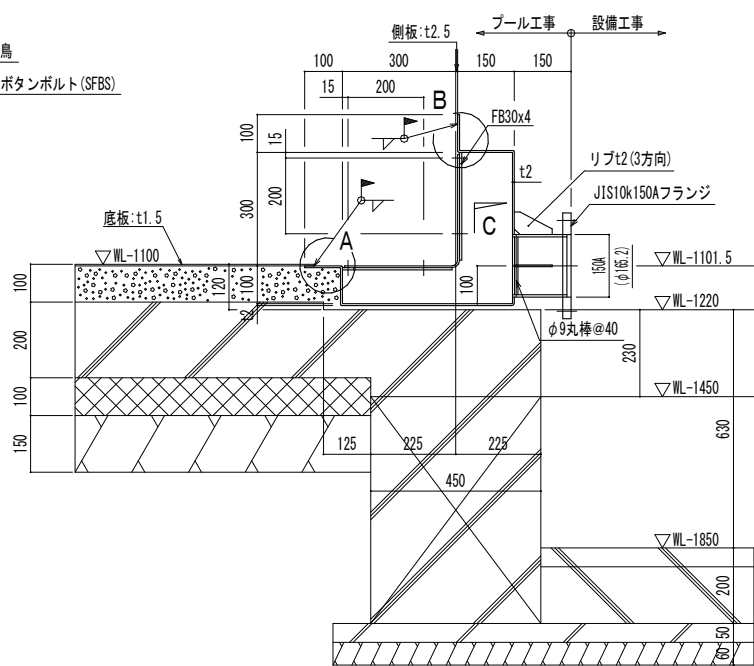
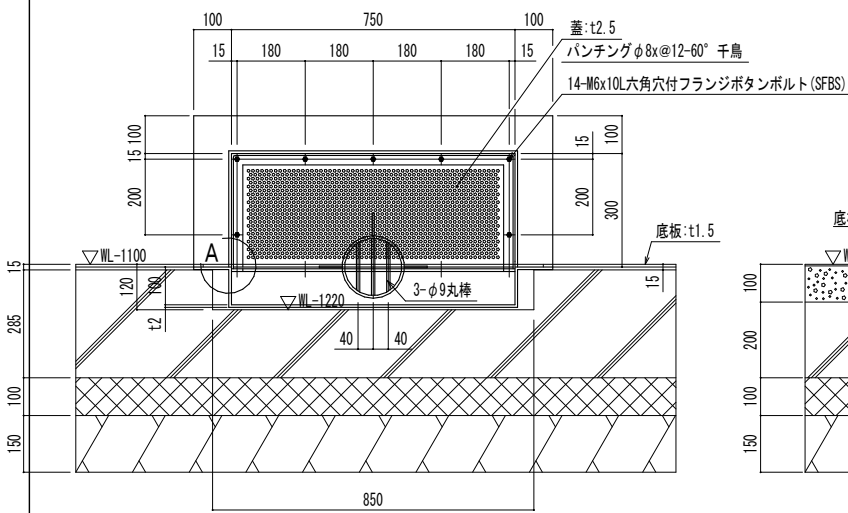
A部詳細図 S=1:4



B部詳細図 S=1:4

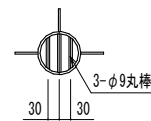


C矢視図 S=1:10

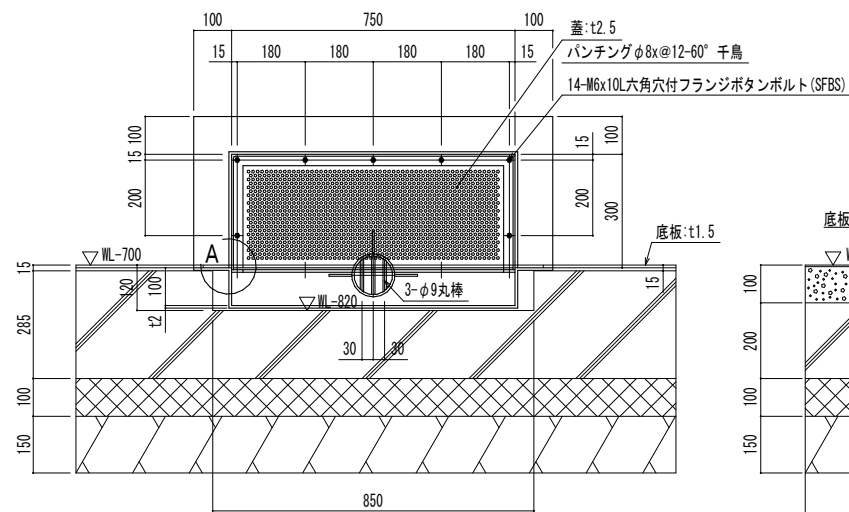


製作数:1ヶ所 (スロープ対面方向)

高学年用プール ろ過吸込兼排水ピット詳細図 S=1:20

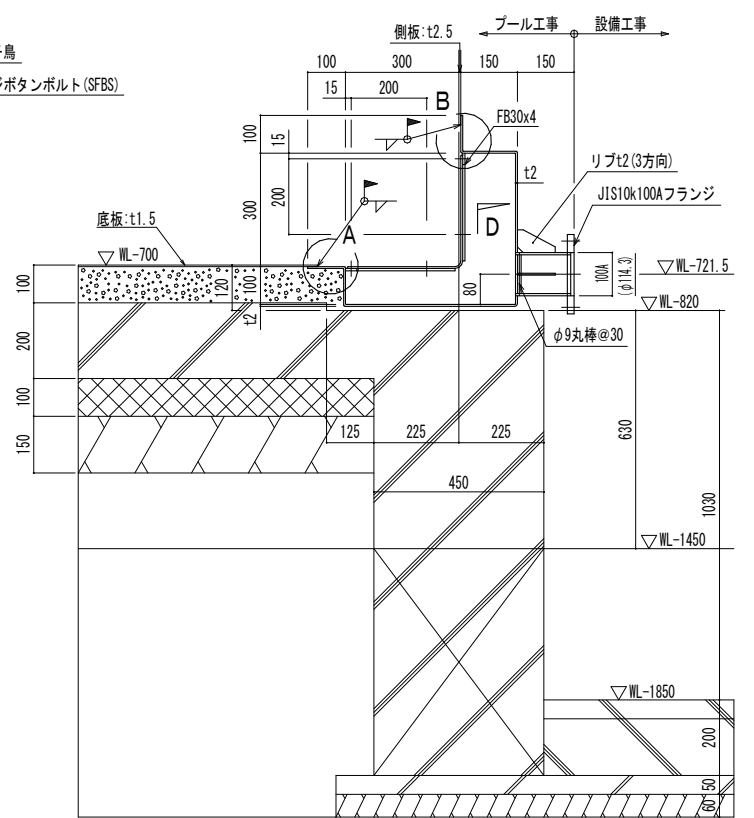
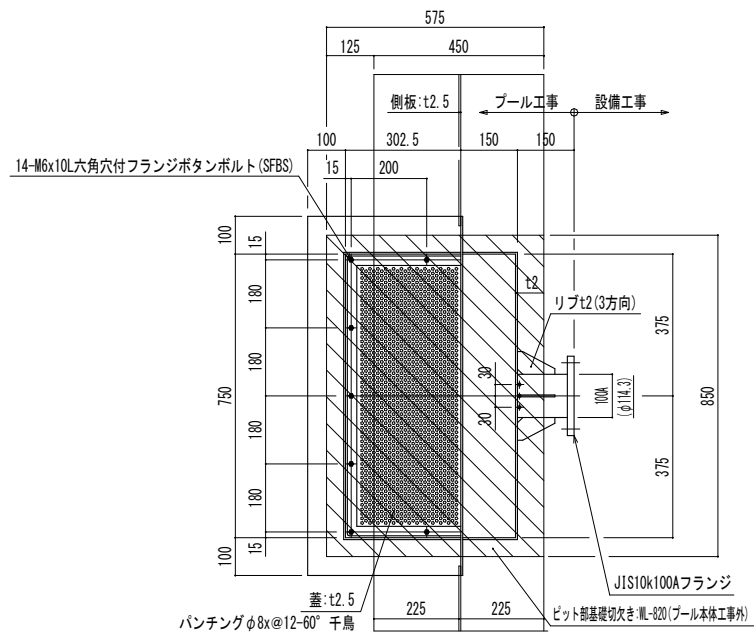


D矢視図 S=1:10



製作数:2ヶ所

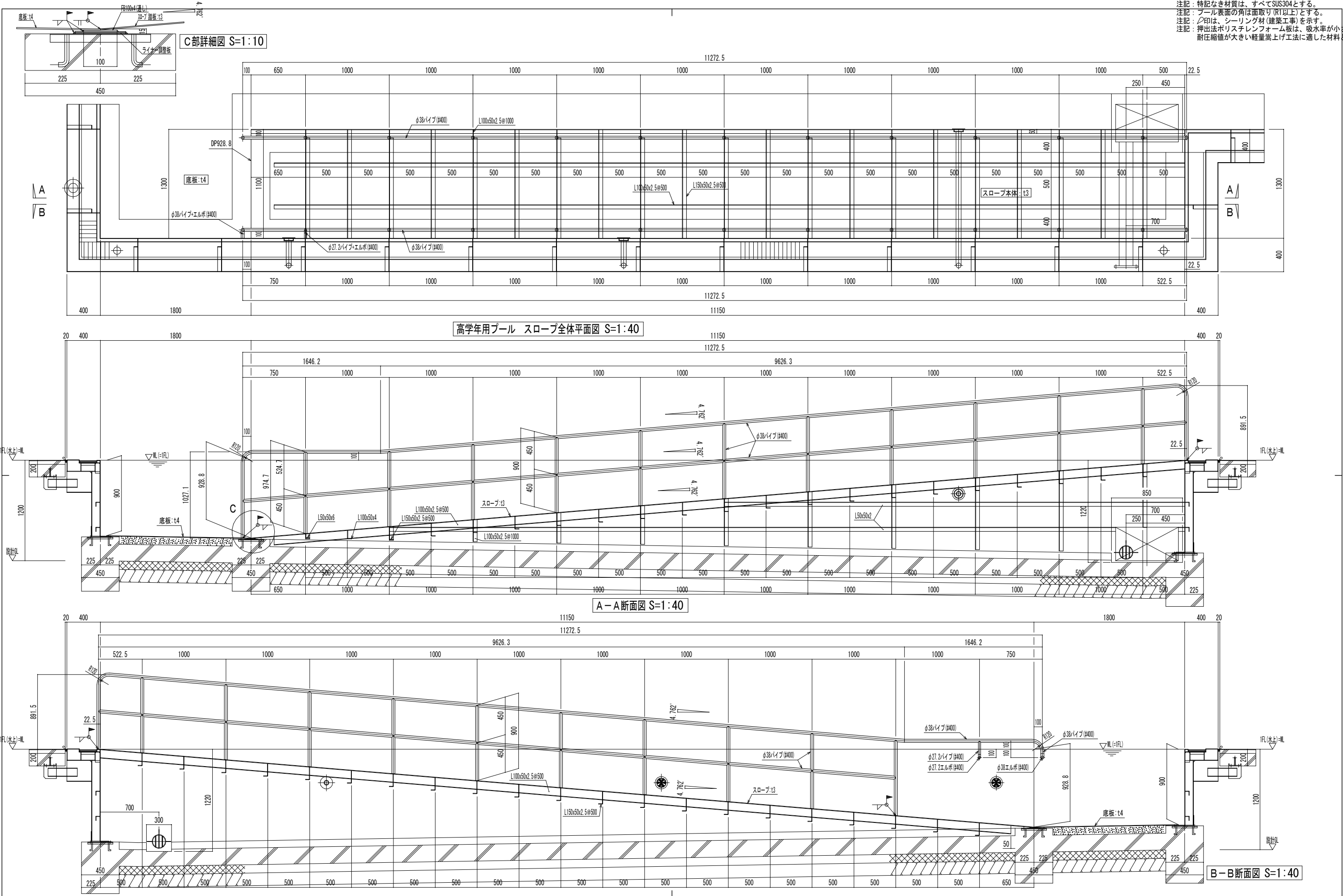
低学年用プール ろ過吸込兼排水ピット詳細図 S=1:20



- 注記: 特記なき材質は、すべてSUS304とする。
注記: プール表面の角は面取り (R1以上) とする。
注記: ρ 印は、シーリング材 (建築工事) を示す。
注記: 押出法ポリスチレンフォーム板は、吸水率が小さく耐圧縮値が大きい軽量嵩上げ工法に適した材料とする。

阿賀野市

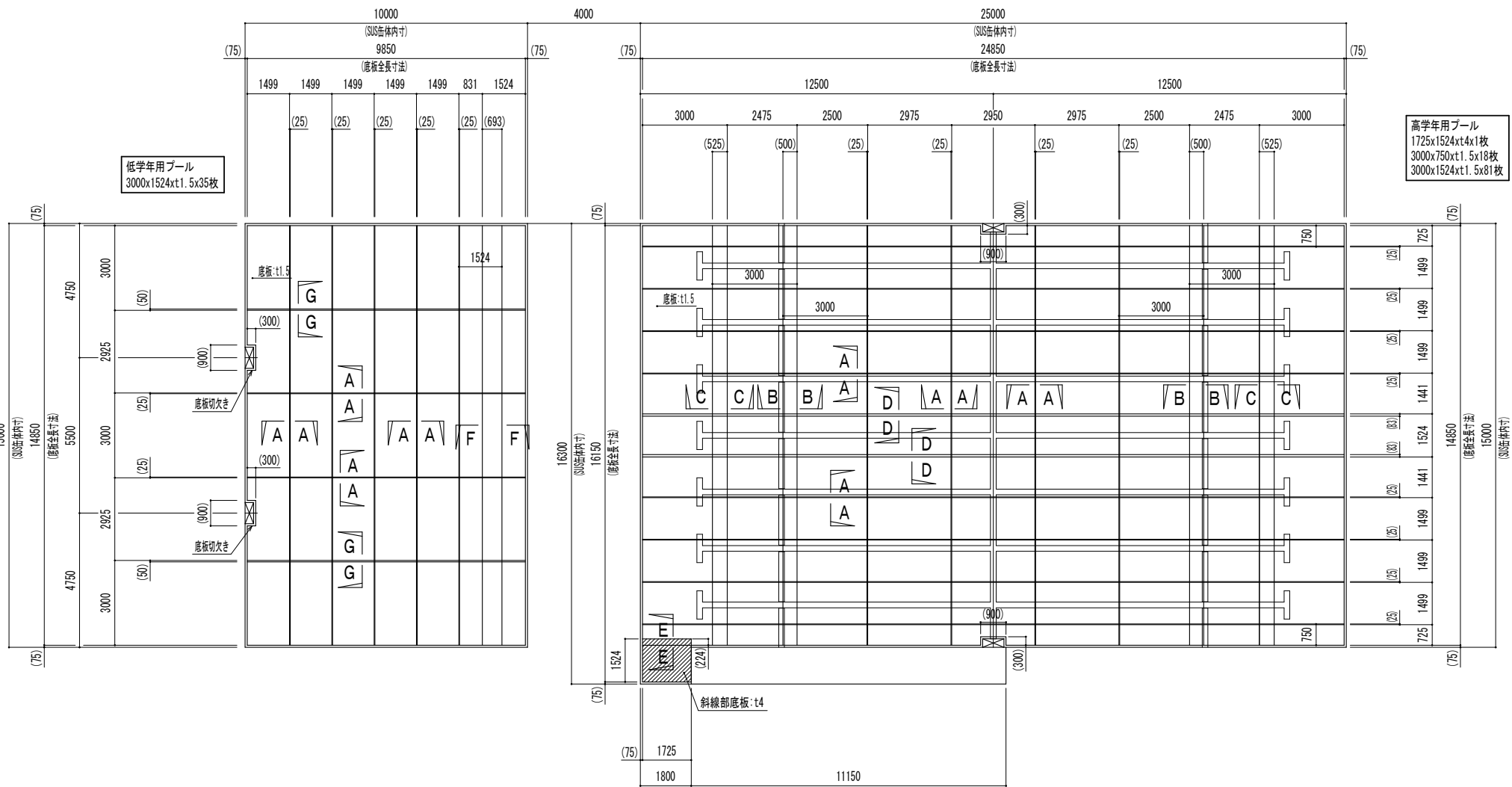
工事名称 学校屋内プール整備工事 (建築)	区分 実施設計	図面番号 A-52
図面名称 部品詳細図 (3)	縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による	意 構 電 機



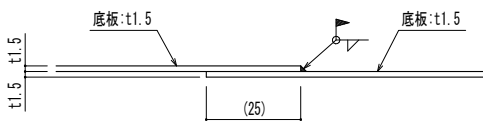
注記: 特記なき材質は、すべてSUS304とする。
注記: プール表面の角は面取り(R1以上)とする。
注記: $\angle$ 印は、シーリング材(建築工事)を示す。
注記: 押出法ポリスチレンフォーム板は、吸水率が小さく、耐圧縮値が大きい軽量嵩上げ工法に適した材料とする。

阿賀野市

工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-53
図面名称 スロープ詳細図	縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による	意 構 電 機



プール 底板割付図 S=1:200



A-A断面詳細図 S=1:2



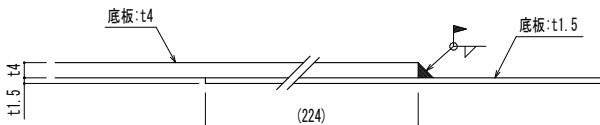
B-B断面詳細図 S=1:2



C-C断面詳細図 S=1:2



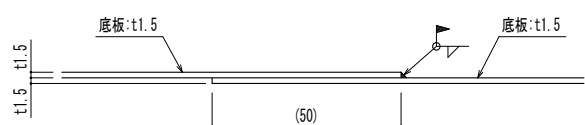
D-D断面詳細図 S=1:2



E-E断面詳細図 S=1:2

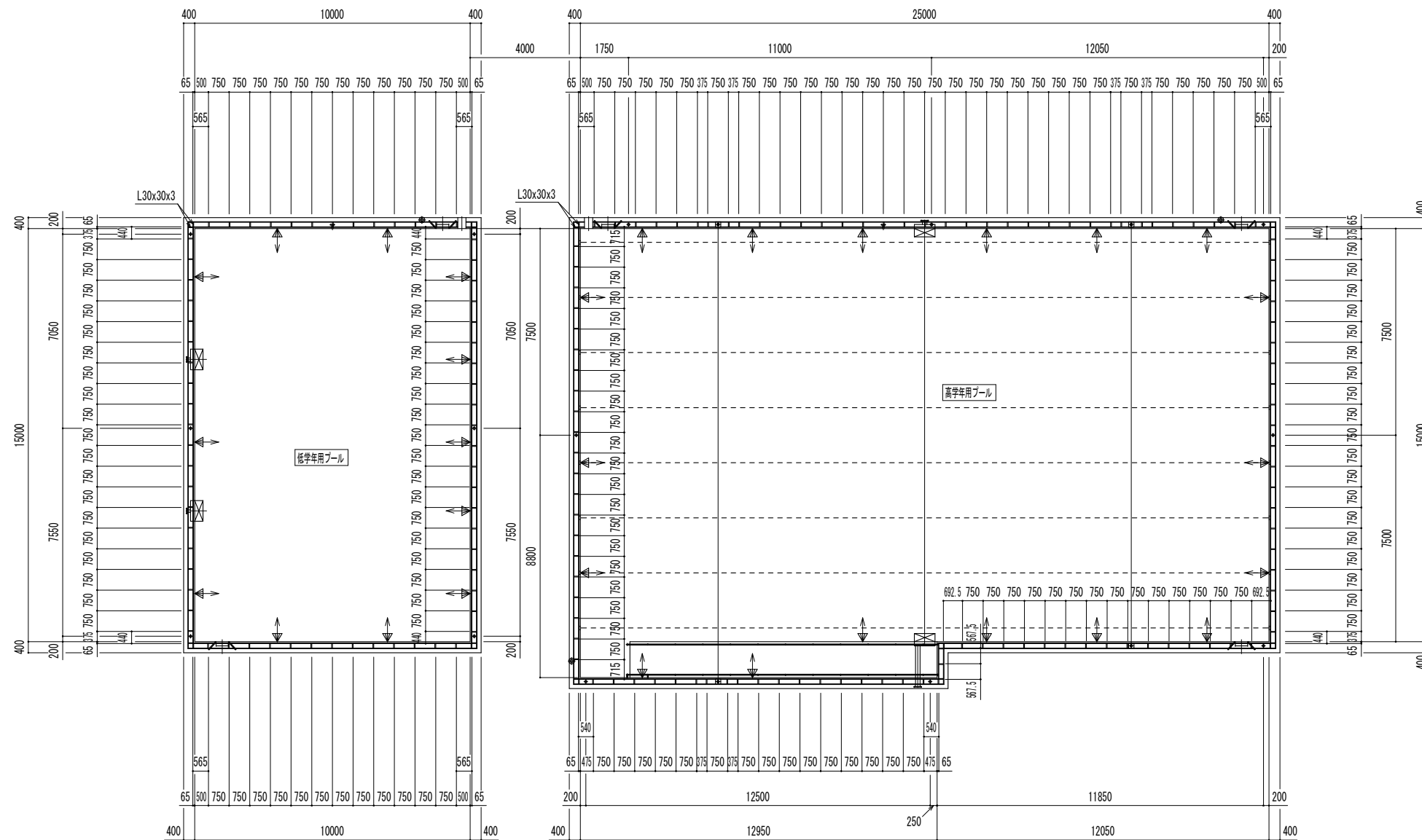


F-F断面詳細図 S=1:2

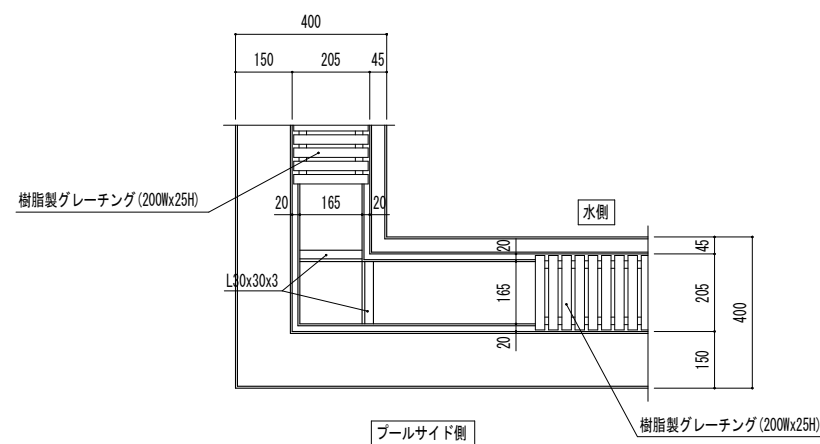


G-G断面詳細図 S=1:2

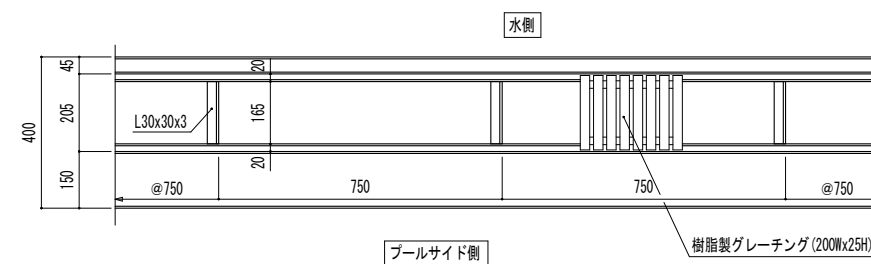
注記：特記なき材質は、すべてSUS304とする。
注記：プール表面の角は面取り (R1以上) とする。
注記：∠印は、シーリング材 (建築工事) を示す。
注記：押出法ポリスチレンフォーム板は、吸水率が小さく
耐圧縮値が大きい軽量嵩上げ工法に適した材料とする。



オーバーフロー側溝補強配置図 S=1:200

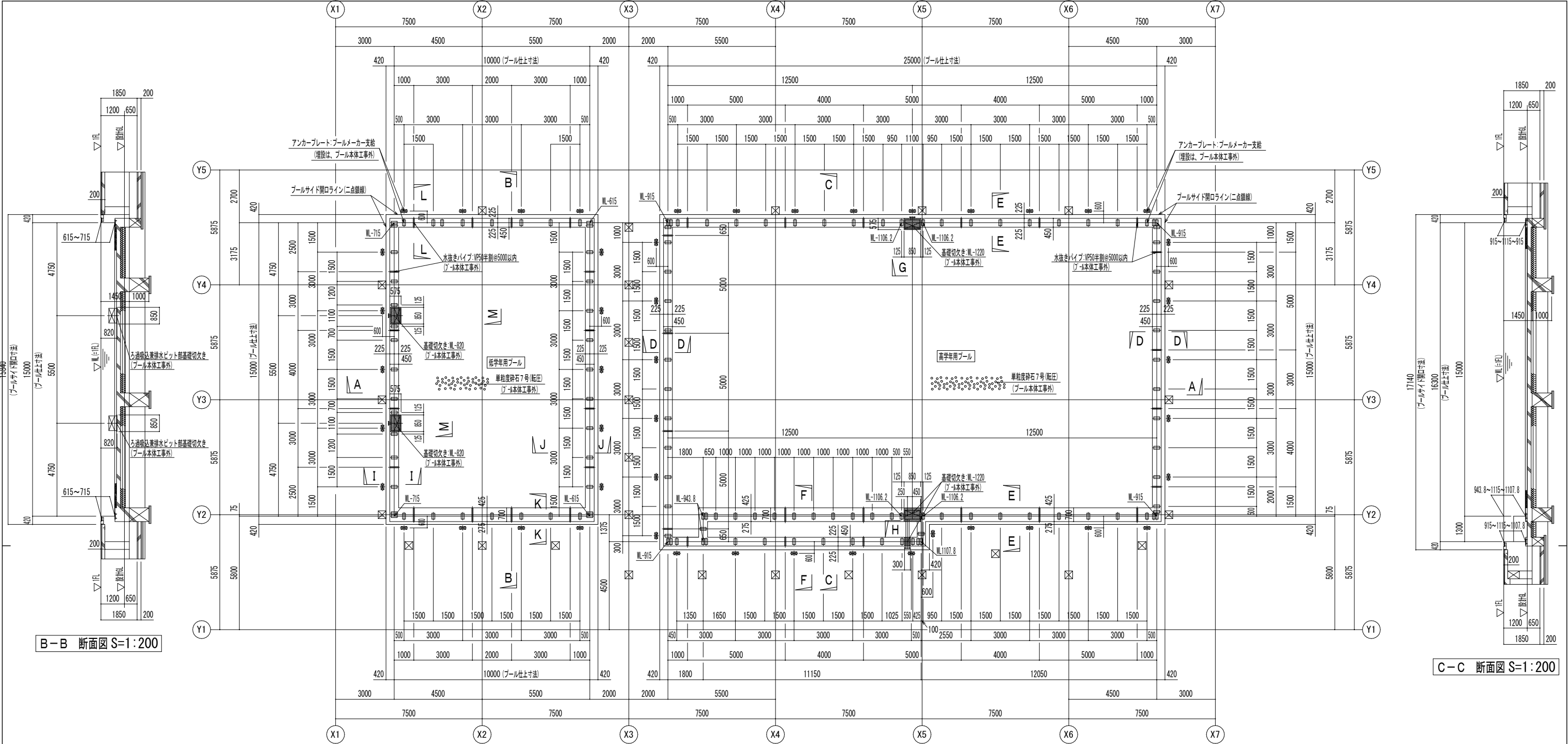


コナ一部補強配置詳細図 S=1:20



直線部補強配置詳細図 S=1:20

注記：特記なき材質は、すべてSUS304とする。
 注記：ボール表面の角は面取り（R1以上）とする。
 注記： $\varnothing$ 印は、シーリング材（建築工事）を示す。
 注記：押出法ポリスチレンフォーム板は、吸水率が小さく
 耐圧縮値が大きい軽量嵩上げ工法に適した材料とする。

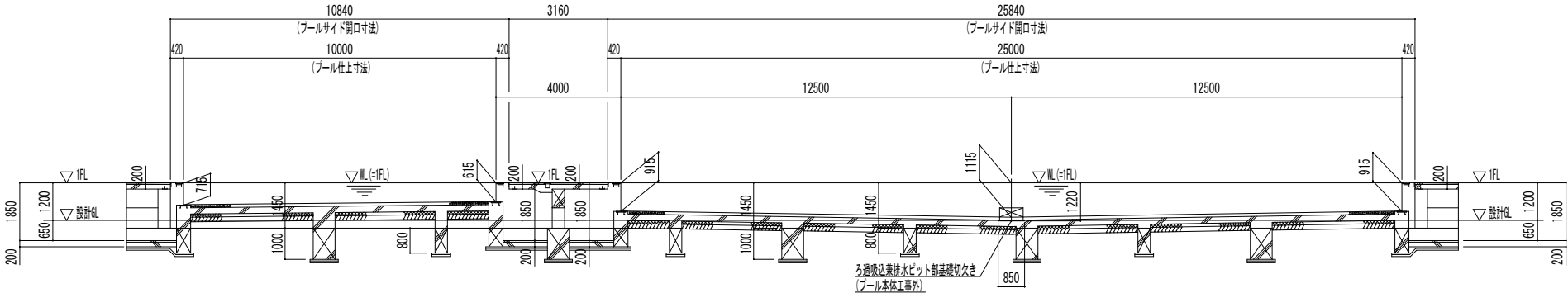


B-B 断面図 S=1:200

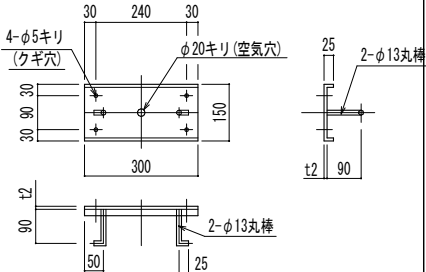
C-C 断面図 S=1:200

(注)基礎天端仕上精度は、±5mm以内である事。

プール 基礎伏図(アンカープラン図) S=1:200



A-A 断面図 S=1:200



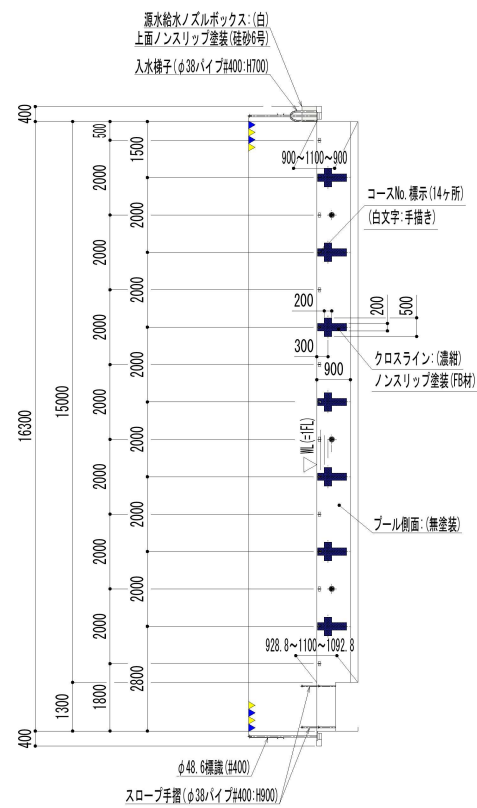
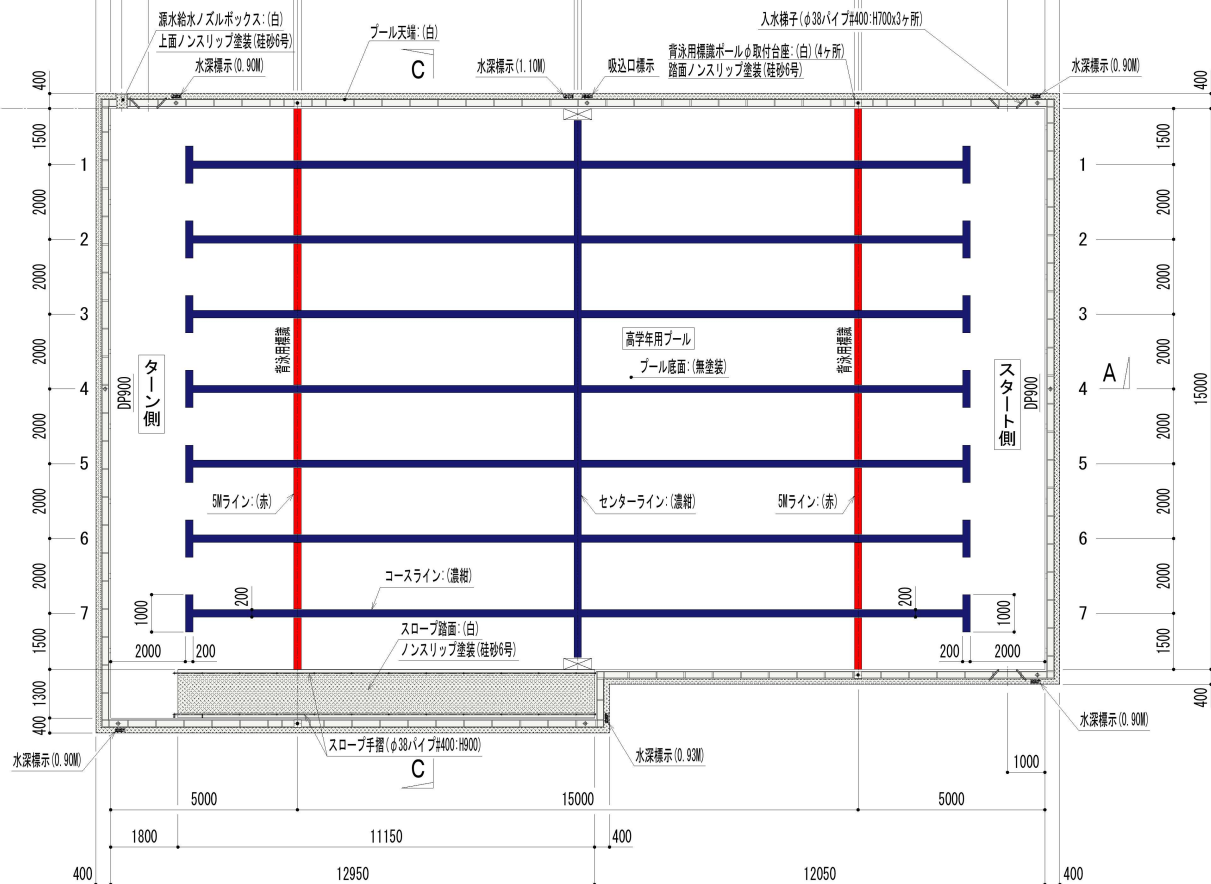
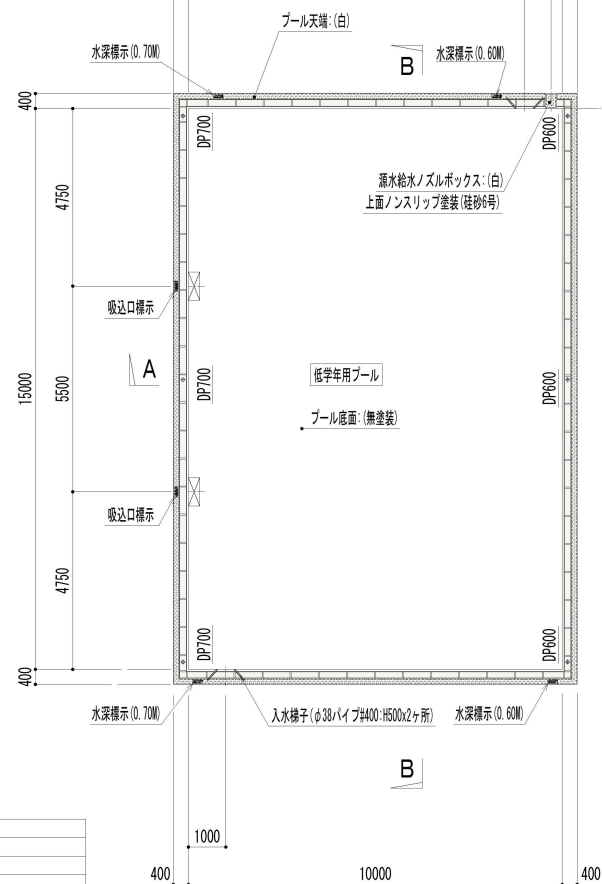
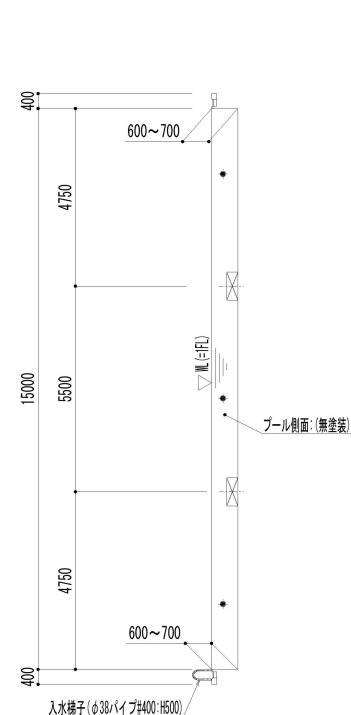
製作数:178個(基礎埋込:130個 スラブ裏埋込:48個)

アンカープレート詳細図 S=1:20

※クギはSUS製を使用の事。

注記: 特記なき材質は、すべてSUS304とする。
注記: プール表面の角は面取り(R1以上)とする。
注記: 〰印は、シーリング材(建築工事)を示す。
注記: 押出法ポリスチレンフォーム板は、吸水率が小さく耐圧縮値が大きい軽量嵩上げ工法に適した材料とする。

阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事(建築)	区分 実施設計	図面番号 A-56
	図面名称 基礎伏図	縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による	(意) 構 電 機



高学年用プール塗装工事特記仕様書

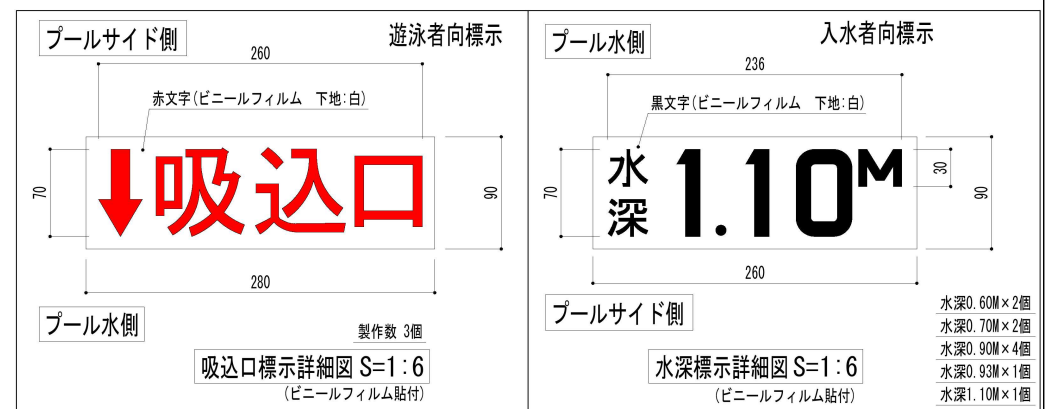
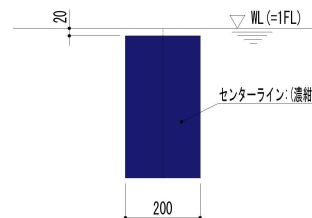
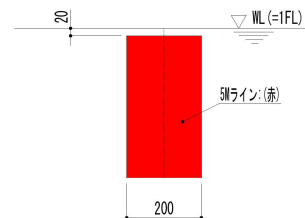
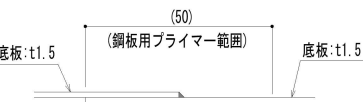
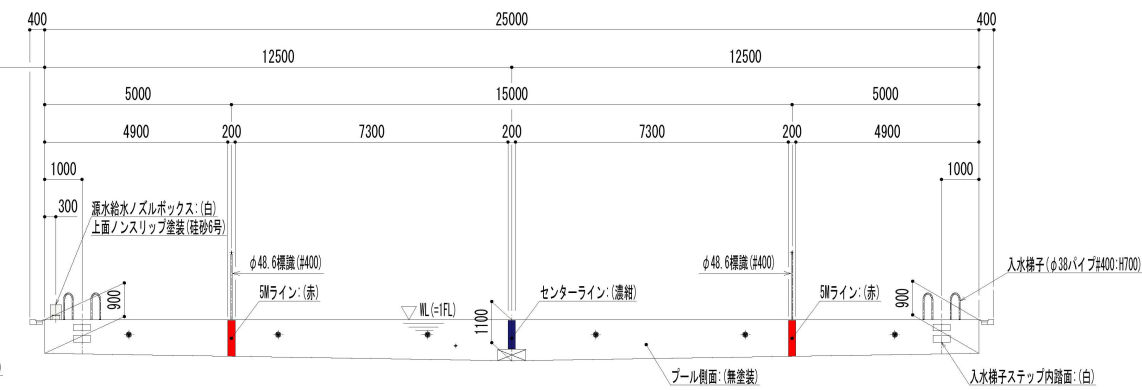
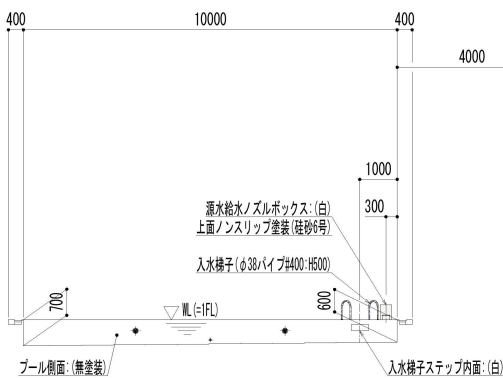
塗 装	ブルー表面	ブルー天端、ライン及び標示マーク、その他	
		表地調整	溝掃、脱脂、ケレン処理
		下塗り	エポキシプライマー
		防錆塗装	銀粉用プライマー(底漆塗装範囲 溶接部のみ)
		中塗り	エポキシ樹脂塗料
		上塗り ①回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色
		ノンスリップ処理	珪砂6号、F6砂
		上塗り ②回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色
		各種ライン	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色
	各種標示	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色	
塗 装 色	ブルー樹脂表面(溶接部)	防錆塗装①回塗り	変性エポキシ樹脂系塗料
	白	※N-95	ブルー天端、透水給水ノズルボックス、入湯梯子ステップ内面 コースNo. 標示(手描き)、スロープ踏面、背泳用標識ポール取付台座、オーバーフロー内アングル-30全面
	濃紺	※T-20	センターライン、コースライン、クロスライン
	赤	※O-40V	SWライン ※発行年年度記号は最新版を使用すること。
	黒文字	ビニールフィルム	水深標示(6ヶ所)
	赤文字	ビニールフィルム	吸込口標示(1ヶ所)
マーキング		コースライン、センターライン、クロスライン、SWライン	
		コースNo. 標示(14ヶ所)、水深標示(6ヶ所)、吸込口標示(1ヶ所)	
	入湯時間(秒単位)	ブルー天端一部、透水給水ノズルボックス上面、入湯梯子ステップ内面、スロープ踏面、背泳用標識ポール取付台座踏面	
入湯時間(秒単位)	ブルー天端	クロスライン	

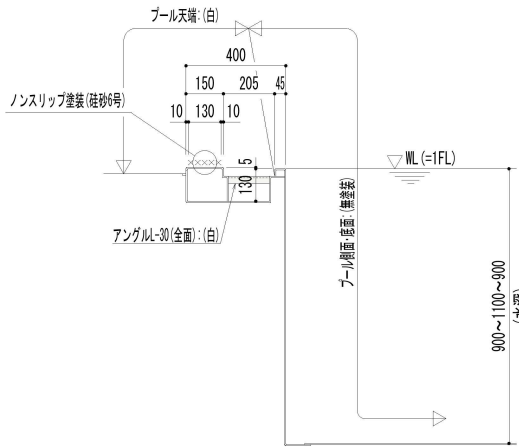
入水梯子手摺、スロープ手摺、コースロープフック丸棒、吐出ノズル目皿仕上、背泳用標識ポールは、#400とする。
吐出ノズル本体、排水ピット本体・蓋（パンチングプレート）は、28仕上とする。

低学年用プール塗装工事特記仕様書

塗装	ブルー表面	ブルー天端、標示マーク、その他	
		素地調整	溝掘、脱脂、ケレン処理
		下塗り	エポキシプライマー
		防錆塗装	銅板用プライマー（底板塗装範囲 溶接部のみ）
		中塗り	エポキシ樹脂塗料
		上塗り ①回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色
		ノンスリップ処理	珪砂6号、F6砂
		上塗り ②回目	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色
		各種ライン	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色
		各種標示	アクリルウレタン樹脂塗料 指定色
塗装色	ブルー側板裏面（溶接部）	防錆塗装①回塗り	変性エポキシ樹脂系塗料
	白 ※N-95	ブルー天端、湯水給水ノズルボックス、入水梯子ステップ内陰面 オーバーフローアンダングル・30全面 ※発行年年度記号は最新版を使用すること。	
マーキング	黒文字 ビニールフィルム	水深標示（4ヶ所）	
	赤文字 ビニールフィルム	吸込口標示（2ヶ所） 水深標示（4ヶ所）、吸込口標示（2ヶ所）	
①/207 塗装（珪砂6号） ①/207 塗装（F6砂）		ブルー天端一部、湯水給水ノズルボックス上面、入水梯子ステップ内陰面	

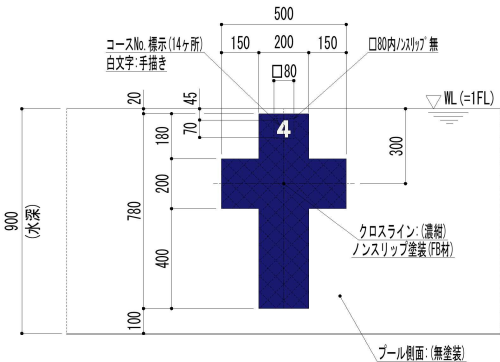
吐水ノズル本体・排水ビット本体・蓋(パンチングプレート)は、2B仕上とする。





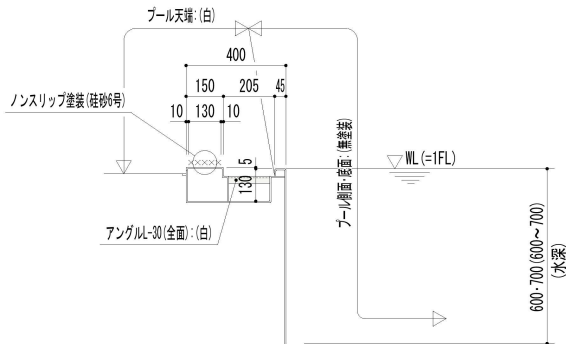
(注) ×××は、ノンスリップ塗装(珪砂6号)を示す。

高学年用プール 長手側断面塗装詳細図 S=1:30



(注) ×××は、ノンスリップ塗装(FB材)を示す。

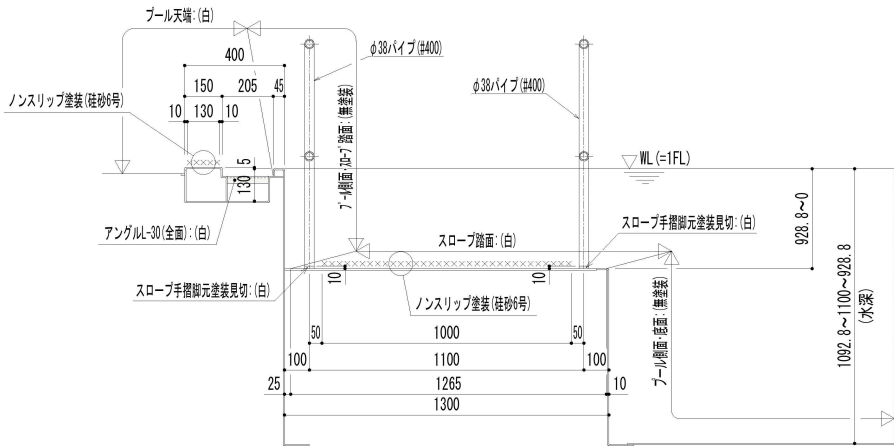
高学年用プール クロスライン・コースNo. 標示塗装詳細図 S=1:30



(注) ×××は、ノンスリップ塗装(珪砂6号)を示す。

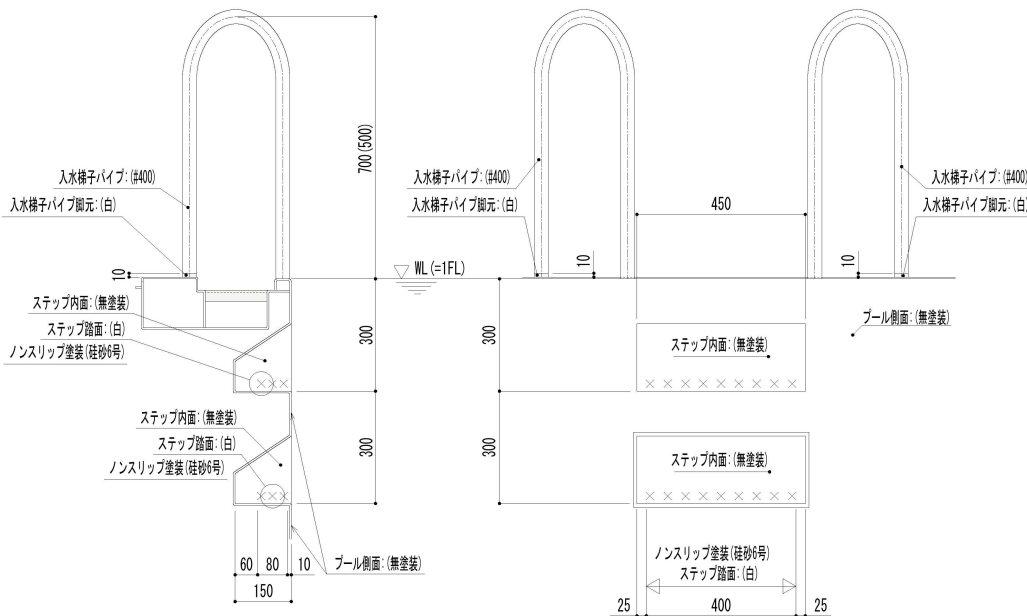
(注) () 寸法は、短手側断面寸法を示す。

低学年用プール 断面塗装詳細図 S=1:30



(注) ×××は、ノンスリップ塗装(珪砂6号)を示す。

高学年用プール スロープ断面塗装詳細図 S=1:30



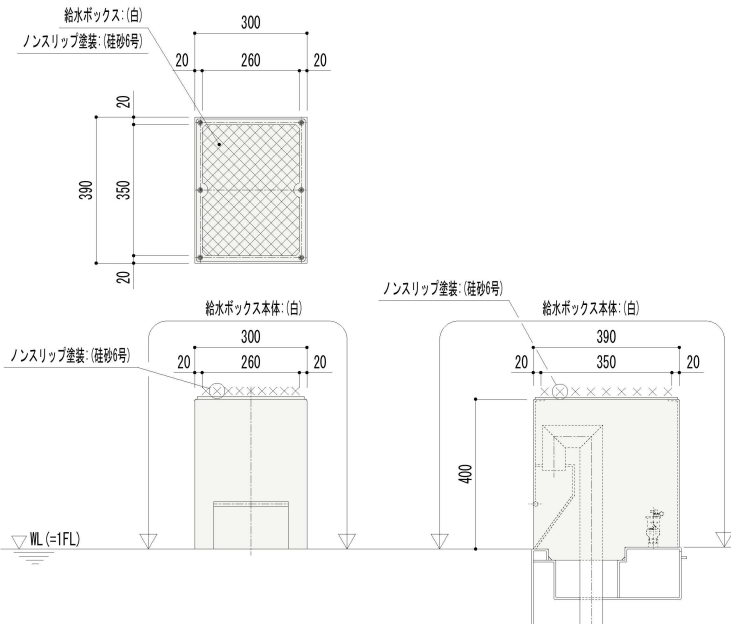
(注) () 寸法は、低学年用プール寸法を示す。

入水梯子パイプ塗装見切り詳細図 S=1:20

(注) ×××は、ノンスリップ塗装を示す。(ノンスリップ材は、珪砂6号とする)

(注) 低学年用プール水深600側は、ステップ1段とする。

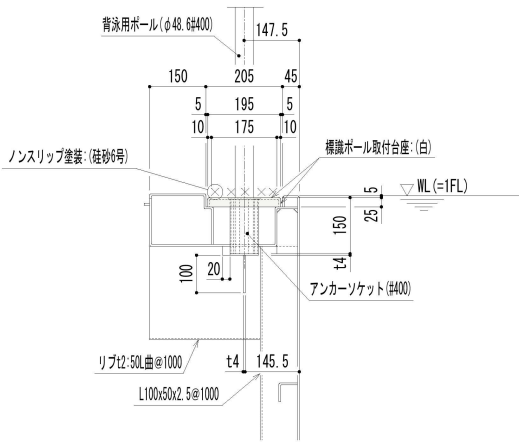
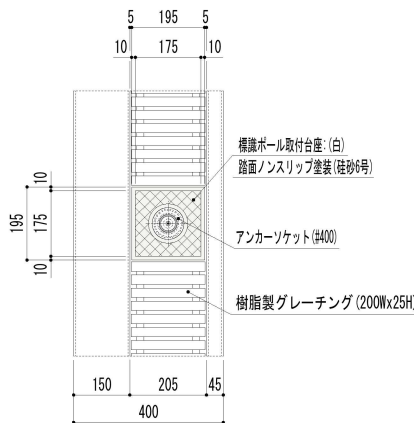
入水梯子ステップ踏面塗装詳細図 S=1:20



(注) ×××は、ノンスリップ塗装を示す。(ノンスリップ材は、珪砂6号とする)

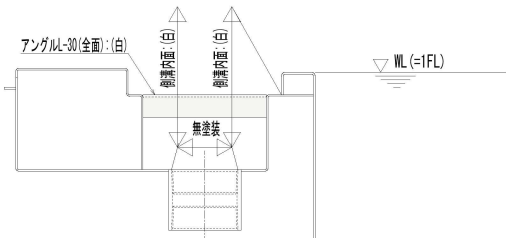
高学年用プール、低学年用プール共通図

源水給水ノズルボックス塗装詳細図 S=1:20



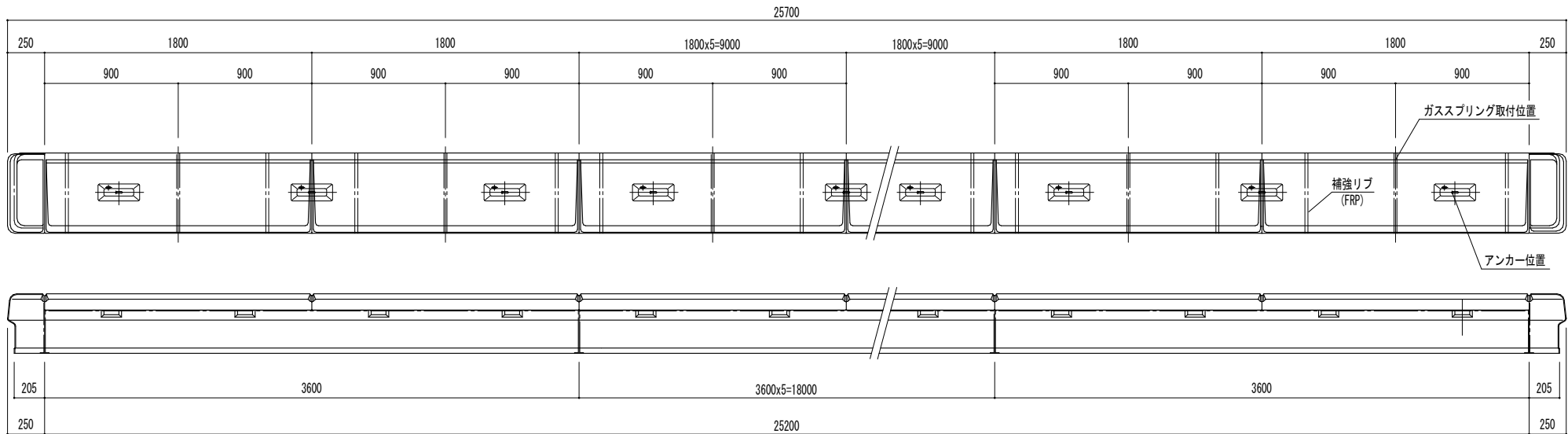
製作数: 1式(支柱: 4本・ビニール旗: 2)

背泳用標識・取付台座塗装詳細図 S=1:20



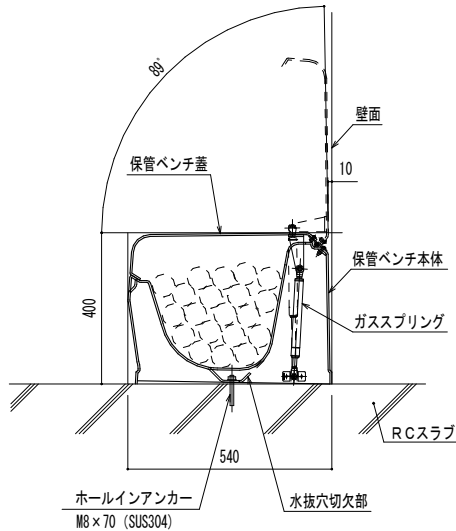
高学年用プール、低学年用プール共通図

オーバーフローノズル塗装詳細図 S=1:10



コースロープ保管ベンチ本体図 1/40

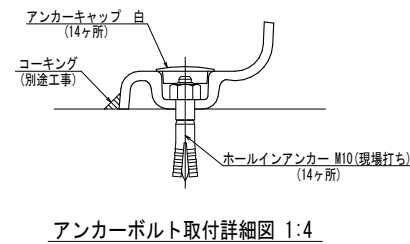
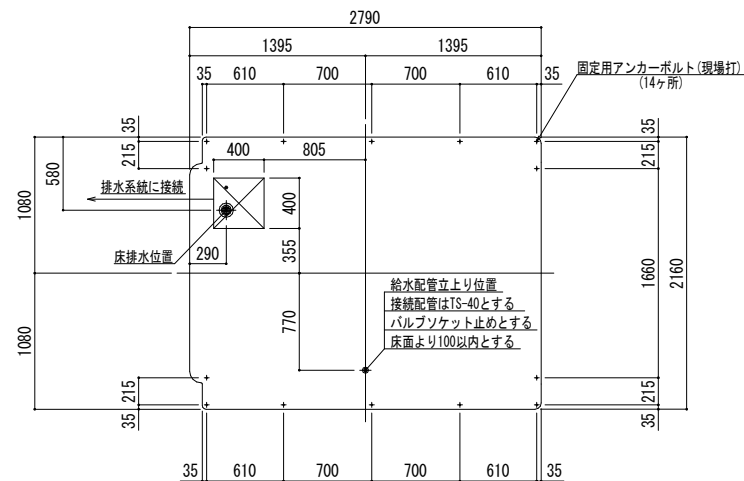
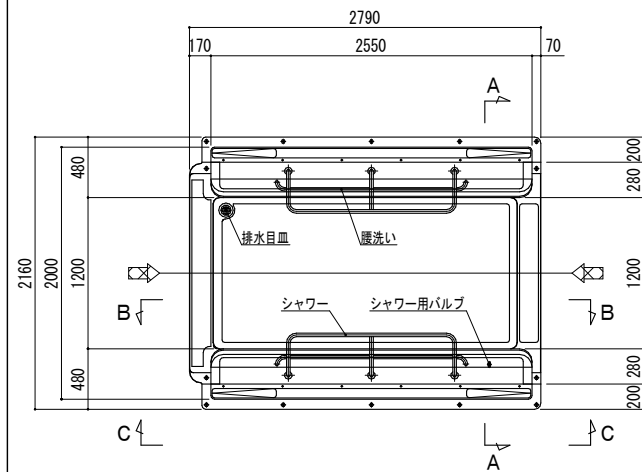
- (1) 工事条件
- コースロープ保管ベンチ設置場所50m以内まで4ton車の乗り入れが可能であり、又設置場所までの搬入路又はクレーンを確保して下さい。
 - 設置面はコンクリート床盤とし、不陸のない面として下さい。
 - 設置面上面のレベル差は、±5mm以内として下さい。
 - コースロープ保管ベンチ位置決め用の量出しをして下さい。
 - 無償貸与項目
 - 現場倉庫及び一時保管場所の利用
 - 資材置き場の利用
 - 人力で搬入できない場合のクレーン等の重機。
 - 無償支給項目
 - 現場作業用動力、光熱、水道水
- (2) 施工手順
- 設置面の不陸のないことを確認する。
 - コースロープ保管ベンチ位置決め用の量出しを行う。(建築工事)
 - コースロープ保管ベンチを1パーツずつ仮置きする。(1パーツ約55kg)
 - 量的位置合わせホールインアンカーで固定する。



コースロープ保管ベンチ断面図 1/20

全長:25.7m (FRP製)	
保管ベンチ本体	7本
保管ベンチ蓋	14枚
両サイド	2枚
アンカー	21本
(表面色: 33N1ホワイトY)	

コースロープ保管本数	φ60・・・20本
	φ80・・・11本
	φ100・・・8本



区 分	項 目	仕 様	材 質	個 数
本 体	材 質	ゲルコート+FRP（色：アイボリー色）	FRP	
	全 長	2790mm		
	全 巾	2160mm		
	全 高	2300mm		
	重 量	300Kg（配管類含む）		
配 管	シャワー配管	25Aパイプ、ノズル3箇所付き	SUS304	2本
	腰洗い配管	25Aパイプ、ノズル4箇所付き	SUS304	2本
	給水配管	40	HIVP	
	床排水配管	75	VU	
	水抜き配管	13	HIVP	
	水抜きバルブ	15A	CAC406	1箇所
接 続	給水管接続口	TS-40（バルブソケット止め）	HIVP	1箇所
	床排水接続口	75配管止め	VU	1箇所

2 工事条件

- 1) シャワーユニット設置場所近くまで4トン車が通行できること。
- 2) 設置場所は水勾配がなく、平坦であり十分な耐力があること。(製品重量300Kg)
- 設置場所に水勾配がついていると、シャワーユニット床面の排水に影響があります。
- (水勾配をつける場合は、排水口皿方向へつけること。)

- 2)設置場所は水勾配がなく、平坦であり十分な耐力があること。(製品重量300Kg)
- 設置場所に水勾配がついていると、シャワーユニット床面の排水に影響があります。
- (水勾配をつける場合は、排水口皿方向へつけること。)

- 設置場所に水勾配がついていると、シャワーユニット床面の排水に影響があります。
- (水勾配をつける場合は、排水目皿方向へつけること。)

- (水勾配をつける場合は、排水目皿方向へつけること。)

3 設備工事

- 1) 給水は水圧0.1MPa (1.0Kg/cm²) 以上、流量は80〜120リットル/分を確保してください。
- 2) 設置個所の排水勾配については、80〜120リットル/分の水が自然に排水できること。
- 3) 給水接続配管は、シャワーユニット接続部に、専用の止水栓を設ける事。

- 2)設置個所の排水勾配については、80~120リットル/分の水が自然に排水できること。

- 3) 給水接続配管は、シャワーユニット接続部前に、専用の止水栓を設ける事。

4 工事範圍

- 1) 本体搬入工事。
- 2) 本体組立工事。
- 以下は別途工事。
- 1) 本体設置用床工事。
- 2) 本体位置決め用墨出し工事。
- 3) 本体までの給排水設備工事。（本体との接続を含む）
- 4) 本体と周囲の取り合い部コーキング工事。

- 2) 本体組立工事。

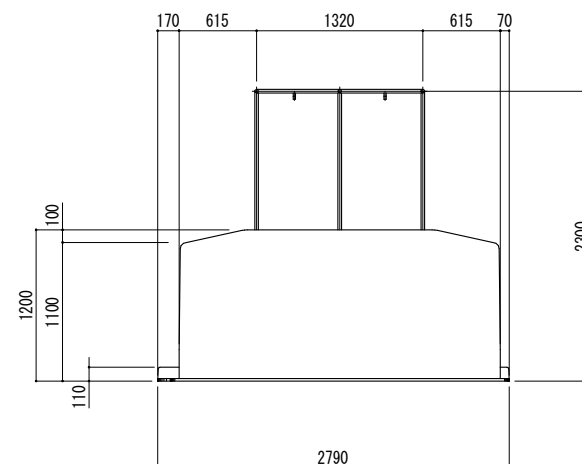
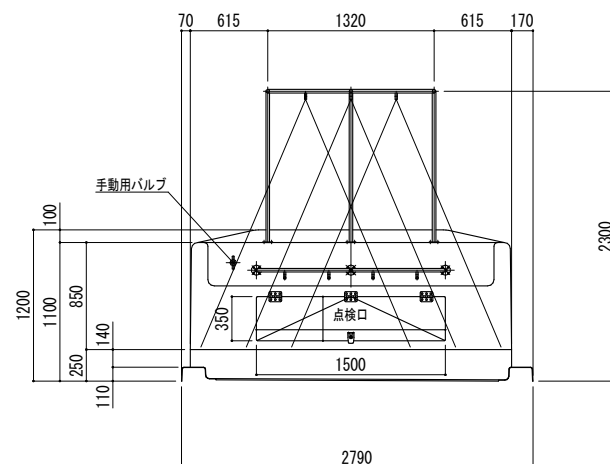
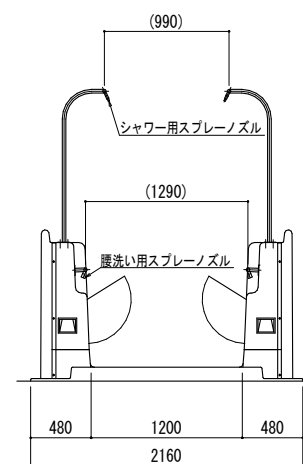
- 以下は別途工事。

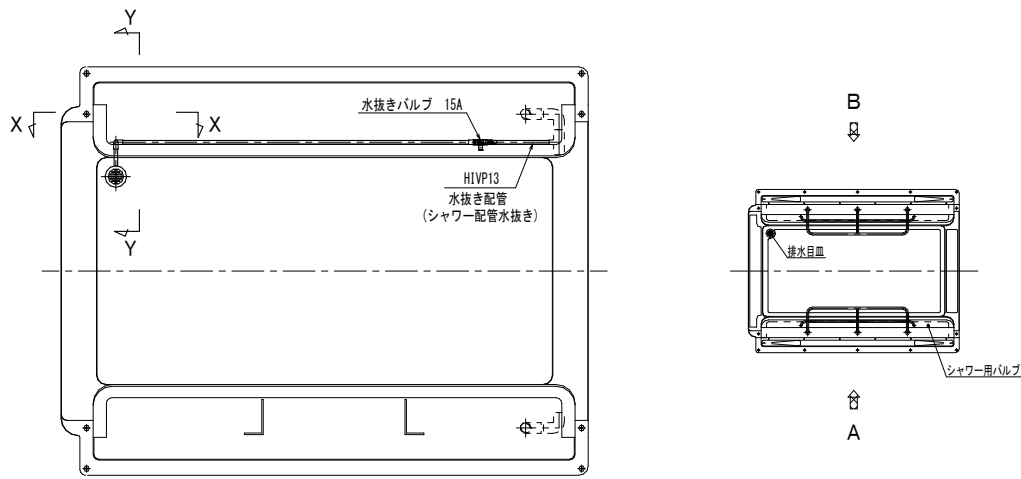
- 1) 本体設置用床工事。
- 2) 本体位置決め用墨出し工事。
- 3) 本体までの給排水設備工事。(本体との接続を含む)
- 4) 本体と周囲の取り合い部コーキング工事。

- 2) 本体位置決め用墨出し工事。

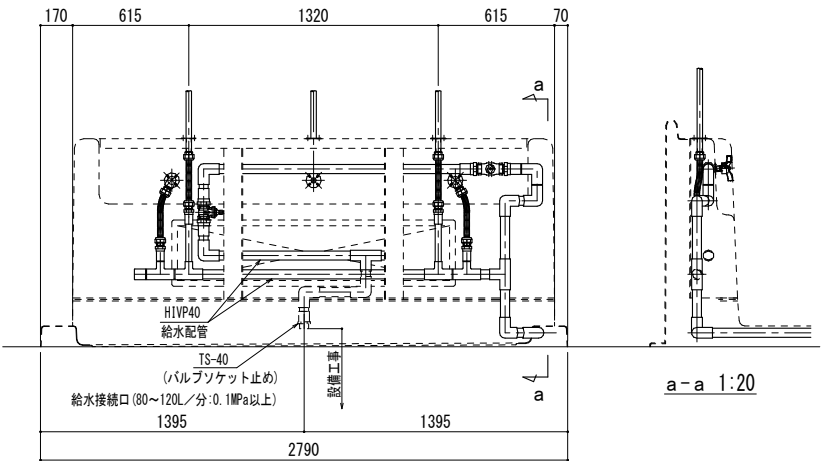
- 3) 本体までの給排水設備工事。(本体との接続を含む)

- 4) 本体と周囲の取り合い部コーキング工事。

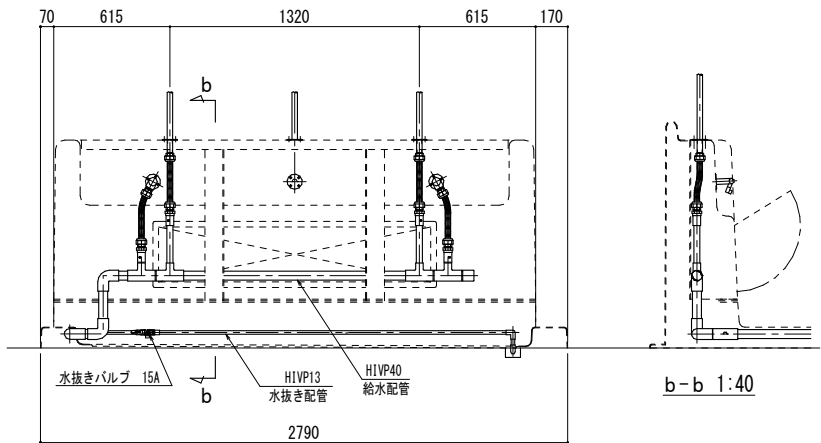




底部配管図 1:40

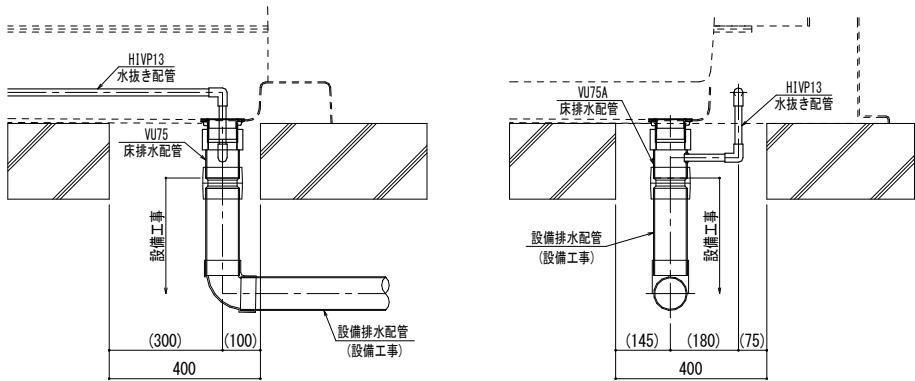


A矢視配管図 1:40



B矢視配管図 1:40

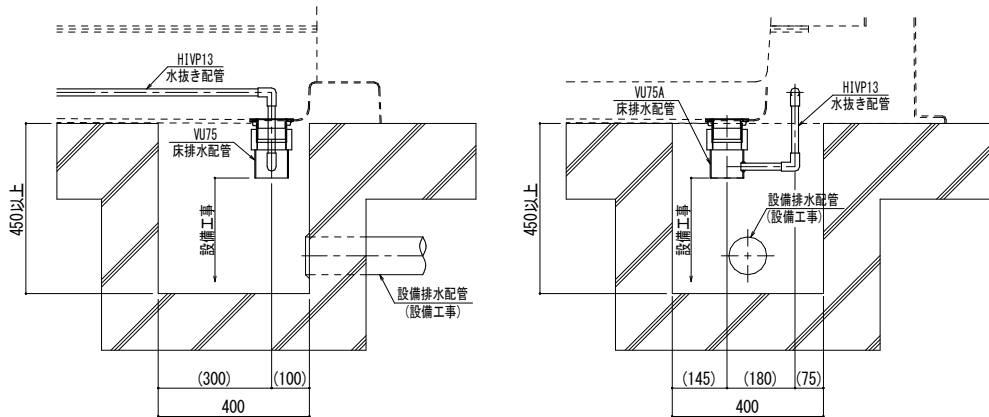
排水部詳細(ピット仕様)



X-X 排水部詳細(ピット仕様) 1:20

Y-Y 排水部詳細(ピット仕様) 1:20

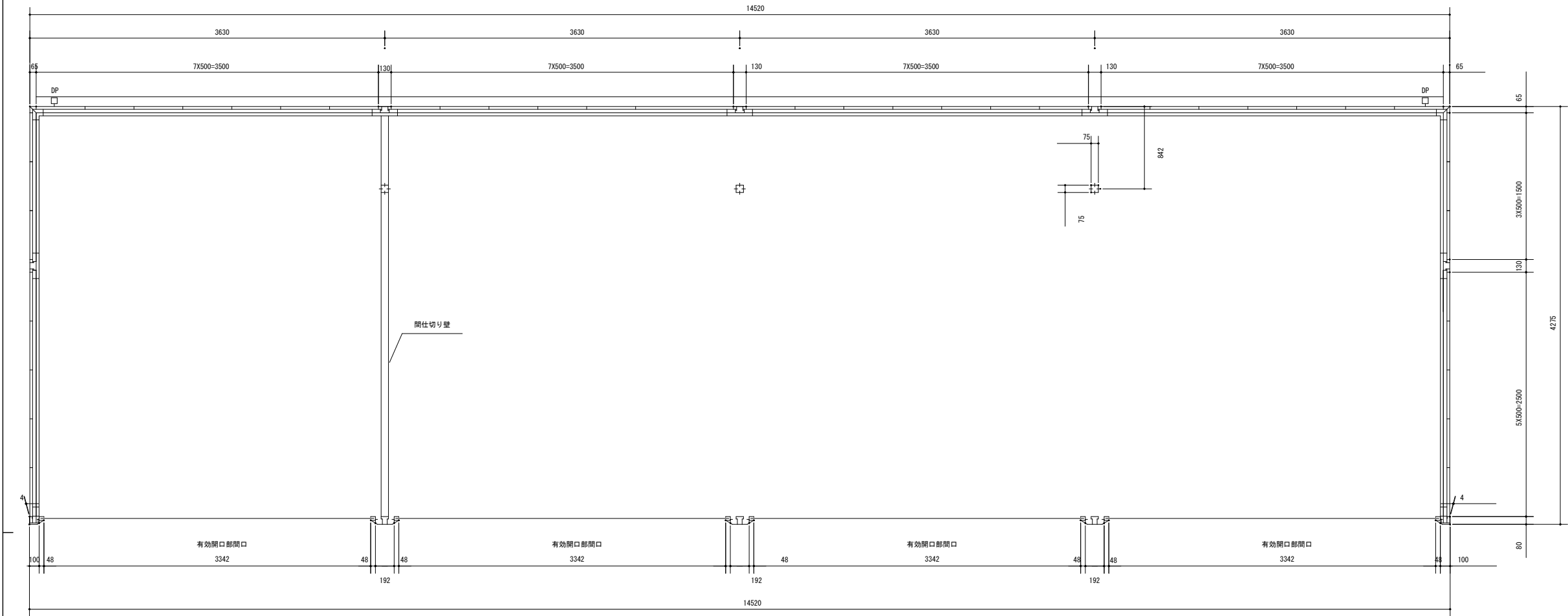
排水部詳細(排水樹仕様)



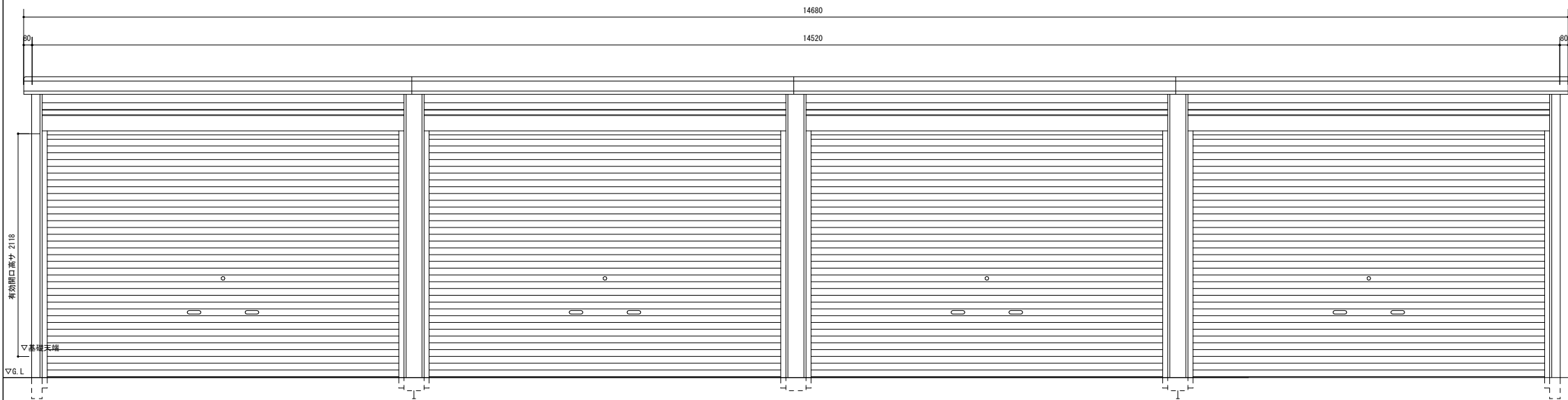
X-X 排水部詳細(排水樹仕様) 1:20

Y-Y 排水部詳細(排水樹仕様) 1:20

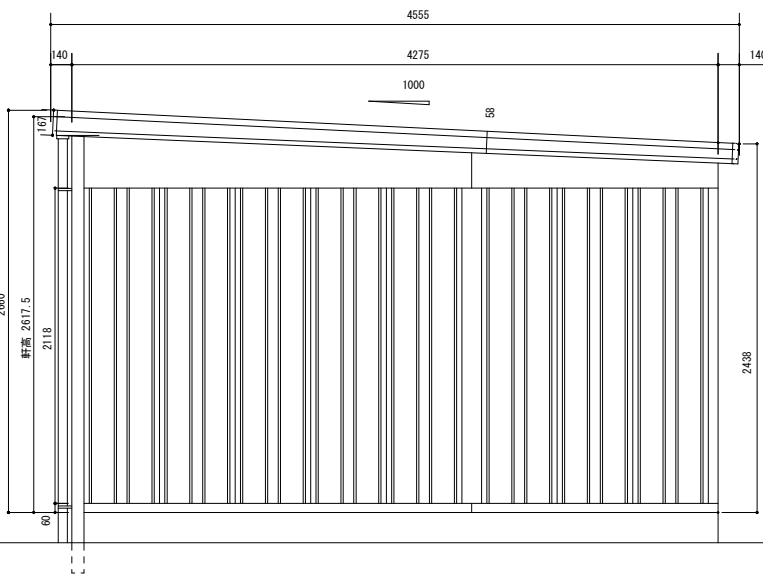
部材の材質や厚さについては、仕様・部品断面図に記載しています。



平面図



正面立面図



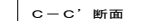
側面立面図

阿賀野市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 A-63
	図面名称 物置平面図・立面図	縮尺 A3- 1 : 50 A1- 1 : 25	意 構 電 機

2026/03/09 20:59:45



基礎詳細図



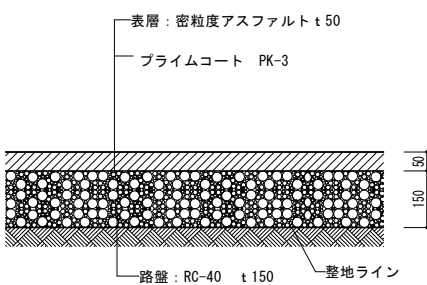
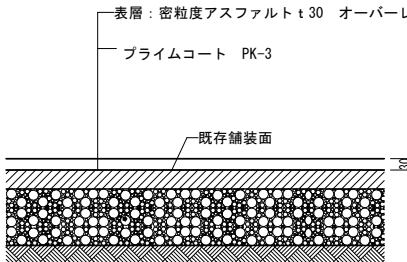
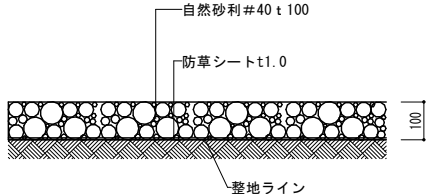
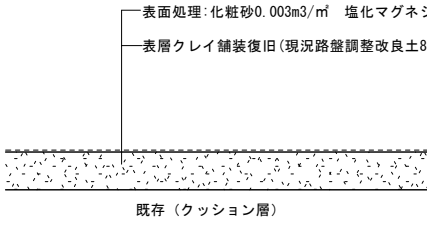
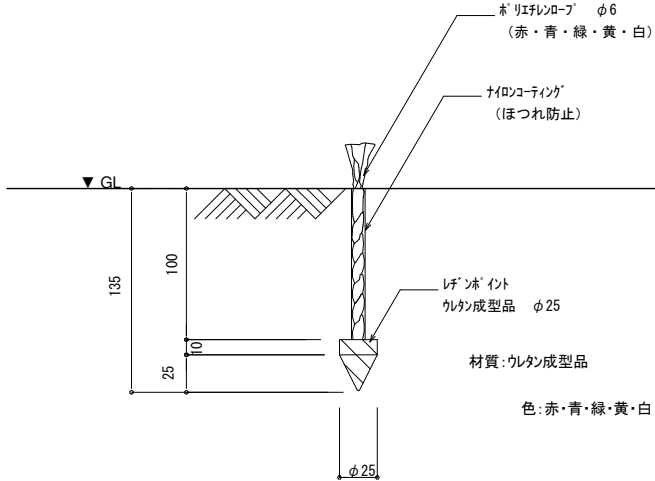
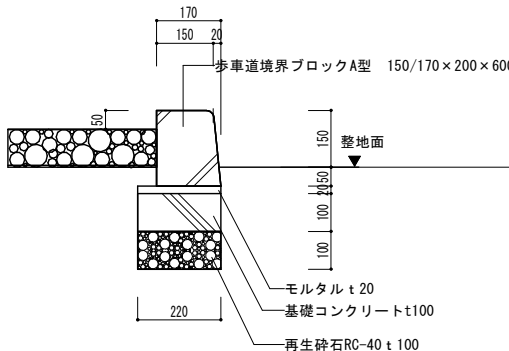
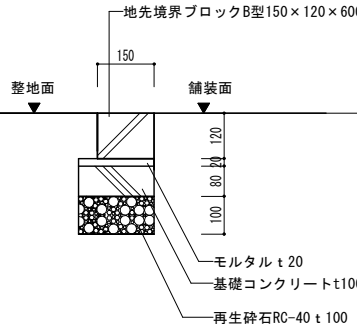
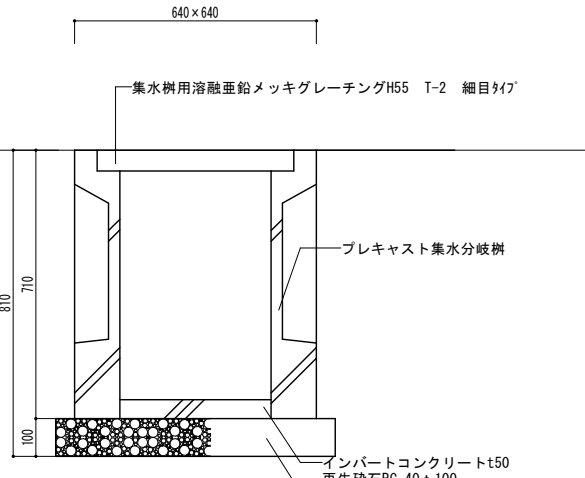
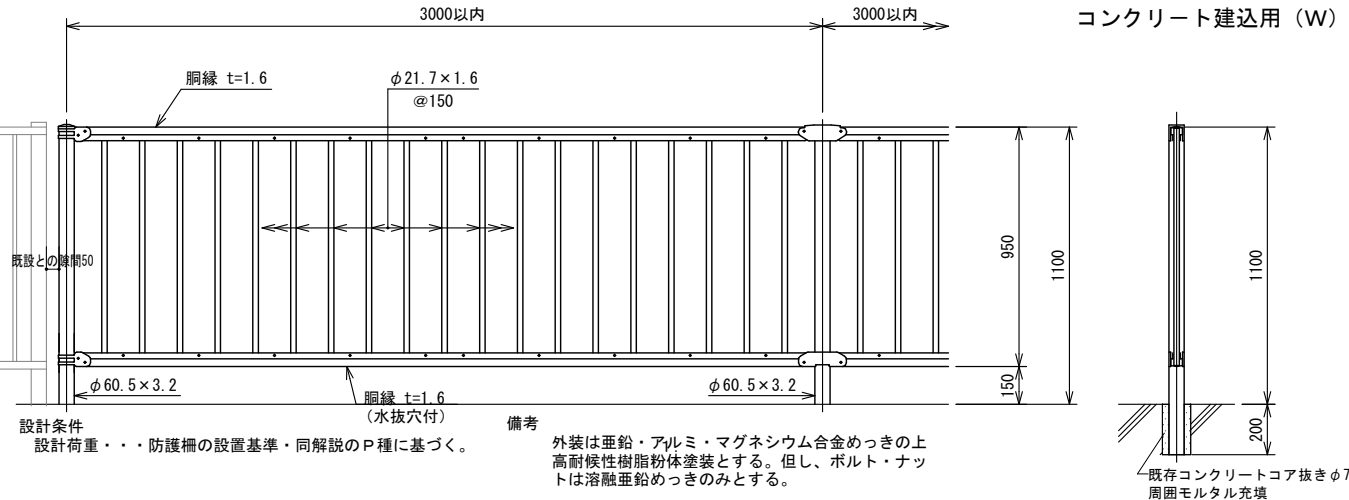
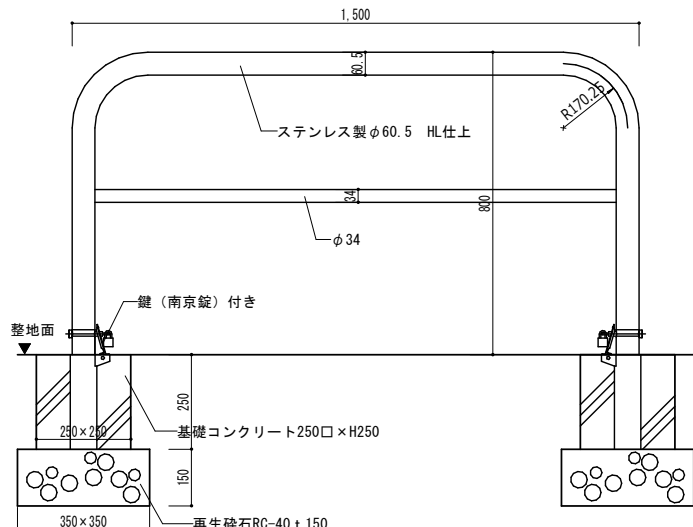
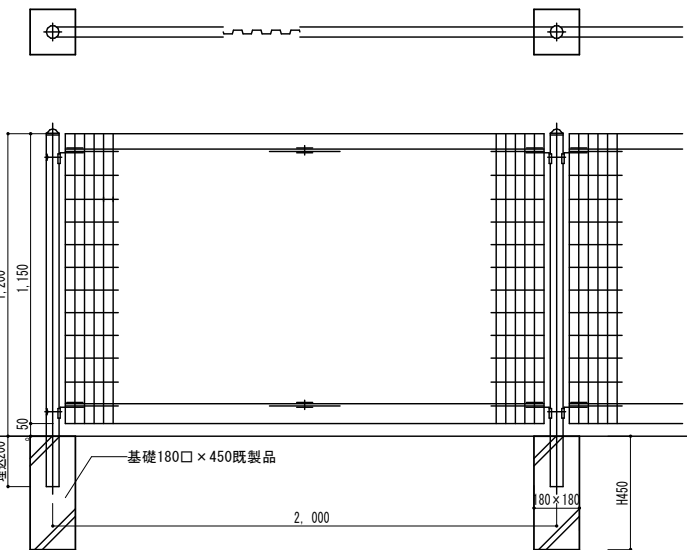
工事名称
学校屋内プール整備工事（建築）

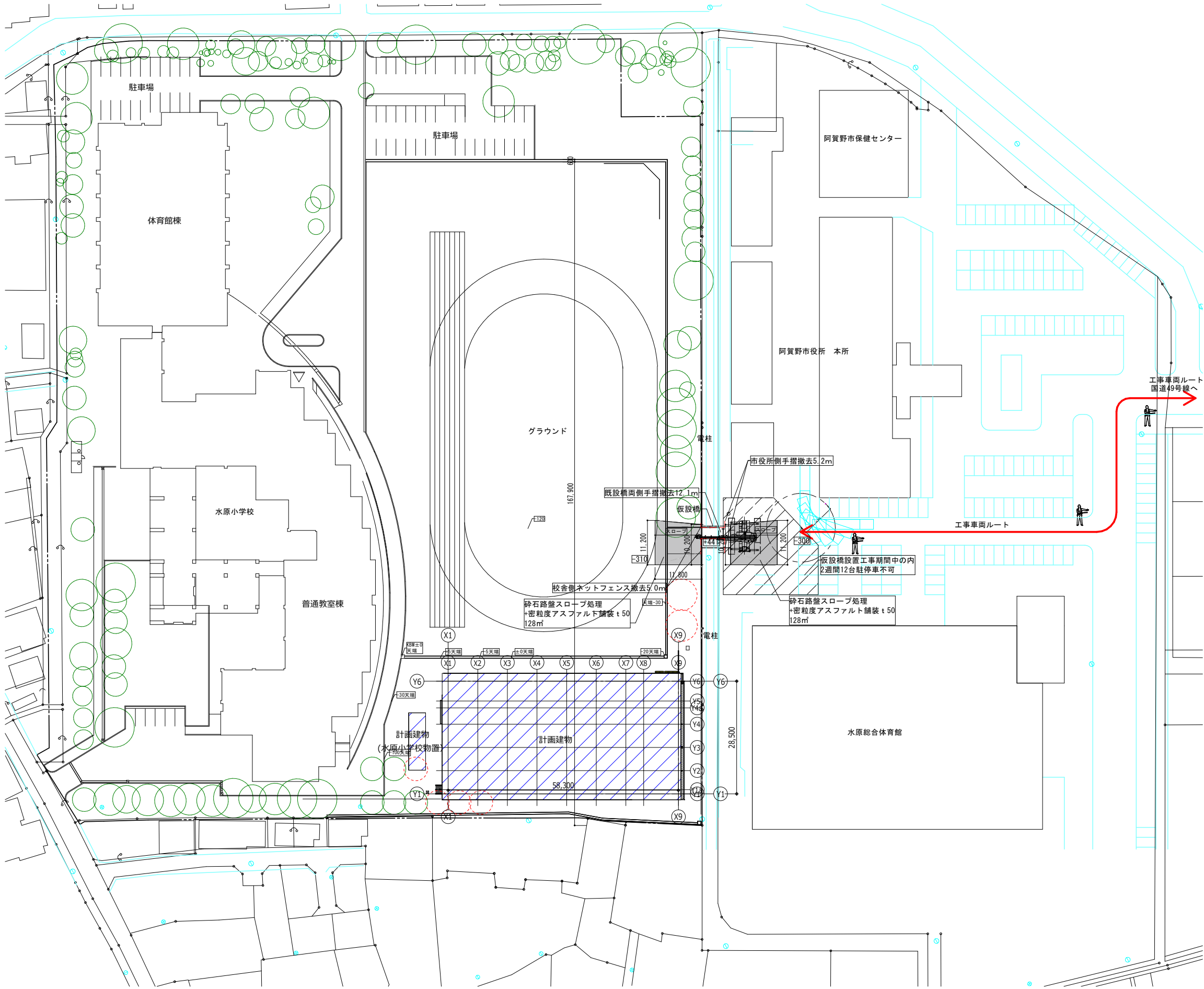
図面名称
物置基礎伏図・基礎詳細図

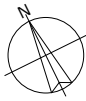
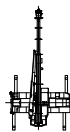
区分
実施設計

A-65

意	林
電	林

A	アスファルト舗装	S-1:20	B	アスファルト舗装補修	S-1:20	C	砂利敷	S-1:20	D	クレイ舗装復旧	S-1:20
											
E	グラウンドポイント復旧	S-1:5	F	コンクリート縁石 A型	S-1:20	G	コンクリート縁石 B型	S-1:20	H	集水樹 車道用	S-1:20
											
I	車止めバリカー	S-1:20	J	小学校側スチールネットフェンス復旧	S-1:30	K 橋 スチール手摺 復旧 L 市役所側 スチール手摺復旧 					
											
阿賀野市					工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）		区分 実施設計		図面番号 G-02		
					図面名称 外構詳細図（1）		縮尺 A3- 1 : 20 A1- 1 : 10		意 構 電 機		

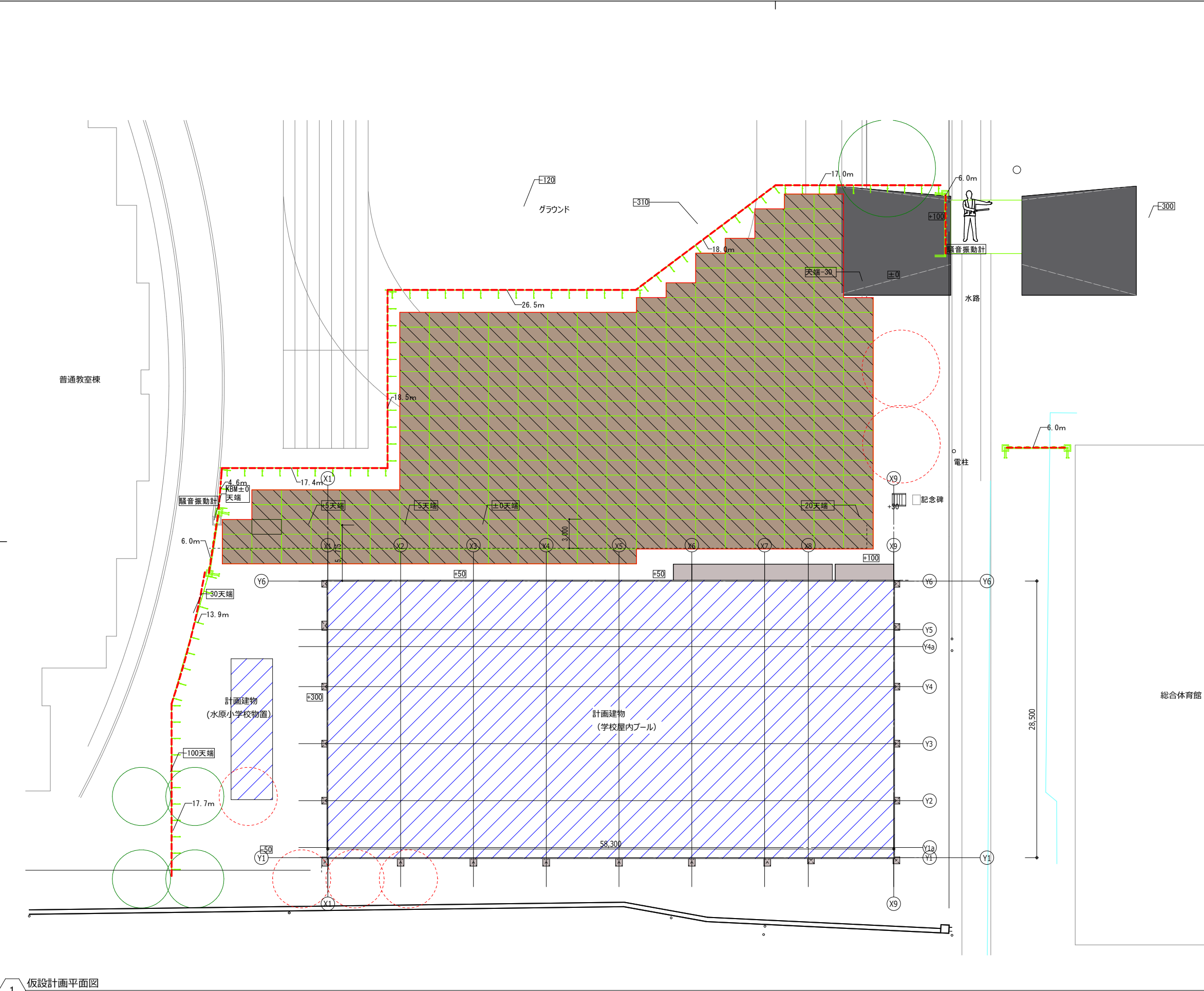


凡例		
方位		
	仮設計画 凡例 数量表	
記号	名称・仕様	数量
	交通誘導警備員 クレーン作業時	20日・人
	交通誘導警備員 工事・撤去期間	15日・人
	25t ラフテレーンクレーン オペレーター共	5日 2回
	仮設橋設置クレーン下 仮設鉄板敷 6枚 27㎡	2回
	地業工事 重機下 仮設鉄板敷 2枚 9㎡	2回
	既設橋両側手摺撤去	12.1m
	水路校舎側ネットフェンス撤去	5.0m
	水路市役所側手摺撤去	5.2m
	スロープ設置 養生シート：PP土シート 砕石路盤：再生砕石RC-40 密粒度アスファルト舗装 t 50	256㎡ 77m3 256㎡
	スロープ撤去	256㎡
	仮設橋 設置及び撤去	一式

1 仮設橋配置図
1 : 1000

阿 賀 野 市

工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 K-01
図面名称 仮設計画図（解体工事前）	縮尺 A3- 1 : 1000 A1- 1 : 500	意 構 電 機



凡例		
方位		
仮設計画 凡例 数量表		
記号	名称・仕様	数量
	交通誘導警備員 工事期間（延べ人数）	220日・人
	仮設鉄板敷 1524×3048×22mm 架払い手間共 6ヶ月	1,524㎡
	仮囲鉄板 基本料 修理費含む H=2.0m t=1.2mm w=500 - 9ヶ月	129m
ノコギリ	ノコギリ-ト W=6.0×H=1.8 存置期間9ヶ月	3 か所
	仮囲いA型ハ「リケート」 A型単管ハ「リケート」 3ヶ月	147m
室内空気 環境測定 費	6物質：1室×1回測定（施工後） 拡散方式（ハ「リケート」法） 分析費・報告書作成料を含む	2か所
室内空気 環境測定 費	13物質：1室×1回測定 吸引方式（ア「クティ」法） 分析費・報告書作成料を含む	2か所
騒音振動計	11か月	2か所
水替費	0以上40 (m3/h) 未満作業時排水 口径150mm 揚程10m 出力7.5kW	3か所

1 仮設計画平面図
1 : 400

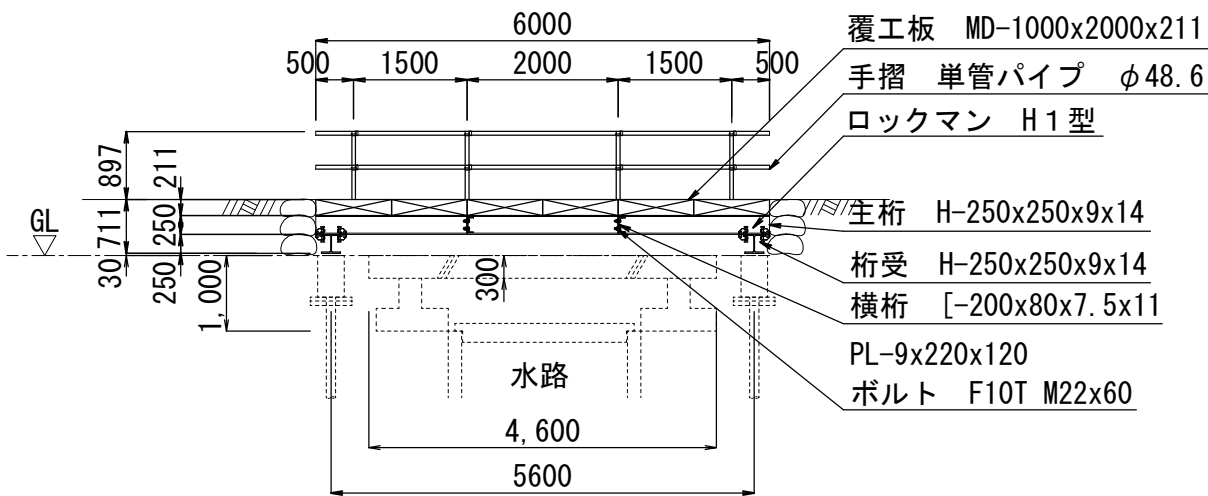
阿 賀 野 市

工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 K-02						
図面名称 仮設計画図（建築工事前）	縮尺 A3-図面表記による A1-図面表記による	<table><tr><td>意</td><td>構</td><td></td></tr><tr><td>電</td><td>機</td><td></td></tr></table>	意	構		電	機	
意	構							
電	機							

仮設橋構造図

A-A断面図

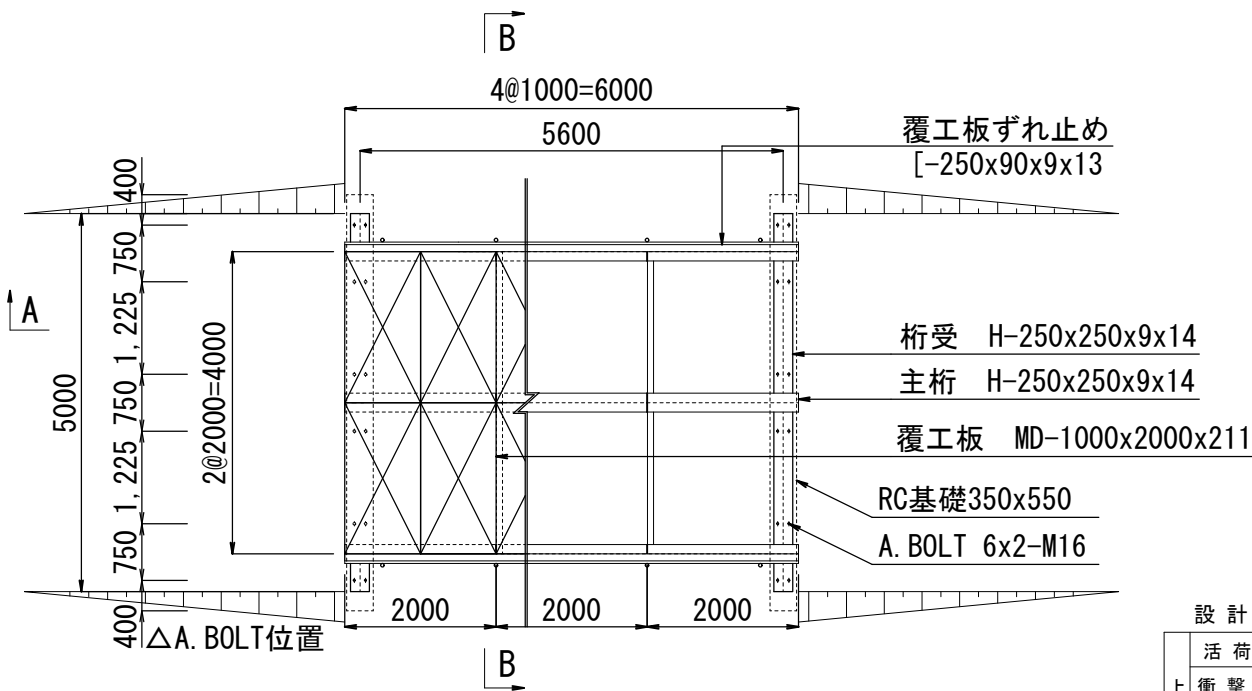
S=1:100



- ※ 端部の土留めは「土のう積み」で対応する。
※ 現地盤と計画地盤の位置は参考です。

平面図

S=1:100

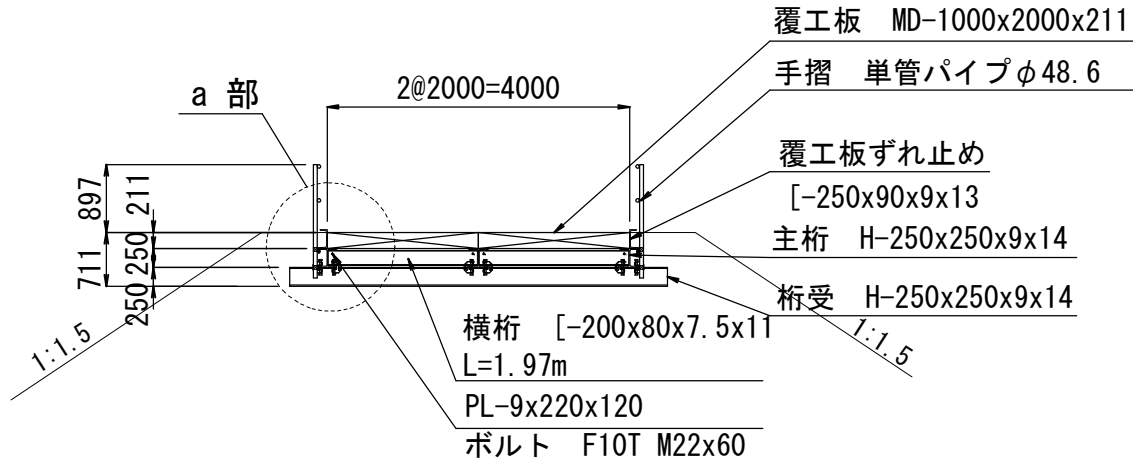


設計条件

活荷重	T-20、60tラフター、低床トレーラー 通行
衝撃荷重	i = 0.30 但し 覆工板 は 0.40
横断勾配	Level
縦断勾配	Level
たわみ	L / 400 且 2.5 cm
許容応力度の割増係数	1.5
主な適用設計標準	・道路橋示方書・同解説Ⅰ共通編、Ⅱ鋼橋編 平成24年3月(社)日本道路協会 ・道路土工、仮設構造物工指針 平成11年3月(社)日本道路協会

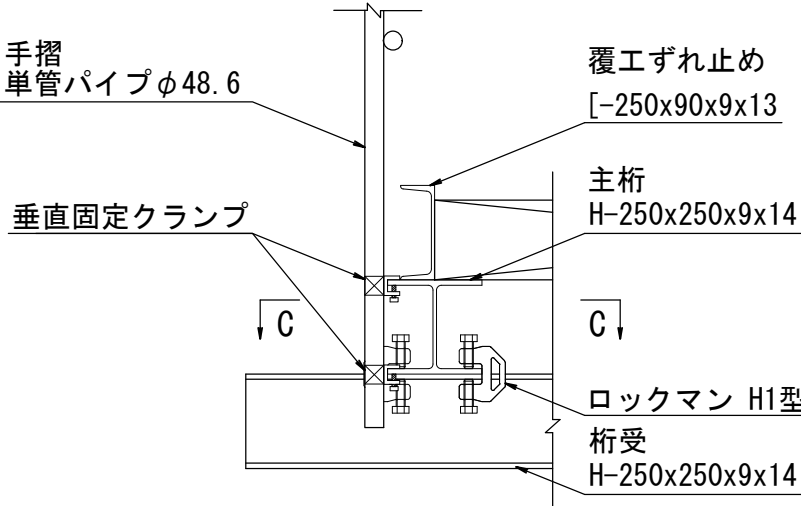
B-B断面図

S=1:100



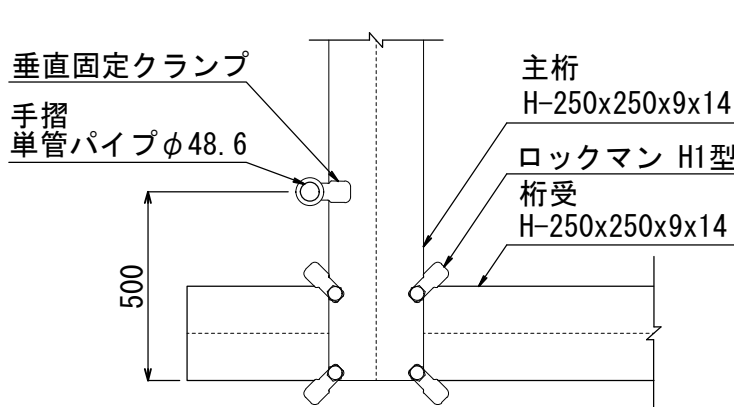
a部詳細図

S=1:20



C-C断面図

S=1:20



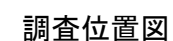
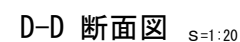
材料表

品名	規格	長さ(m)	単位質量(kg)	単位	数量	1個当りの重量(kg)	重量(kg)	摘要
覆工板	MD-1000x2000x211		440.00	kg/ヶ	12	440.0	5,280	
H形鋼	H-250x250x9x14	6.00	71.80	kg/m	3	430.8	1,292	主桁
H形鋼	H-250x250x9x14	5.00	71.80	kg/m	2	359.0	718	桁受
溝形鋼	[-250x90x9x13	6.00	34.60	kg/m	2	207.6	415	覆工ずれ止め
ロックマン	H1		3.10	kg/ヶ	24	3.1	74	
溝形鋼	[-200x80x7.5x11	1.97	24.60	kg/m	4	48.5	194	横桁
スティフナー	PL-9x220x120		1.87	kg/ヶ	8	1.9	15	横桁取付用
ボルトナット	F10T M22x60		0.53	kg/ヶ	16	0.5	8	横桁取付用
単管パイプ	φ48.6	6.00	2.73	kg/m	4	16.4	66	
単管パイプ	φ48.6	1.50	2.73	kg/m	8	4.1	33	
垂直固定クランプ			1.00	kg/ヶ	16	1.0	16	
兼用直行クランプ			0.74	kg/ヶ	16	0.7	11	
単管キャップ					16			
クランプカバー					16			
合計							8,122	

阿賀野市

工事名称 学校屋内プール建設工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 KB-01
図面名称 仮設橋構造図（1）	縮尺 A3-1:100 1:20 A1-1:200 1:40	意（構） 電 機

杭基礎伏図 S=1:100

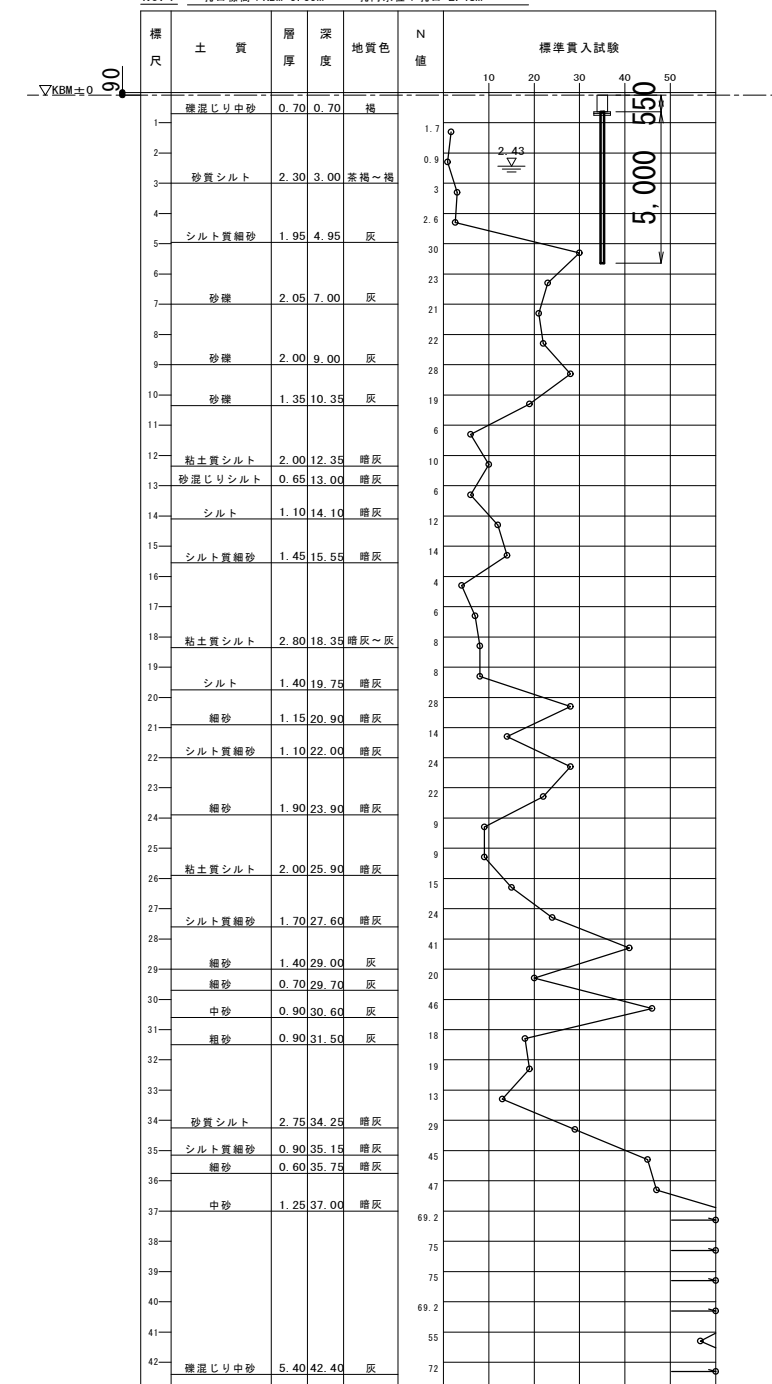


工 法	環境パイル工法同等 (公的な性能証明を取得した木杭工法)
杭 径	120φ
杭 長	5.0m
長期許容支持力	Ra = 47.5 kN/本

*SWS試験を含む
 *高止まりの場合は、施工マニュアルに従って支持力確認後、杭頭カット可とする。

コンクリート	Fc18SL15	JIS規格品	捨コン
	Fc21SL15	JIS規格品	構造体補正適用
鉄 筋	SD295	JIS規格品	
アンカーボルト	SNR400B	JIS規格品	

*コンクリート試験は公共建築工事標準仕様書(令和7年版)による



ボーリング柱状図

[illegible]

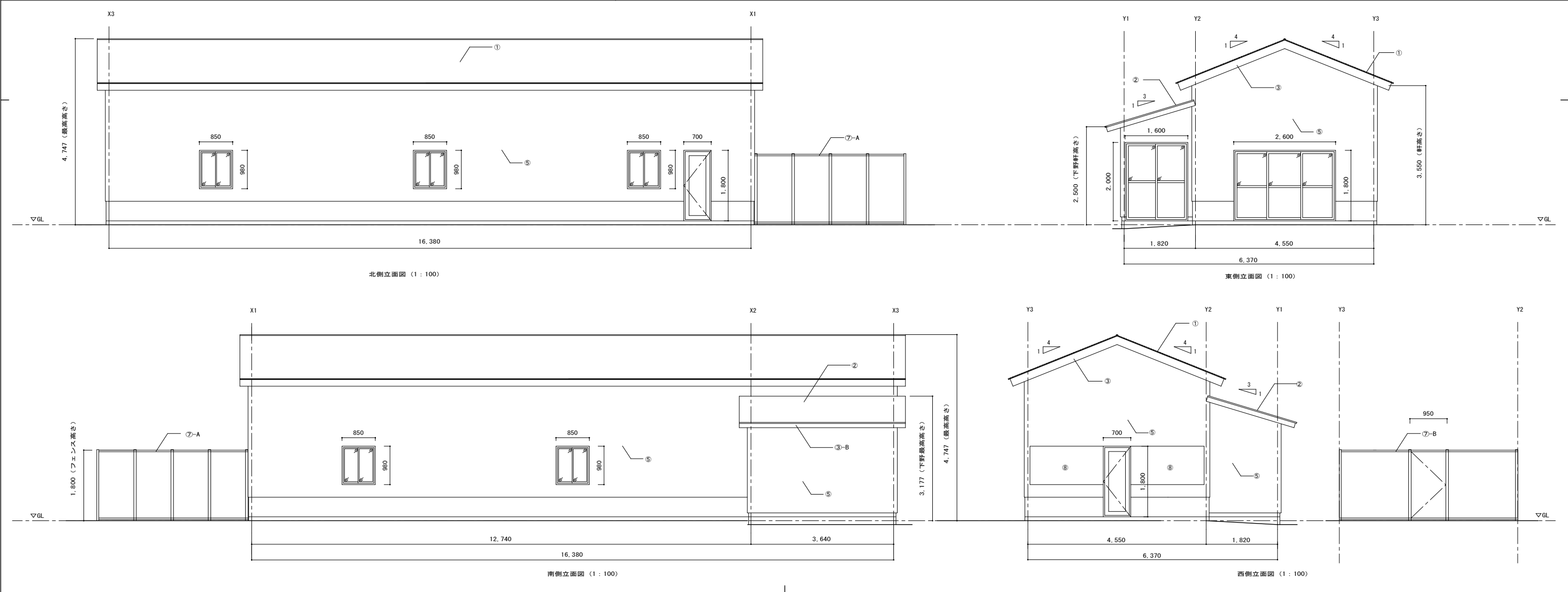
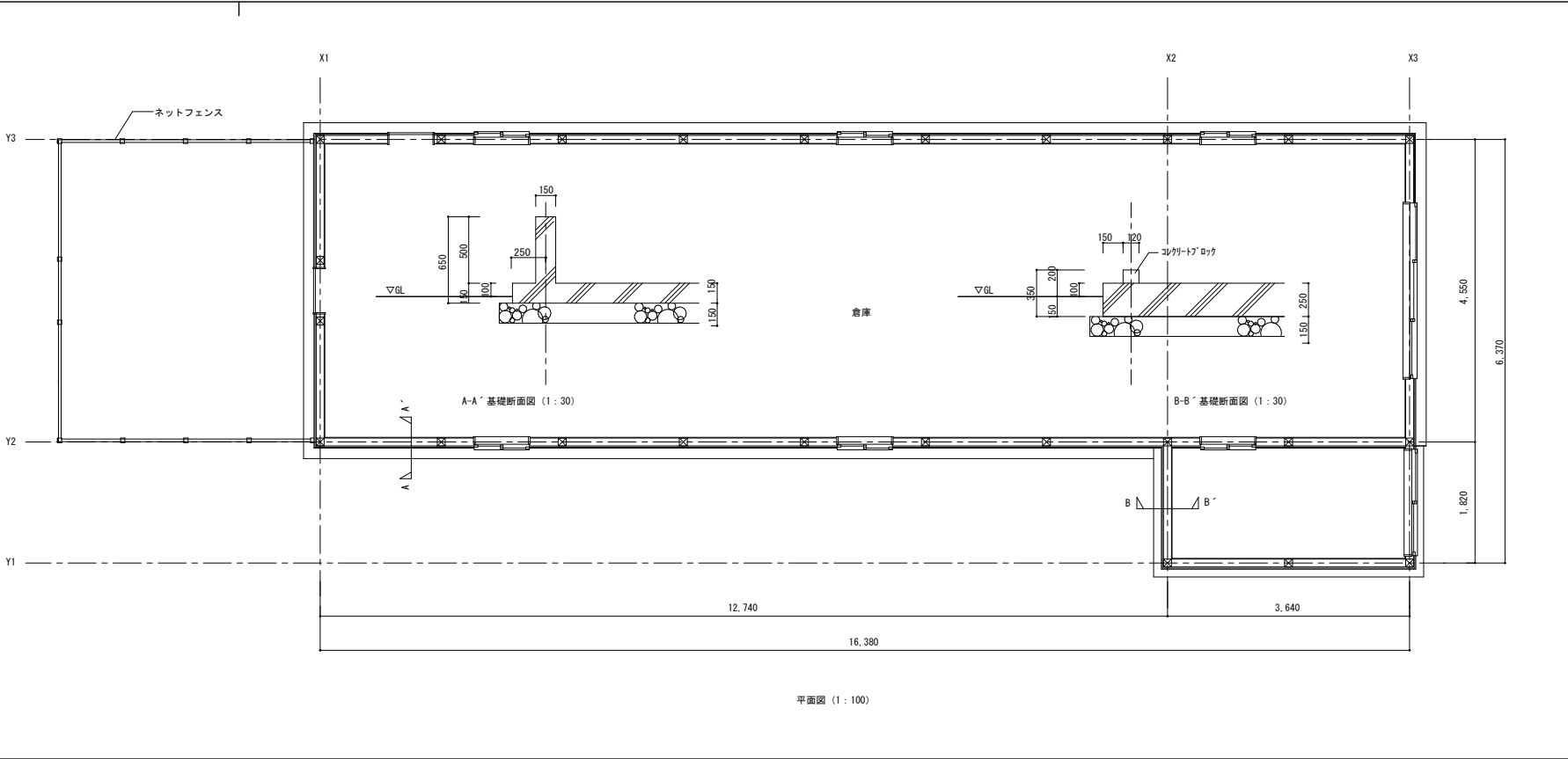
⑥ 石綿含有建材の除去及び処理	2 石綿粉じん・・・ 濃度測定・・・	測定方法 ・自動測定器による測定 <table><tr><th colspan="2">測定名称</th><th colspan="2">測定方法</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td></td><td colspan="2">粉じん相対濃度(デジタリ粉じん)計、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リファクタバ-モ-タ-等)の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td></tr><tr><td>・測定 5</td><td></td><td colspan="2"></td></tr></table> ・JIS K 3850-1に基づいた測定 <table><tr><th colspan="2">測定名称</th><th>ダグ-ンフィル 直径(mm)</th><th>試料の吸引 流量(L/min)</th><th>試料の吸引 時間(min)</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td>・測定 5</td><td>25</td><td>5</td><td>30</td></tr><tr><td colspan="2">・</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・測定</td><td>・</td><td>47</td><td>10</td><td>120</td></tr><tr><td>・測定</td><td>・</td><td>47</td><td>10</td><td>240</td></tr><tr><td>・測定</td><td>・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	測定名称		測定方法		・測定 4		粉じん相対濃度(デジタリ粉じん)計、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リファクタバ-モ-タ-等)の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定		・測定 5				測定名称		ダグ-ンフィル 直径(mm)	試料の吸引 流量(L/min)	試料の吸引 時間(min)	・測定 4	・測定 5	25	5	30	・					・測定	・	47	10	120	・測定	・	47	10	240	・測定	・				⑦ 追加特記	⑤ 工事機械・・・ (移動式クレーン) (排出ガス対策型・等建設機械)・・・	※移動式クレーンの選定に当たっては、自立できるもので、施工条件、近隣環境等と施工計画との関連を検討して、安全な作業ができる能力を持った機械を選定しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、作業範囲、作業条件を考慮して、安定度、接地圧、アウトリガーの反力等の検討・確認を行い、適切な作業地盤上で使用しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、高所及び敷地周辺から、吊荷、吊具等の落下、飛散等に十分注意すると共に、これらによる危害を防止するための措置を講じなければならない。 ※共通事項特記仕様書 「排ガス対策型建設機械等に関する特記仕様書」による。				
	測定名称		測定方法																																																
	・測定 4		粉じん相対濃度(デジタリ粉じん)計、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器(リファクタバ-モ-タ-等)の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																
	・測定 5																																																		
	測定名称		ダグ-ンフィル 直径(mm)	試料の吸引 流量(L/min)	試料の吸引 時間(min)																																														
	・測定 4	・測定 5	25	5	30																																														
	・																																																		
	・測定	・	47	10	120																																														
	・測定	・	47	10	240																																														
	・測定	・																																																	
3 石綿含有吹付け材の除去	除去工法 ※解体共仕第6章3節による。 ・	(6.3.2)		⑥ 建設廃棄物の処理等 1 再生資材の利用 下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。 <table><tr><th>再生資材名</th><th>規格</th><th>使用箇所</th><th>再資源化施設名・所在地</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	再生資材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考																																										
再生資材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考																																															
4 石綿含有保温材・等の除去	除去工法 ※粉じん飛散抑制剤等による湿潤化の後、手ばらして行う。 ・掻き落とし・破砕・切断等による除去を行う。 ※「3 石綿含有吹付け材の除去」により、作業場を隔離する。	(6.4.1)		2 建設発生土の利用 盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。 <table><tr><th>発注機関</th><th>工事名</th><th>発生場所</th><th>施工会社名・連絡先</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考																																										
発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考																																															
5 除去した石綿含有吹付け材等のこん包及び飛散防止	除去した石綿含有吹付け材・保温材等のこん包及び飛散防止 ※密封処理(二重袋梱包) ※湿潤化 ・固型化(※セメント固化・)	(6.3.2)(6.4.3)		3 建設発生土の搬出 工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出するものとして積算している。 <table><tr><th>受入工事名／施設名称</th><td></td><td></td></tr><tr><th>工事場所／施設所在地</th><td></td><td></td></tr><tr><th>連絡先</th><td></td><td></td></tr><tr><th>仮置場所の有無</th><td></td><td></td></tr><tr><th>備考</th><td></td><td></td></tr></table>	受入工事名／施設名称			工事場所／施設所在地			連絡先			仮置場所の有無			備考																																		
受入工事名／施設名称																																																			
工事場所／施設所在地																																																			
連絡先																																																			
仮置場所の有無																																																			
備考																																																			
6 石綿含有成形板・の除去	作業場の区画 建物内部で除去を行う場合、除去作業場所と他の場所を隔てるため、開閉部位(出入口、換気口、窓等)は閉とし、ガラスの破損箇所等で閉となっている部位を養生シート等で塞ぐ。 石綿含有成形板の種類 <table><tr><th>材料名</th><th>使用部位</th><th>厚さ(mm)</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※上記以外に石綿含有が疑われる建材があった場合は、速やかに監督員と協議すること。	材料名	使用部位	厚さ(mm)	備考																					(6.5.1)		4 建設廃棄物の搬出 工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとして積算している。 <table><tr><th>搬出する廃棄物名</th><td></td><td></td></tr><tr><th>処理施設名称・</th><td></td><td></td></tr><tr><th>施設所在地・</th><td></td><td></td></tr><tr><th>連絡先</th><td></td><td></td></tr><tr><th>備考</th><td></td><td></td></tr></table>	搬出する廃棄物名			処理施設名称・			施設所在地・			連絡先			備考										
材料名	使用部位	厚さ(mm)	備考																																																
搬出する廃棄物名																																																			
処理施設名称・																																																			
施設所在地・																																																			
連絡先																																																			
備考																																																			
7 石綿含有仕上塗材の除去	除去工法 ・集じん装置付き超高压水洗工法 ・剥離剤併用手工具ケレン工法 ・集じん装置付きディスクグラインダーケレン工法 ・ 石綿則及び大気汚染防止法に基づき除去を行い、定められた工法による除去が困難な場合は、監督職員と協議すること。	(6.6.1)		<table><tr><th>搬出する廃棄物名</th><td></td><td></td></tr><tr><th>処理施設名称・</th><td></td><td></td></tr><tr><th>施設所在地・</th><td></td><td></td></tr><tr><th>連絡先</th><td></td><td></td></tr><tr><th>備考</th><td></td><td></td></tr></table>	搬出する廃棄物名			処理施設名称・			施設所在地・			連絡先			備考																																		
搬出する廃棄物名																																																			
処理施設名称・																																																			
施設所在地・																																																			
連絡先																																																			
備考																																																			
8 除去した石綿含有吹付け材等の保管、運搬、処分等	除去した石綿等の処理 ※各種廃棄物分類に応じた最終処分場で埋立処分 ・中間処理 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設において溶融処理 ・大臣認定を受けた無害化処理施設において無害化処理	(6.3.3)(6.4.3)(6.5.3)(6.6.4)		<table><tr><th>搬出する廃棄物名</th><td></td><td></td></tr><tr><th>処理施設名称・</th><td></td><td></td></tr><tr><th>施設所在地・</th><td></td><td></td></tr><tr><th>連絡先</th><td></td><td></td></tr><tr><th>備考</th><td></td><td></td></tr></table> 上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。 なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。 ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。	搬出する廃棄物名			処理施設名称・			施設所在地・			連絡先			備考																																		
搬出する廃棄物名																																																			
処理施設名称・																																																			
施設所在地・																																																			
連絡先																																																			
備考																																																			
⑦ 追加特記	1 公共事業労務費・調査への協力・ 2 工事監理方式・ 3 適用基準等・ 4 工事成績評定・ ⑤ 工事機械・・・ (機械の選定)・・・ (組立及び解体)・ (使用及び移動)・	※協力する 共同監理・有り・無し ・営繕工事電子納品要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課施設評価室監修)※工事運行マニュアル(新潟県土木部都市局営繕課作成)・ ※受注者は、工事成績評定の対象となる工事施工において、自ら立案し実施した創意工夫や工事特性に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項について、工事完了までに所定の様式により提出することができる。(様式等は、工事運行マニュアルによる。) ※機械の選定に当たっては、地域の安全及び環境対策上、転倒、騒音、振動等について十分注意して行なわなければならない。また工事規模、施工方法等に見合った、安全な作業ができる能力をもった機械を選定しなければならない。 機械の能力を十分に把握・検討し、その能力を超えて使用してはならない。 ※機械の組立及び解体に当たっては、機械に精通した者の直接の指導により、定められた手順を厳守しなければならない。 ※建設機械を使用し又は移動させる場合は、機械類に関する関係法令を厳守し、架線その他の構造物に接触し、若しくは定められた範囲以上に近接し、又は道路等に損害を与えることがないようにしなければならない。 ※建設機械を作動させる範囲は、原則として工事現場内としなければならない。 やむを得ず工事現場外で使用させる場合には、作業範囲内へ立ち入りを制限する等措置を講じなければならない。 ※架線、構造物又は工事現場の境界に近接して建設機械を使用する場合には、車止めの措置、ブームの回転に対するストッパーの使用、近接電線に対する絶縁材の装着、見張り員の配置等の措置を講じなければならない。	⑤ 工事機械・・・ (移動式クレーン) (排出ガス対策型・等建設機械)・・・	※移動式クレーンの選定に当たっては、自立できるもので、施工条件、近隣環境等と施工計画との関連を検討して、安全な作業ができる能力を持った機械を選定しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、作業範囲、作業条件を考慮して、安定度、接地圧、アウトリガーの反力等の検討・確認を行い、適切な作業地盤上で使用しなければならない。 ※移動式クレーンを使用する場合には、高所及び敷地周辺から、吊荷、吊具等の落下、飛散等に十分注意すると共に、これらによる危害を防止するための措置を講じなければならない。 ※共通事項特記仕様書 「排ガス対策型建設機械等に関する特記仕様書」による。																																															
番号に○印を付けたものを適用する。																																																			

阿賀野市

工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 D-02
図面名称 解体工事特記仕様書（2）	縮尺 A3- ---- A1- ----	⑧ 構 電 機

外 部 仕 上 表			
①	屋根	仕上	瓦葺（勾配4/10）
		下地	合板 t12 アスファルトフェルト
②		仕上	下野部分：金属スレート葺（勾配3/10）
		下地	合板 t12 アスファルトフェルト
③	破風	仕上	杉板 200×30
⑤	外壁	仕上	角波カラー鉄板t=15張
		下地	横胴縁 18×45@455
⑥-A	外部建具		アルミサッシ
⑥-B			アルミ片開き戸
⑦-A	フェンス		ネットフェンス W3800×H1800
⑦-B			ネットフェンス W4500×H1800（一部扉W950）
⑧	その他		金網（ステンレス）＋ポリカーボネート（波形）

内 部 仕 上 表			
倉庫	床		壁
	コンクリート直均し仕上金コテ		ベニヤ合板 t 9
主 要 構 造 材			
土台	120×120	桁	120×150
柱	120×120	梁	120×250
間柱	45×120	母屋	105×105
筋交い	45×90	小屋束	105×105
		方杖	105×105
		火打ち	90×90



阿 賀 野 市	工事名称 学校屋内プール整備工事（建築）	区分 実施設計	図面番号 D-03
	図面名称 既存外部倉庫	縮尺 A3- 図面表記による A1- 図面表記による	構 電 機

